

佐井村国民健康保険 第3期特定健康診査等実施計画

平成30年11月
佐井村

第1章	計画策定にあたって	
	1. 計画策定の趣旨	3
	2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ	3
	3. 計画期間	4
第2章	現状と課題把握	
	1. 保険者の特性把握	5
	(1) 基本情報	5
	(2) 医療費等の状況	8
	(3) 介護保険の状況	9
	(4) 主たる死因の状況	13
	2. 医療情報分析結果	15
	(1) 基礎統計	15
	(2) 高額レセプトの件数及び医療費	17
	① 高額レセプトの件数及び割合	17
	② 高額レセプト発生患者の疾病傾向	19
	(3) 疾病別医療費	23
	① 大分類による疾病別医療費統計	23
	② 中分類による疾病別医療費統計	27
	3. 生活習慣病に係る医療費	37
第3章	特定健康診査の実施状況	
	1. 特定健康診査の受診率	40
	2. 特定健康診査に係る主な取り組み	43
	3. 特定健康診査結果の分析	44
	(1) 有所見者割合	44
	(2) 質問別回答状況	47
	(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況	50
	4. 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策	51
第4章	特定保健指導の実施状況	
	1. 特定保健指導の実施率	52
	2. 特定保健指導に係る主な取り組み	57
	3. 特定保健指導の効果分析	58
	4. 特定保健指導対象者の分析	60
	(1) 保健指導レベル該当状況	60
	(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況	63
	(3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較	65
	5. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策	66
第5章	特定健康診査等実施計画	
	1. 目標	67
	2. 対象者数推計	67
	(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み	67
	(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み	67
	3. 実施方法	68

	(1) 特定健康診査の実施方法	68
	(2) 特定保健指導の実施方法	69
	4. 実施スケジュール	71
第6章 その他		
	1. 個人情報の保護	72
	(1) 個人情報保護関係規定の遵守	72
	(2) データの管理	72
	2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知	72
	3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し	72
	(1) 評価	72
	(2) 計画の見直し	72
	4. 事業運営上の留意事項	72
	(1) 各種健(検)診等との連携	72
	(2) 健康づくり事業との連携	72
年度別 特定健康診査結果分析		
	1. 有所見者割合	
	2. 質問別回答状況	
巻末資料		
	1. 用語解説集	
	2. 疾病分類表(2013年版)	

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

近年、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など、大きな環境変化に直面し、医療制度を今後も持続していくための構造改革が急務となっている。

このような状況に対応するため、健康と長寿を確保しつつ、医療費の伸びの抑制にもつながることから、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視することとし、高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号。以下「法」という。)に基づき、被保険者に対し生活習慣病に関する健康診査及び保健指導を実施することとされた。

佐井村国民健康保険においては、法第19条に基づき第1期特定健康診査等実施計画、第2期特定健康診査等実施計画を策定し特定健康診査及び特定保健指導を実施してきた。このたび、前期計画の計画期間満了に伴い、平成30年度を初年度とする第3期特定健康診査等実施計画を策定する。

2. 特定健康診査等実施計画の位置づけ

法第18条を踏まえるとともに、青森県において策定された各種計画、「佐井村健康増進計画」及び「佐井村国民健康保険データヘルス計画」で用いた評価指標を用いる等、それぞれの計画との整合性を図る。

3. 計画期間

第1期特定健康診査等実施計画及び第2期特定健康診査等実施計画は5年を一期としていたが、医療費適正化計画が6年一期に見直されたことを踏まえ、第3期特定健康診査等実施計画からは6年を一期として策定する(特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)より)。なお、計画期間は平成30年度から平成35年度とする。

■ 計画期間

平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
					

■ データ分析期間

- ・ 国保データベース(KDB)システムデータ
平成27年度～平成29年度(3年分)
- ・ 入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト
単年分析
平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)
年度分析
平成27年度…平成27年4月～平成28年3月診療分(12カ月分)
平成28年度…平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)
平成29年度…平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)
- ・ 健康診査データ
単年分析
平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)
年度分析
平成27年度…平成27年4月～平成28年3月健診分(12カ月分)
平成28年度…平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)
平成29年度…平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)

第2章 現状と課題把握

1. 保険者の特性把握

(1) 基本情報

本村の平成29年度における、人口構成概要を以下に示す。高齢化率(65歳以上)は42.9%であり、県との比較で1.4倍、同規模との比較で1.1倍となっている。また、国民健康保険被保険者数は720人で、村の人口に占める国民健康保険加入率は34.8%である。国民健康保険被保険者平均年齢は55.1歳である。

人口構成概要(平成29年度)

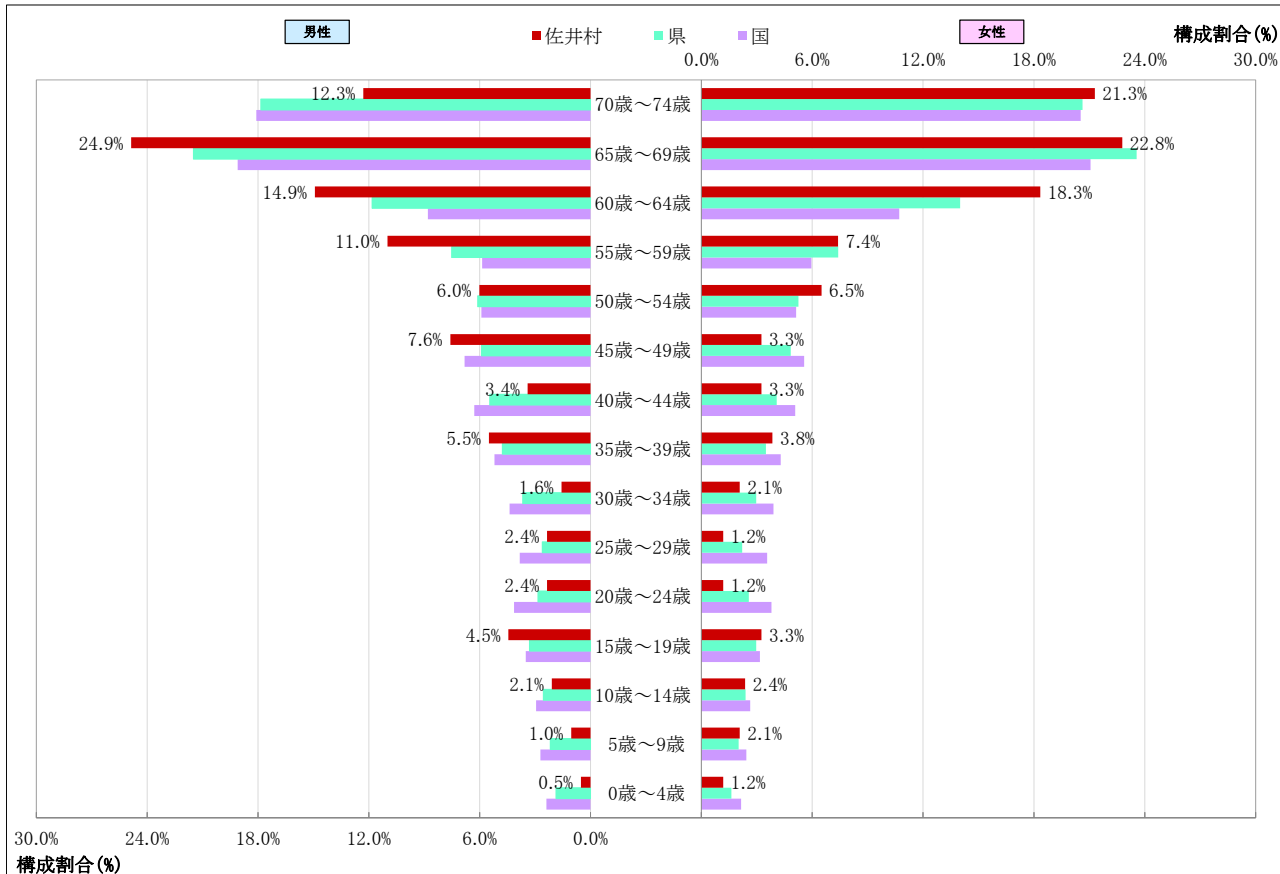
	人口総数(人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数 (人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
佐井村	2,066	42.9%	720	34.8%	55.1	4.2%	23.8%
県	1,297,015	30.1%	333,839	25.7%	53.7	6.6%	13.2%
同規模	2,628	38.3%	782	29.3%	53.4	5.5%	17.8%
国	125,640,987	26.6%	31,925,730	25.6%	51.1	8.0%	10.3%

※「県」は青森県を指す。以下すべての表において同様である。

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

佐井村「人口総数」「高齢化率」「国保加入率」は佐井村取得データによる

男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(平成29年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

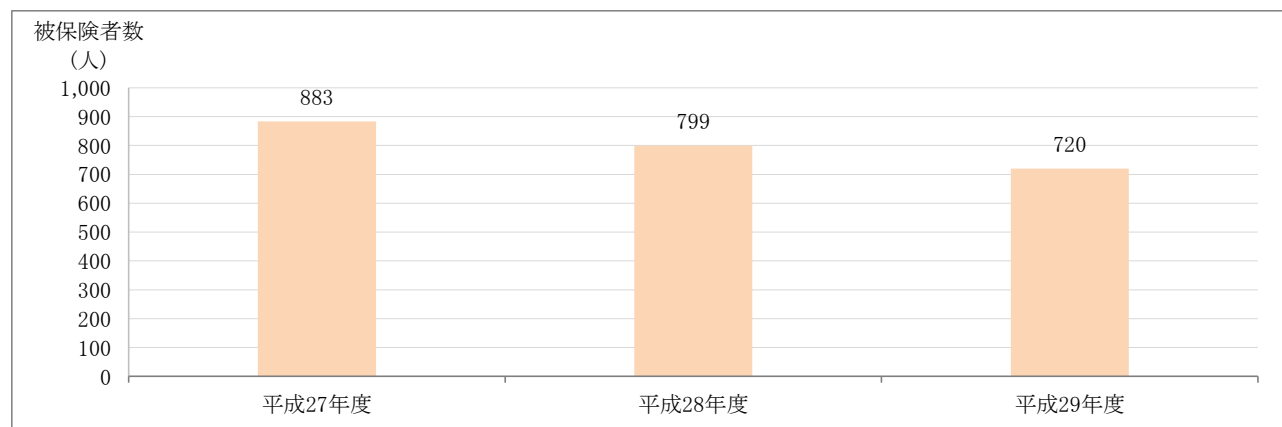
本村の平成27年度から平成29年度における、人口構成概要を年度別に示す。平成29年度を平成27年度と比較すると、国民健康保険被保険者数720人は平成27年度883人より163人減少しており、国民健康保険被保険者平均年齢55.1歳は平成27年度53.3歳より1.8歳上昇している。

年度別 人口構成概要

区分		人口総数 (人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数(人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)
佐井村	平成27年度	2,196	39.9%	883	40.2%	53.3
	平成28年度	2,131	41.1%	799	37.2%	54.1
	平成29年度	2,066	42.9%	720	34.8%	55.1
県	平成27年度	1,363,393	25.8%	379,975	27.9%	52.1
	平成28年度	1,363,393	25.8%	355,615	26.1%	52.9
	平成29年度	1,297,015	30.1%	333,839	25.7%	53.7
同規模	平成27年度	2,796	35.1%	840	29.5%	52.7
	平成28年度	2,840	35.1%	811	28.1%	53.0
	平成29年度	2,628	38.3%	782	29.3%	53.4
国	平成27年度	124,852,975	23.2%	34,045,376	28.3%	50.4
	平成28年度	124,852,975	23.2%	32,587,866	26.9%	50.7
	平成29年度	125,640,987	26.6%	31,925,730	25.6%	51.1

出典: 国保データベース (KDB) システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
佐井村 「人口総数」 「高齢化率」 「国保加入率」 は佐井村取得データによる

年度別 被保険者数



出典: 国保データベース (KDB) システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別被保険者数を年度別に示す。

年度別 男女・年齢階層別国民健康保険被保険者数

単位：人

年齢階層	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
0歳～4歳	9	2	7	5	1	4	6	2	4
5歳～9歳	15	6	9	15	6	9	11	4	7
10歳～14歳	23	16	7	20	14	6	16	8	8
15歳～19歳	40	26	14	34	21	13	28	17	11
20歳～24歳	27	17	10	21	15	6	13	9	4
25歳～29歳	16	11	5	12	7	5	13	9	4
30歳～34歳	21	11	10	18	8	10	13	6	7
35歳～39歳	38	22	16	38	23	15	34	21	13
40歳～44歳	35	24	11	26	15	11	24	13	11
45歳～49歳	52	32	20	49	32	17	40	29	11
50歳～54歳	54	31	23	48	28	20	45	23	22
55歳～59歳	84	47	37	75	40	35	67	42	25
60歳～64歳	164	94	70	142	75	67	119	57	62
65歳～69歳	169	90	79	175	94	81	172	95	77
70歳～74歳	136	61	75	121	52	69	119	47	72
合計	883	490	393	799	431	368	720	382	338

出典：国保データベース（KDB）システム「人口及び被保険者の状況」

(2) 医療費等の状況

本村の平成29年度における、医療基礎情報を以下に示す。

医療基礎情報(平成29年度)

医療項目	佐井村	県	同規模	国
千人当たり				
病院数	0.0	0.3	0.3	0.3
診療所数	4.2	2.7	3.2	3.1
病床数	0.0	52.7	21.4	48.8
医師数	0.0	8.0	2.9	9.7
外来患者数	600.2	705.9	660.5	675.5
入院患者数	18.6	18.6	24.1	18.5
受診率	618.7	724.5	684.6	694.0
一件当たり医療費(円)	39,470	35,380	40,440	36,040
一般(円)	38,980	35,340	40,480	36,000
退職(円)	54,660	37,850	37,780	38,910
後期(円)	0	0	0	0
外来				
外来費用の割合	63.5%	61.0%	55.3%	59.9%
外来受診率	600.2	705.9	660.5	675.5
一件当たり医療費(円)	25,820	22,150	23,180	22,170
一人当たり医療費(円)	15,500	15,640	15,310	14,980
一日当たり医療費(円)	19,390	14,580	16,310	14,280
一件当たり受診回数	1.3	1.5	1.4	1.6
入院				
入院費用の割合	36.5%	39.0%	44.7%	40.1%
入院率	18.6	18.6	24.1	18.5
一件当たり医療費(円)	480,520	536,910	512,480	542,190
一人当たり医療費(円)	8,930	10,000	12,370	10,030
一日当たり医療費(円)	33,530	34,000	31,350	34,630
一件当たり在院日数	14.3	15.8	16.3	15.7

出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(3) 介護保険の状況

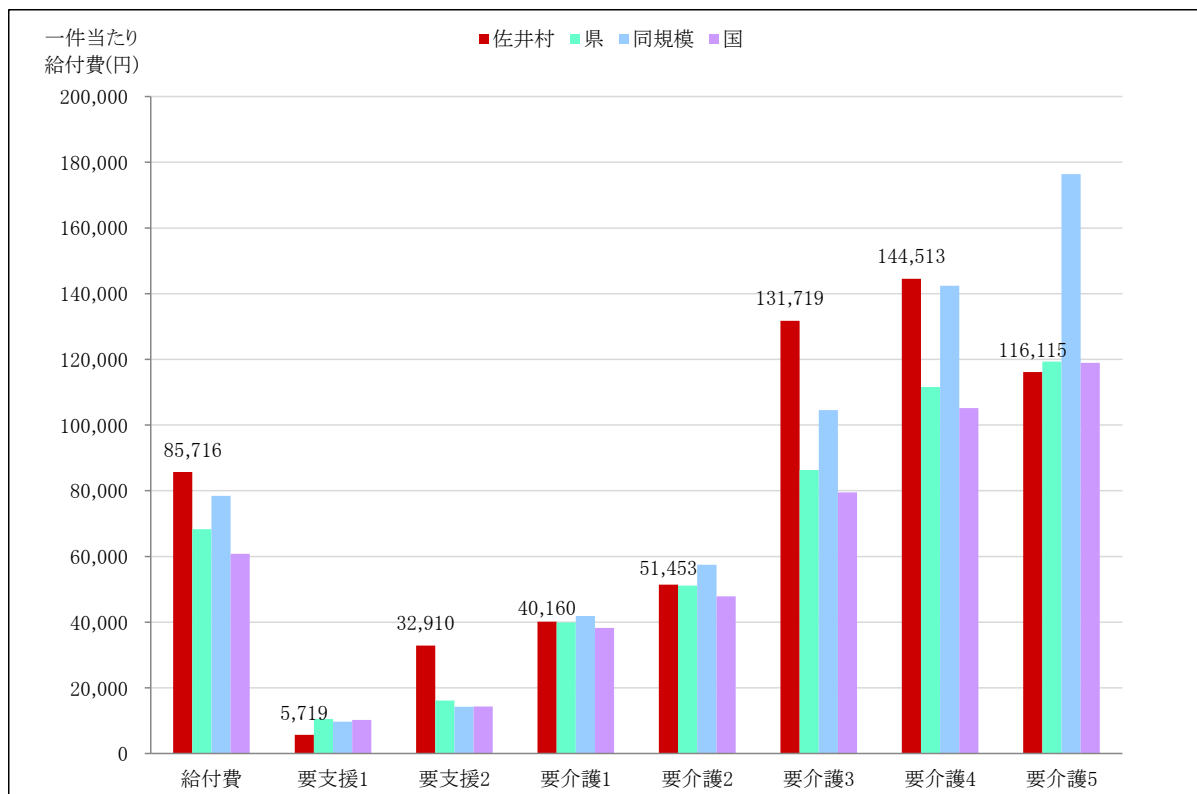
本村の平成29年度における、認定率及び給付費等の状況を以下に示す。

認定率及び給付費等の状況(平成29年度)

区分	佐井村	県	同規模	国
認定率	18.0%	19.2%	20.0%	18.8%
認定者数(人)	154	76,655	51,703	6,296,270
第1号(65歳以上)	148	74,525	50,866	6,142,951
第2号(40～64歳)	6	2,130	837	153,319
一件当たり給付費(円)				
給付費	85,716	68,300	78,451	60,830
要支援1	5,719	10,564	9,682	10,209
要支援2	32,910	16,134	14,252	14,307
要介護1	40,160	39,875	41,896	38,213
要介護2	51,453	51,146	57,445	47,840
要介護3	131,719	86,318	104,577	79,482
要介護4	144,513	111,603	142,384	105,127
要介護5	116,115	119,285	176,428	118,939

出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

一件当たり要介護度別給付費(平成29年度)



出典: 国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

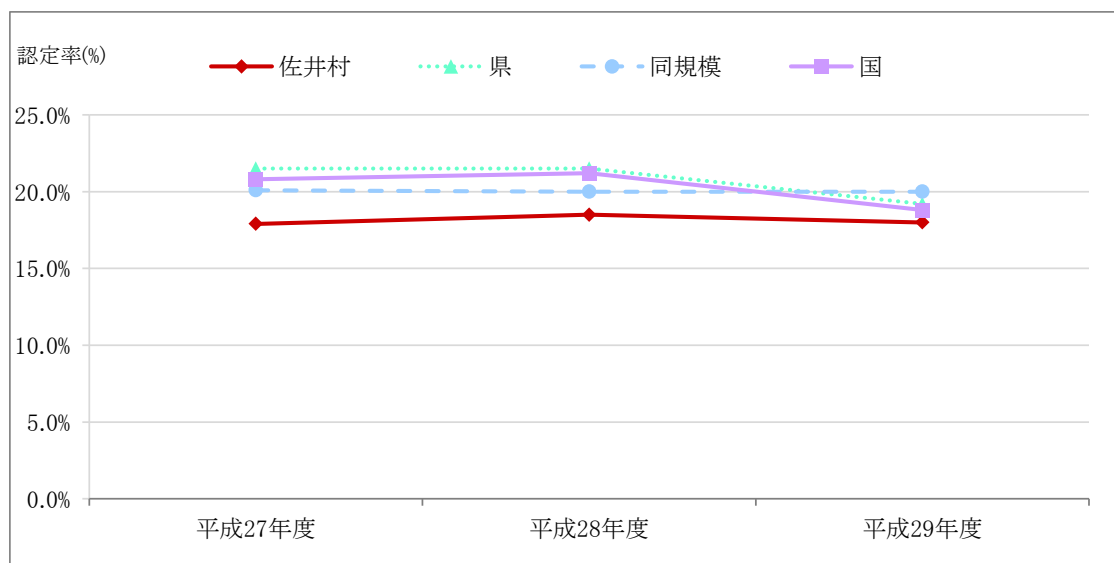
平成27年度から平成29年度における、認定率及び認定者数を年度別に示す。平成29年度認定率18.0%は平成27年度17.9%より0.1ポイント上昇しており、平成29年度の認定者数154人は平成27年度174人より20人減少している。

年度別 認定率及び認定者数

区分		認定率	認定者数(人)		
			第1号 (65歳以上)	第2号 (40歳～64歳)	
佐井村	平成27年度	17.9%	174	167	7
	平成28年度	18.5%	175	168	7
	平成29年度	18.0%	154	148	6
県	平成27年度	21.5%	78,151	75,777	2,374
	平成28年度	21.5%	77,974	75,719	2,255
	平成29年度	19.2%	76,655	74,525	2,130
同規模	平成27年度	20.1%	49,337	48,451	886
	平成28年度	20.0%	50,822	49,966	856
	平成29年度	20.0%	51,703	50,866	837
国	平成27年度	20.8%	5,883,288	5,730,333	152,955
	平成28年度	21.2%	6,037,083	5,885,270	151,813
	平成29年度	18.8%	6,296,270	6,142,951	153,319

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

本村の平成29年度における、認定者の疾病別有病率を以下に示す。疾病別の有病者数を合計すると416人となり、認定者は平均2.7疾病を有していることがわかる。

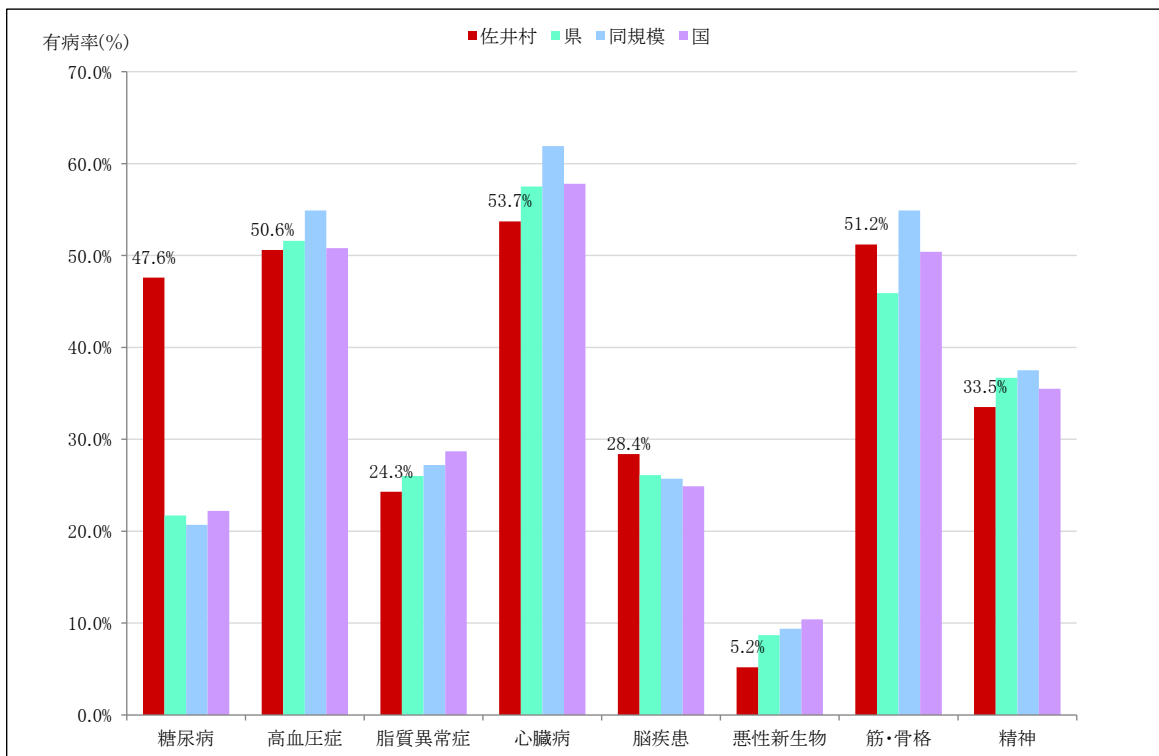
認定者の疾病別有病状況(平成29年度)

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

区分	佐井村	順位	県	順位	同規模	順位	国	順位
認定者数(人)	154		76,655		51,703		6,296,270	
糖尿病	実人数(人)	64	16,754	7	10,753	7	1,415,008	7
	有病率	47.6%	21.7%		20.7%		22.2%	
高血圧症	実人数(人)	72	39,716	2	28,489	2	3,219,304	2
	有病率	50.6%	51.6%		54.9%		50.8%	
脂質異常症	実人数(人)	30	20,218	5	14,229	5	1,832,047	5
	有病率	24.3%	26.0%		27.2%		28.7%	
心臓病	実人数(人)	78	44,337	1	32,051	1	3,661,986	1
	有病率	53.7%	57.5%		61.9%		57.8%	
脳疾患	実人数(人)	41	19,944	6	13,216	6	1,558,904	6
	有病率	28.4%	26.1%		25.7%		24.9%	
悪性新生物	実人数(人)	7	6,768	8	4,954	8	667,556	8
	有病率	5.2%	8.7%		9.4%		10.4%	
筋・骨格	実人数(人)	72	35,294	3	28,434	3	3,194,873	3
	有病率	51.2%	45.9%		54.9%		50.4%	
精神	実人数(人)	52	28,640	4	19,618	4	2,250,724	4
	有病率	33.5%	36.7%		37.5%		35.5%	

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

認定者の疾病別有病率(平成29年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

本村の平成27年度から平成29年度における、認定者の疾病別有病率を年度別に示す。平成29年度の認定者が有している平均疾病数2.7疾病は平成27年度3.1疾病より減少している。

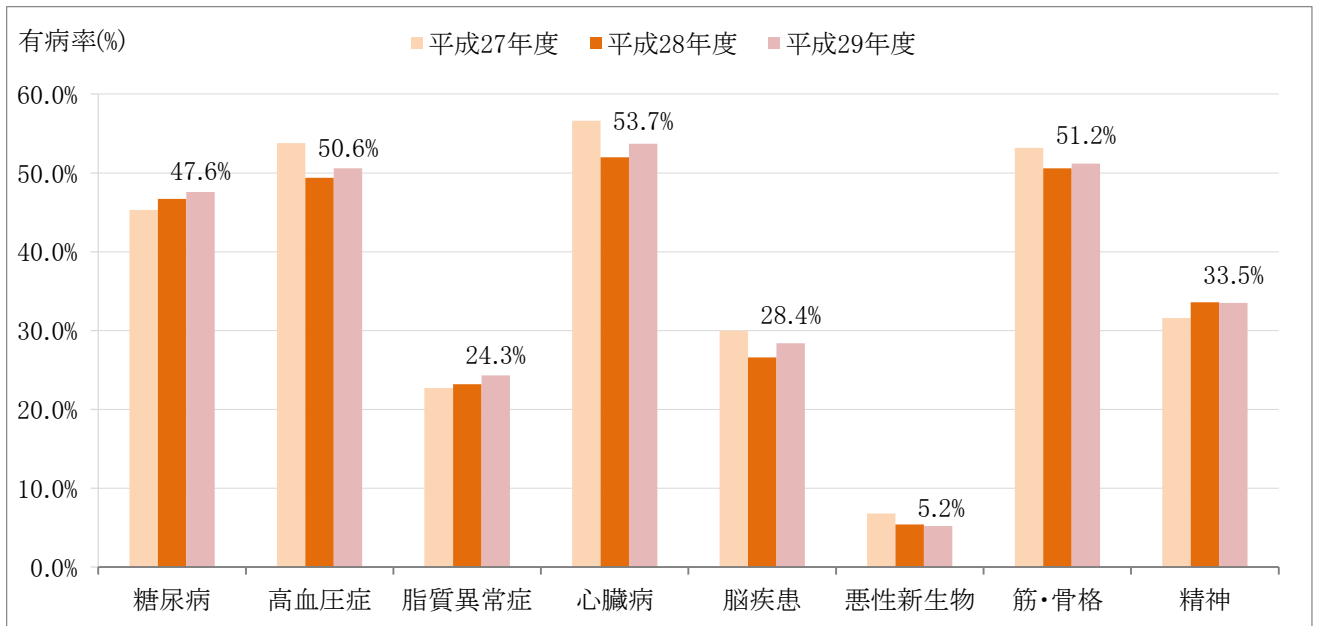
年度別 認定者の疾病別有病状況

※各項目毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

区分	佐井村						県			同規模			国			
	平成27年度	順位	平成28年度	順位	平成29年度	順位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
認定者数(人)	174		175		154		78,151	77,974	76,655	49,337	50,822	51,703	5,883,288	6,037,083	6,296,270	
糖尿病	実人数(人)	86	4	89	4	64	4	16,730	17,030	16,754	10,177	10,599	10,753	1,311,205	1,350,152	1,415,008
	有病率(%)	45.3%		46.7%		47.6%		21.0%	21.3%	21.7%	20.2%	20.4%	20.7%	21.9%	22.1%	22.2%
高血圧症	実人数(人)	98	2	94	3	72	2	41,082	40,900	39,716	27,371	28,380	28,489	3,025,010	3,101,200	3,219,304
	有病率(%)	53.8%		49.4%		50.6%		51.8%	51.7%	51.6%	54.6%	55.1%	54.9%	50.8%	50.9%	50.8%
脂質異常症	実人数(人)	44	7	46	6	30	7	20,248	20,433	20,218	13,391	14,058	14,229	1,683,014	1,741,866	1,832,047
	有病率(%)	22.7%		23.2%		24.3%		25.3%	25.7%	26.0%	26.4%	27.1%	27.2%	28.0%	28.4%	28.7%
心臓病	実人数(人)	101	1	101	1	78	1	45,697	45,620	44,337	30,930	31,946	32,051	3,444,300	3,529,682	3,661,986
	有病率(%)	56.6%		52.0%		53.7%		57.7%	57.7%	57.5%	61.9%	62.2%	61.9%	57.9%	58.0%	57.8%
脳疾患	実人数(人)	52	6	43	7	41	6	21,217	20,877	19,944	13,230	13,362	13,216	1,533,687	1,538,683	1,558,904
	有病率(%)	30.0%		26.6%		28.4%		27.0%	26.6%	26.1%	26.8%	26.3%	25.7%	25.9%	25.5%	24.9%
悪性新生物	実人数(人)	13	8	14	8	7	8	6,719	6,865	6,768	4,703	4,857	4,954	606,159	631,950	667,556
	有病率(%)	6.8%		5.4%		5.2%		8.4%	8.6%	8.7%	9.2%	9.3%	10.1%	10.3%	10.4%	
筋・骨格	実人数(人)	98	2	99	2	72	2	36,525	36,195	35,294	27,486	28,320	28,434	2,976,401	3,067,196	3,194,873
	有病率(%)	53.2%		50.6%		51.2%		46.1%	46.1%	45.9%	54.8%	55.1%	54.9%	50.0%	50.3%	50.4%
精神	実人数(人)	55	5	66	5	52	5	28,293	28,599	28,640	18,333	19,128	19,618	2,075,125	2,154,214	2,250,724
	有病率(%)	31.6%		33.6%		33.5%		35.4%	35.9%	36.7%	36.4%	37.0%	37.5%	34.7%	35.2%	35.5%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定者の疾病別有病率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(4) 主たる死因の状況

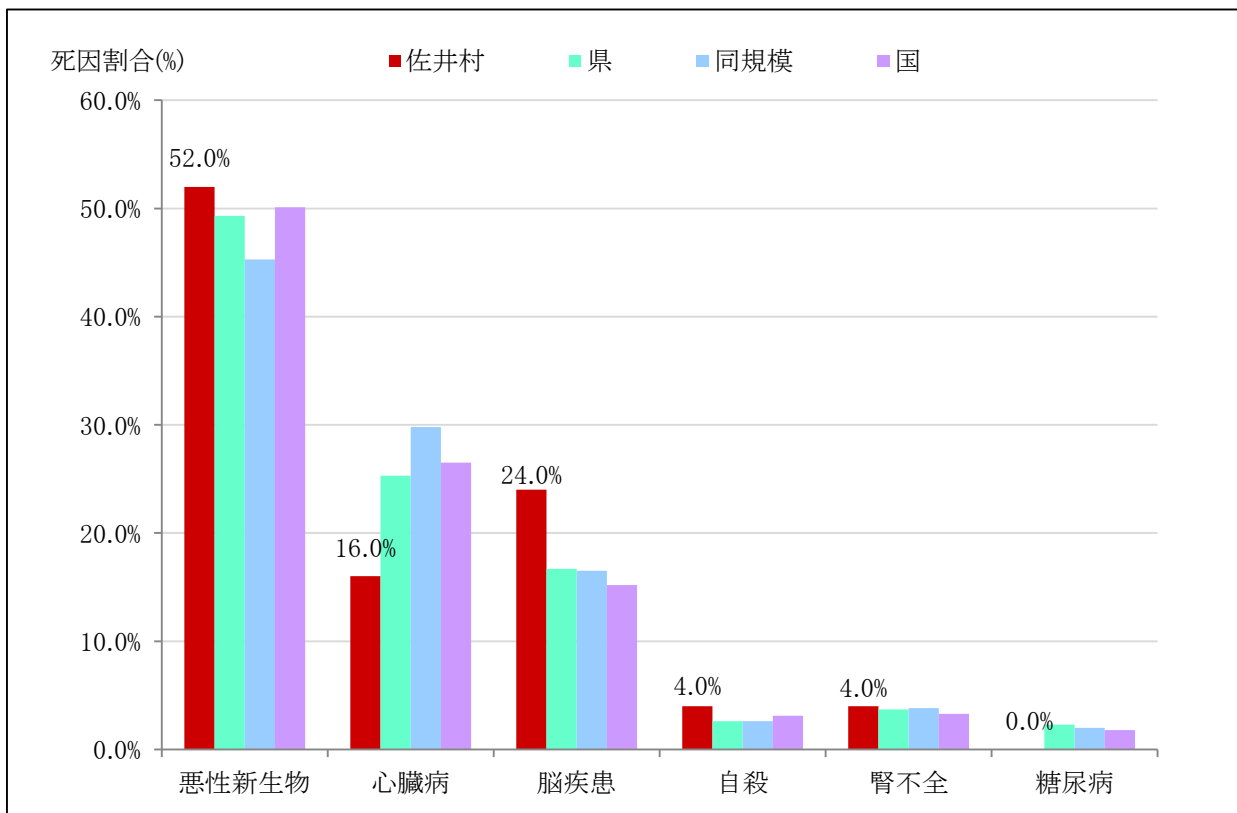
本村の平成29年度における、主たる死因の状況を以下に示す。

主たる死因の状況(平成29年度)

疾病項目	佐井村		県	同規模	国
	人数(人)	割合(%)			
悪性新生物	13	52.0%	49.3%	45.3%	50.1%
心臓病	4	16.0%	25.3%	29.8%	26.5%
脳疾患	6	24.0%	16.7%	16.5%	15.2%
自殺	1	4.0%	2.6%	2.6%	3.1%
腎不全	1	4.0%	3.7%	3.8%	3.3%
糖尿病	0	0.0%	2.3%	2.0%	1.8%
合計	25				

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

主たる死因の割合(平成29年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

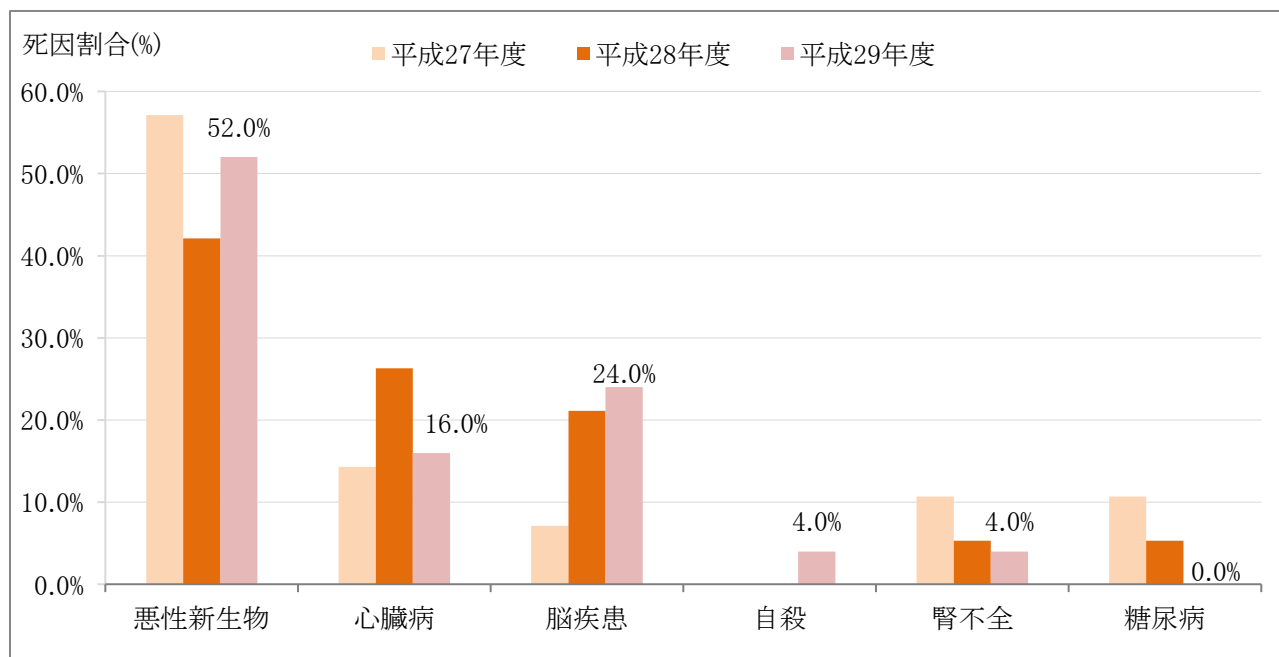
本村の平成27年度から平成29年度における、主たる死因の状況を年度別に示す。平成29年度を平成27年度と比較すると、悪性新生物を死因とする人数13人は平成27年度16人より3人減少しており、心臓病を死因とする人数4人は平成27年度から横ばいである。また、脳疾患を死因とする人数6人は平成27年度2人より4人増加している。

年度別 主たる死因の状況

疾病項目	佐井村						県			同規模			国		
	人数(人)			割合(%)			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度									
悪性新生物	16	8	13	57.1%	42.1%	52.0%	47.5%	48.6%	49.3%	43.9%	44.3%	45.3%	49.0%	49.6%	50.1%
心臓病	4	5	4	14.3%	26.3%	16.0%	25.5%	25.1%	25.3%	29.0%	29.6%	29.8%	26.4%	26.5%	26.5%
脳疾患	2	4	6	7.1%	21.1%	24.0%	17.4%	17.0%	16.7%	18.9%	17.9%	16.5%	15.9%	15.4%	15.2%
自殺	0	0	1	0.0%	0.0%	4.0%	3.0%	2.6%	2.6%	2.7%	2.9%	2.6%	3.5%	3.3%	3.1%
腎不全	3	1	1	10.7%	5.3%	4.0%	4.6%	4.3%	3.7%	3.6%	3.6%	3.8%	3.4%	3.3%	3.3%
糖尿病	3	1	0	10.7%	5.3%	0.0%	2.1%	2.3%	2.3%	1.9%	1.8%	2.0%	1.9%	1.8%	1.8%
合計	28	19	25												

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 主たる死因の割合



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

2. 医療情報分析結果

(1) 基礎統計

当医療費統計は、佐井村国民健康保険における、平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)の入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし分析する。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下のとおりである。被保険者数は平均747人、レセプト件数は平均836件、患者数は平均339人となった。また、患者一人当たりの医療費は平均53,942円となった。

基礎統計

		平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月	
A	被保険者数(人)	813	781	770	756	754	749	732	
B	レセプト件数(件)	入院外	451	446	488	446	476	453	453
		入院	13	13	19	21	11	13	6
		調剤	378	364	409	364	401	385	386
		合計	842	823	916	831	888	851	845
C	医療費(円) ※	15,994,420	15,332,370	25,572,990	17,422,790	18,609,800	17,671,000	14,543,900	
D	患者数(人) ※	349	337	366	344	360	336	339	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	19,673	19,632	33,212	23,046	24,681	23,593	19,869	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	18,996	18,630	27,918	20,966	20,957	20,765	17,212	
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	45,829	45,497	69,872	50,648	51,694	52,592	42,902	
B/A	受診率(%)	103.6%	105.4%	119.0%	109.9%	117.8%	113.6%	115.4%	
D/A	有病率(%)	42.9%	43.1%	47.5%	45.5%	47.7%	44.9%	46.3%	

		平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月	12カ月平均	12カ月合計	
A	被保険者数(人)	731	723	718	711	722	747		
B	レセプト件数(件)	入院外	445	425	392	416	453	445	5,344
		入院	16	14	14	15	10	14	165
		調剤	378	376	342	351	392	377	4,526
		合計	839	815	748	782	855	836	10,035
C	医療費(円) ※	19,101,000	21,679,190	16,478,950	17,830,740	19,091,810	18,277,413	219,328,960	
D	患者数(人) ※	327	328	309	336	335	339	4,066	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	26,130	29,985	22,951	25,078	26,443	24,479		
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	22,766	26,600	22,031	22,801	22,330	21,856		
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	58,413	66,095	53,330	53,068	56,990	53,942		
B/A	受診率(%)	114.8%	112.7%	104.2%	110.0%	118.4%	112.0%		
D/A	有病率(%)	44.7%	45.4%	43.0%	47.3%	46.4%	45.4%		

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

平成27年度から平成29年度における、入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし年度別に分析する。平成29年度を平成27年度と比較すると、一カ月平均の被保険者数747人は、平成27年度897人より150人減少しており、医療費2億1,933万円は平成27年度2億8,118万円より6,185万円減少している。また、一カ月平均の患者数339人は、平成27年度408人より69人減少している。

年度別 基礎統計

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
A	一カ月平均の被保険者数(人)	897	839	747	
B	レセプト件数(件)	入院外	6,254	5,792	5,344
		入院	208	207	165
		調剤	5,270	4,862	4,526
		合計	11,732	10,861	10,035
C	医療費(円) ※	281,183,450	253,736,460	219,328,960	
D	一カ月平均の患者数(人) ※	408	372	339	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	313,646	302,457	293,744	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	23,967	23,362	21,856	
D/A	有病率(%)	45.5%	44.3%	45.4%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

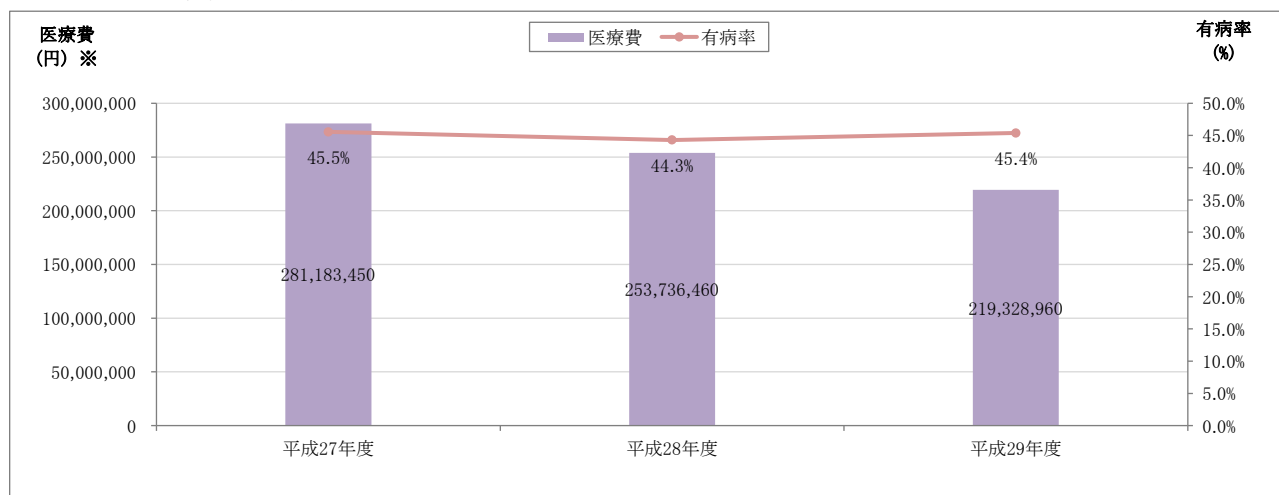
対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※一カ月平均の患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は一人とし、年度毎に集計。そのため他統計とは一致しない。

年度別 医療費及び有病率



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

(2) 高額レセプトの件数及び医療費

① 高額レセプトの件数及び割合

平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下のとおり集計した。高額レセプトは53件発生しており、レセプト件数全体の0.5%を占める。高額レセプトの医療費は5,905万円となり、医療費全体の26.9%を占める。

高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

		平成29年4月	平成29年5月	平成29年6月	平成29年7月	平成29年8月	平成29年9月	平成29年10月
A	レセプト件数(件)	842	823	916	831	888	851	845
B	高額レセプト件数(件)	3	2	7	4	4	3	1
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.4%	0.2%	0.8%	0.5%	0.5%	0.4%	0.1%
C	医療費全体(円) ※	15,994,420	15,332,370	25,572,990	17,422,790	18,609,800	17,671,000	14,543,900
D	高額レセプトの医療費(円) ※	1,868,350	2,223,220	10,607,530	4,000,470	5,085,920	3,563,110	1,651,020
E	その他レセプトの医療費(円) ※	14,126,070	13,109,150	14,965,460	13,422,320	13,523,880	14,107,890	12,892,880
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	11.7%	14.5%	41.5%	23.0%	27.3%	20.2%	11.4%

		平成29年11月	平成29年12月	平成30年1月	平成30年2月	平成30年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数(件)	839	815	748	782	855	836	10,035
B	高額レセプト件数(件)	5	6	7	5	6	4	53
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.6%	0.7%	0.9%	0.6%	0.7%	0.5%	
C	医療費全体(円) ※	19,101,000	21,679,190	16,478,950	17,830,740	19,091,810	18,277,413	219,328,960
D	高額レセプトの医療費(円) ※	5,094,320	9,070,730	4,849,750	4,376,230	6,657,490	4,920,678	59,048,140
E	その他レセプトの医療費(円) ※	14,006,680	12,608,460	11,629,200	13,454,510	12,434,320	13,356,735	160,280,820
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	26.7%	41.8%	29.4%	24.5%	34.9%	26.9%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

平成27年度から平成29年度に発生している高額レセプトの集計結果を年度別に示す。平成29年度高額レセプト件数53件は平成27年度81件より28件減少しており、平成29年度高額レセプトの医療費5,905万円は平成27年度7,717万円より1,812万円減少している。

年度別 高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
A	レセプト件数(件)	11,732	10,861	10,035
B	高額レセプト件数(件)	81	74	53
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.7%	0.7%	0.5%
C	医療費全体(円) ※	281,183,450	253,736,460	219,328,960
D	高額レセプトの医療費(円) ※	77,166,340	72,838,990	59,048,140
E	その他レセプトの医療費(円) ※	204,017,110	180,897,470	160,280,820
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	27.4%	28.7%	26.9%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

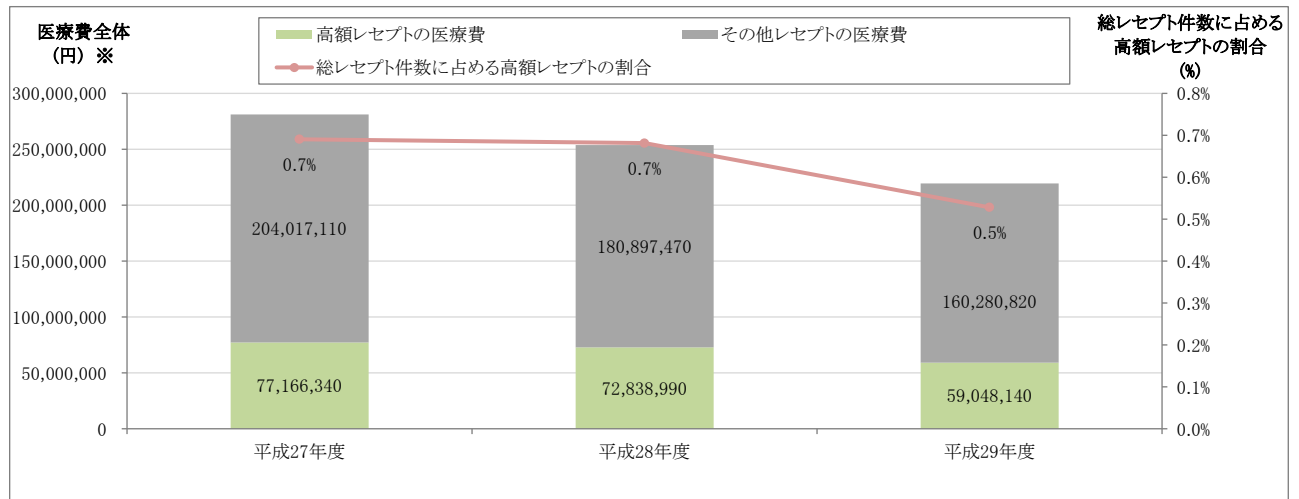
資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

年度別 高額(5万点以上)レセプトの医療費及び件数割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

②高額レセプト発生患者の疾病傾向

平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、高額レセプト発生患者の疾病傾向を示す。高額レセプト発生患者の分析対象期間の全レセプトを医療費分解後、最も医療費がかかっている疾病を主要傷病名と定義し、対象者の全医療費を集計した。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「その他の循環器系の疾患」「その他の悪性新生物<腫瘍>」「気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>」「気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>」等となった。

高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0912	その他の循環器系の疾患	内頸動脈脳動脈瘤	1	5,551,200	263,040	5,814,240	5,814,240
2	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	胆管癌, 上顎洞癌, 転移性脳腫瘍	7	22,622,400	10,649,830	33,272,230	4,753,176
3	0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 肺門部肺癌	2	4,692,170	1,536,750	6,228,920	3,114,460
4	0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳房上内側部乳癌	1	2,472,510	423,710	2,896,220	2,896,220
5	0601	パーキンソン病	パーキンソン病	1	1,907,210	574,320	2,481,530	2,481,530
6	1302	関節症	両側性続発性股関節症, 変形性股関節症	2	4,392,290	474,900	4,867,190	2,433,595
7	0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃前庭部癌, 胃体部癌	2	3,065,850	1,339,240	4,405,090	2,202,545
8	0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	上行結腸癌, 大腸癌, S状結腸癌	4	3,904,530	4,762,520	8,667,050	2,166,763
9	1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	肩腱板断裂	1	1,697,120	348,280	2,045,400	2,045,400
10	1901	骨折	尺骨骨折, 下腿多発骨折	2	3,679,760	279,390	3,959,150	1,979,575
11	1309	骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症・脊椎病的骨折あり	1	1,220,410	684,140	1,904,550	1,904,550
12	0704	その他の眼及び付属器の疾患	緑内障	2	1,137,200	1,816,450	2,953,650	1,476,825
13	0402	糖尿病	2型糖尿病性壊疽	1	947,780	431,270	1,379,050	1,379,050
14	1011	その他の呼吸器系の疾患	誤嚥性肺炎	1	914,920	369,110	1,284,030	1,284,030
15	1504	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	低置胎盤, 既往子宮術後妊娠	2	1,869,510	252,720	2,122,230	1,061,115
16	0105	ウイルス性肝炎	急性肝炎	1	525,000	97,240	622,240	622,240
17	1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	急性硬膜下血腫・頭蓋内に達する開放創合併なし	1	541,400	35,450	576,850	576,850

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成27年度から平成29年度における、患者一人当たりの医療費上位5疾病を年度別に示す。

年度別 高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

年度	順位	疾病分類(中分類)	主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数(人) ※	患者一人当たりの 医療費(円) ※
平成27年度	1	0209 白血病	急性骨髄単球性白血病	1	10,106,960
	2	1402 腎不全	慢性腎不全, 急性腎不全	4	5,170,950
	3	0906 脳梗塞	アテローム血栓性脳梗塞, 延髄梗塞, 脳梗塞	4	4,017,003
	4	1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	廃用症候群	1	3,988,990
	5	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	下行結腸癌, S状結腸癌	2	3,892,980
平成28年度	1	0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	肝細胞癌, 胆管細胞癌	2	5,681,605
	2	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌	1	5,102,420
	3	1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	特発性大腿骨内顆骨壊死, 廃用症候群	2	4,175,560
	4	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	大腸癌, 上行結腸癌	2	3,546,820
	5	0905 脳内出血	脳出血	1	3,183,120
平成29年度	1	0912 その他の循環器系の疾患	内頸動脈脳動脈瘤	1	5,814,240
	2	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	胆管癌, 上顎洞癌, 転移性脳腫瘍	7	4,753,176
	3	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 肺門部肺癌	2	3,114,460
	4	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳房上内側部乳癌	1	2,896,220
	5	0601 パーキンソン病	パーキンソン病	1	2,481,530

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)の疾病傾向を患者数順に示す。患者数が多い疾病は「その他の悪性新生物<腫瘍>」「結腸の悪性新生物<腫瘍>」「胃の悪性新生物<腫瘍>」である。

高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	胆管癌, 上顎洞癌, 転移性脳腫瘍	7	22,622,400	10,649,830	33,272,230	4,753,176
2	0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	上行結腸癌, 大腸癌, S状結腸癌	4	3,904,530	4,762,520	8,667,050	2,166,763
3	0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃前庭部癌, 胃体部癌	2	3,065,850	1,339,240	4,405,090	2,202,545
3	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 肺門部肺癌	2	4,692,170	1,536,750	6,228,920	3,114,460
3	0704	その他の眼及び付属器の疾患	緑内障	2	1,137,200	1,816,450	2,953,650	1,476,825
3	1302	関節症	両側性続発性股関節症, 変形性股関節症	2	4,392,290	474,900	4,867,190	2,433,595
3	1504	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	低置胎盤, 既往子宮術後妊娠	2	1,869,510	252,720	2,122,230	1,061,115
3	1901	骨折	尺骨骨折, 下腿多発骨折	2	3,679,760	279,390	3,959,150	1,979,575
9	0105	ウイルス性肝炎	急性肝炎	1	525,000	97,240	622,240	622,240
9	0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳房上内側部乳癌	1	2,472,510	423,710	2,896,220	2,896,220
9	0402	糖尿病	2型糖尿病性壊疽	1	947,780	431,270	1,379,050	1,379,050
9	0601	パーキンソン病	パーキンソン病	1	1,907,210	574,320	2,481,530	2,481,530
9	0912	その他の循環器系の疾患	内頸動脈脳動脈瘤	1	5,551,200	263,040	5,814,240	5,814,240
9	1011	その他の呼吸器系の疾患	誤嚥性肺炎	1	914,920	369,110	1,284,030	1,284,030
9	1309	骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症・脊椎病的骨折あり	1	1,220,410	684,140	1,904,550	1,904,550
9	1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	急性硬膜下血腫・頭蓋内に達する開放創合併なし	1	541,400	35,450	576,850	576,850
9	1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	肩腱板断裂	1	1,697,120	348,280	2,045,400	2,045,400

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成27年度から平成29年度における、患者数上位5疾病を年度別に示す。

年度別 高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

年度	順位	疾病分類(中分類)	主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数(人) ※	患者一人当たりの 医療費(円) ※
平成27年度	1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 胸部食道癌, 甲状腺癌	4	2,767,905
	1	0906 脳梗塞	アテローム血栓性脳梗塞, 延髄梗塞, 脳梗塞	4	4,017,003
	1	1402 腎不全	慢性腎不全, 急性腎不全	4	5,170,950
	4	0702 白内障	白内障, 過熟白内障	3	1,247,060
	5	0105 ウイルス性肝炎	C型慢性肝炎	2	3,749,230
	5	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	下行結腸癌, S状結腸癌	2	3,892,980
	5	0704 その他の眼及び付属器の疾患	網膜前膜	2	977,605
	5	1113 その他の消化器系の疾患	クローン病, 閉塞性黄疸	2	3,643,270
	5	1901 骨折	眼窩吹き抜け骨折, 膝蓋骨骨折	2	1,019,575
	5	1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	前十字靭帯損傷	2	1,143,985
平成28年度	1	0906 脳梗塞	脳梗塞, 心原性脳塞栓症	4	2,405,673
	2	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	上顎洞癌, 前立腺癌, 鼻翼悪性黒色腫	3	2,452,930
	2	0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	聴神経鞘腫, 褐色細胞腫, 肺良性腫瘍	3	2,335,707
	4	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	胃体部癌	2	1,738,835
	4	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	大腸癌, 上行結腸癌	2	3,546,820
	4	0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	肝細胞癌, 胆管細胞癌	2	5,681,605
	4	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 肺癌	2	1,631,365
	4	0704 その他の眼及び付属器の疾患	緑内障, 慢性閉塞隅角緑内障	2	1,563,360
	4	0902 虚血性心疾患	急性下壁心筋梗塞, 急性心筋梗塞	2	1,928,155
	4	0912 その他の循環器系の疾患	下肢急性動脈閉塞症, 急性大動脈解離StanfordB	2	2,350,705
	4	1303 脊椎障害(脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症	2	1,524,635
	4	1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	特発性大腿骨内顆骨壊死, 廃用症候群	2	4,175,560
平成29年度	1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	胆管癌, 上顎洞癌, 転移性脳腫瘍	7	4,753,176
	2	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	上行結腸癌, 大腸癌, S状結腸癌	4	2,166,763
	3	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	胃前庭部癌, 胃体部癌	2	2,202,545
	3	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 肺門部肺癌	2	3,114,460
	3	0704 その他の眼及び付属器の疾患	緑内障	2	1,476,825
	3	1302 関節症	両側性続発性股関節症, 変形性股関節症	2	2,433,595
	3	1504 その他の妊娠, 分娩及び産じょく	低置胎盤, 既往子宮術後妊娠	2	1,061,115
	3	1901 骨折	尺骨骨折, 下腿多発骨折	2	1,979,575

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

(3) 疾病別医療費

①大分類による疾病別医療費統計

平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費、レセプト件数、患者数を算出した。「新生物<腫瘍>」が医療費合計の24.4%、「循環器系の疾患」は医療費合計の12.4%と高い割合を占めている。

大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	3,749,490	1.7%	12	666	13	183	9	20,489	15
II. 新生物<腫瘍>	53,343,217	24.4%	1	1,009	10	239	6	223,193	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	910,262	0.4%	17	404	15	102	15	8,924	19
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	25,626,886	11.7%	3	3,893	2	352	3	72,804	6
V. 精神及び行動の障害	11,522,160	5.3%	7	1,309	7	114	14	101,072	3
VI. 神経系の疾患	9,621,375	4.4%	8	1,917	5	163	11	59,027	8
VII. 眼及び付属器の疾患	7,845,531	3.6%	10	1,262	8	201	8	39,032	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	750,365	0.3%	18	242	17	43	17	17,450	16
IX. 循環器系の疾患	27,222,144	12.4%	2	4,103	1	365	2	74,581	5
X. 呼吸器系の疾患	8,452,434	3.9%	9	1,759	6	310	5	27,266	14
X I. 消化器系の疾患 ※	18,159,952	8.3%	5	3,567	3	376	1	48,298	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	2,503,002	1.1%	14	860	12	156	12	16,045	17
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	20,486,377	9.4%	4	3,101	4	335	4	61,153	7
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	14,163,740	6.5%	6	900	11	183	9	77,397	4
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	1,623,012	0.7%	16	25	19	3	20	541,004	1
X VI. 周産期に発生した病態 ※	36,859	0.0%	20	1	21	1	21	36,859	13
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	19,784	0.0%	21	9	20	4	19	4,946	20
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,343,347	1.5%	13	1,052	9	218	7	15,336	18
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,894,996	3.2%	11	416	14	121	13	56,983	9
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,365,171	1.1%	15	334	16	47	16	50,323	10
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	71,216	0.0%	19	89	18	16	18	4,451	21
合計	218,711,320			9,967		625		349,938	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

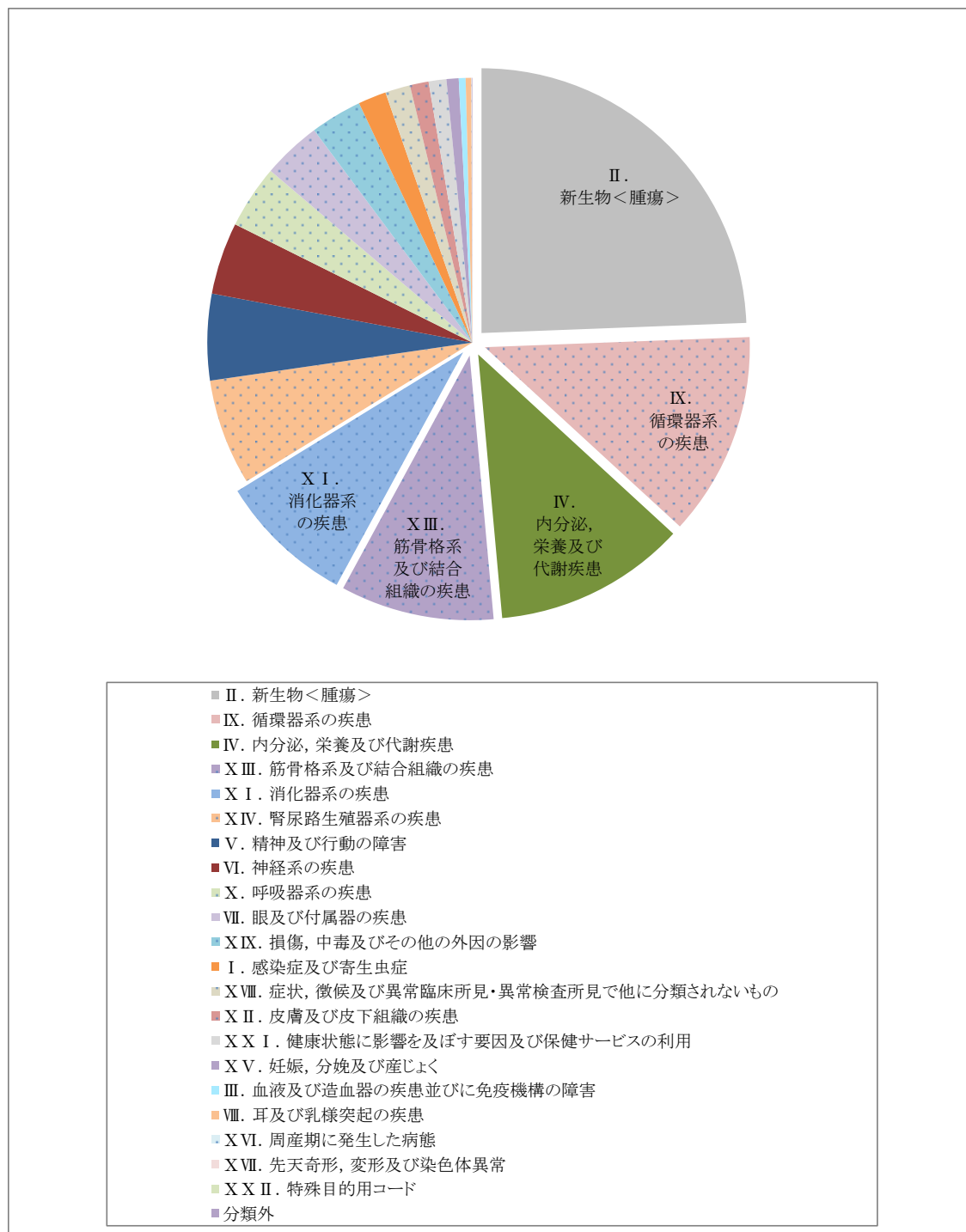
※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…AB0因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

疾病項目別医療費割合は、「新生物<腫瘍>」「循環器系の疾患」「内分泌，栄養及び代謝疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「消化器系の疾患」の医療費で高い割合を占める。

疾病項目別医療費割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

平成27年度から平成29年度に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費を算出し年度別に示す。

年度別 大分類による疾病別医療費統計 ※各年度毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

疾病分類(大分類)	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	15,052,155	5.4%	8	5,118,832	2.0%	11	3,749,490	1.7%	12
II. 新生物<腫瘍>	36,560,724	13.0%	2	43,856,815	17.3%	2	53,343,217	24.4%	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,082,973	0.7%	16	4,871,244	1.9%	12	910,262	0.4%	17
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	31,448,159	11.2%	3	27,422,450	10.8%	3	25,626,886	11.7%	3
V. 精神及び行動の障害	19,466,795	6.9%	7	15,484,714	6.1%	7	11,522,160	5.3%	7
VI. 神経系の疾患	9,802,600	3.5%	10	9,980,183	3.9%	9	9,621,375	4.4%	8
VII. 眼及び付属器の疾患	9,020,610	3.2%	11	7,644,261	3.0%	10	7,845,531	3.6%	10
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	809,313	0.3%	18	1,741,428	0.7%	17	750,365	0.3%	18
IX. 循環器系の疾患	48,095,760	17.1%	1	44,135,232	17.4%	1	27,222,144	12.4%	2
X. 呼吸器系の疾患	12,186,830	4.3%	9	11,893,950	4.7%	8	8,452,434	3.9%	9
X I. 消化器系の疾患 ※	26,133,902	9.3%	5	21,804,719	8.6%	5	18,159,952	8.3%	5
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	3,056,761	1.1%	14	2,978,976	1.2%	15	2,503,002	1.1%	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	26,934,068	9.6%	4	25,752,174	10.2%	4	20,486,377	9.4%	4
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	25,630,132	9.1%	6	20,740,095	8.2%	6	14,163,740	6.5%	6
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	70	0.0%	21	220,814	0.1%	19	1,623,012	0.7%	16
X VI. 周産期に発生した病態 ※	11,521	0.0%	20	2,714	0.0%	21	36,859	0.0%	20
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	968,927	0.3%	17	8,327	0.0%	20	19,784	0.0%	21
X VIII. 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,660,583	1.7%	13	3,874,046	1.5%	13	3,343,347	1.5%	13
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,537,799	2.0%	12	3,107,724	1.2%	14	6,894,996	3.2%	11
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,807,329	1.0%	15	2,352,250	0.9%	16	2,365,171	1.1%	15
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%	
分類外	722,509	0.3%	19	365,582	0.1%	18	71,216	0.0%	19
合計	280,989,520			253,356,530			218,711,320		

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

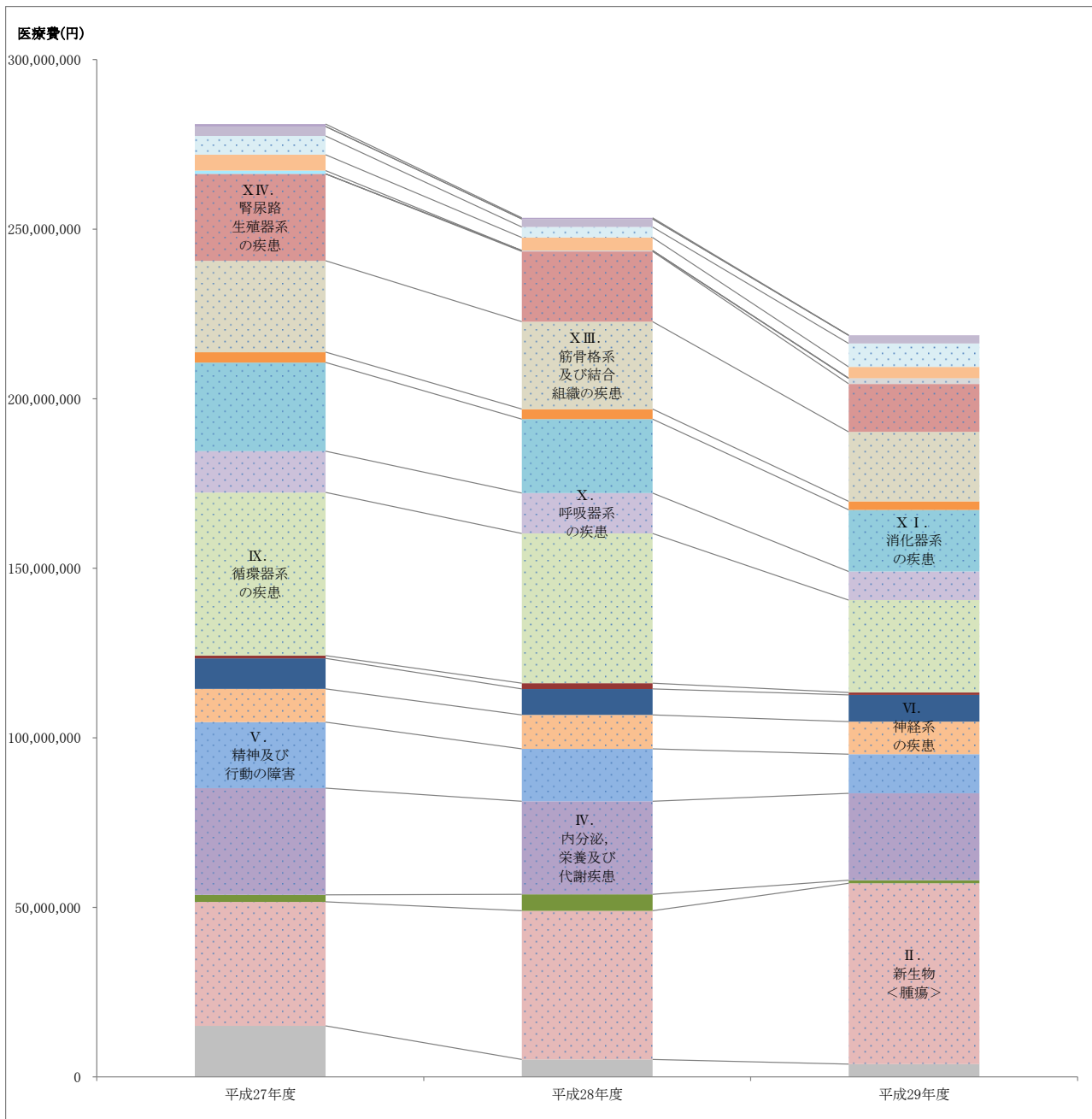
※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

年度・疾病項目別医療費統計



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36ヵ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

②中分類による疾病別医療費統計

平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費、患者数、患者一人当たりの医療費、各項目の上位10疾病を示す。

中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)
1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	27,248,440	12.5%	93
2	0402 糖尿病	13,527,993	6.2%	223
3	0901 高血圧性疾患	12,017,200	5.5%	281
4	1113 その他の消化器系の疾患	11,243,550	5.1%	235
5	1402 腎不全	9,552,946	4.4%	20
6	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	8,926,384	4.1%	79
7	0403 脂質異常症	7,546,189	3.5%	206
8	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	7,419,486	3.4%	29
9	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,233,541	3.3%	40
10	1302 関節症	7,035,939	3.2%	103

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
1	0901 高血圧性疾患	12,017,200	281	45.0%
2	1113 その他の消化器系の疾患	11,243,550	235	37.6%
3	0402 糖尿病	13,527,993	223	35.7%
4	1800 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,343,347	218	34.9%
5	0403 脂質異常症	7,546,189	206	33.0%
6	0703 屈折及び調節の障害	816,027	171	27.4%
7	1003 その他の急性上気道感染症	825,595	162	25.9%
8	0903 その他の心疾患	4,740,028	155	24.8%
9	0704 その他の眼及び付属器の疾患	5,033,552	154	24.6%
10	1105 胃炎及び十二指腸炎	1,648,078	147	23.5%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
1	1504 その他の妊娠, 分娩及び産じょく	1,608,838	3	536,279
2	1402 腎不全	9,552,946	20	477,647
3	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,191,937	8	398,992
4	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	27,248,440	93	292,994
5	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	7,419,486	29	255,844
6	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,233,541	40	180,839
7	0912 その他の循環器系の疾患	5,044,578	31	162,728
8	1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	591,560	5	118,312
9	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	8,926,384	79	112,992
10	0602 アルツハイマー病	553,383	5	110,677

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12ヵ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

平成27年度から平成29年度に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費上位10疾病を年度別に示す。

年度別 中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

年度	順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人) ※
平成27年度	1	0901 高血圧性疾患	19,341,580	6.9%	338
	2	1402 腎不全	19,178,890	6.8%	32
	3	1113 その他の消化器系の疾患	15,924,421	5.7%	287
	4	0906 脳梗塞	14,900,302	5.3%	73
	5	0402 糖尿病	14,698,027	5.2%	282
	6	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	13,741,851	4.9%	38
	7	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	13,577,474	4.8%	120
	8	0403 脂質異常症	10,151,657	3.6%	242
	9	0209 白血病	8,627,783	3.1%	5
	10	0105 ウイルス性肝炎	7,164,200	2.5%	141
平成28年度	1	0901 高血圧性疾患	15,321,253	6.0%	314
	2	1402 腎不全	13,853,064	5.5%	19
	3	0402 糖尿病	13,220,484	5.2%	242
	4	1113 その他の消化器系の疾患	12,398,461	4.9%	245
	5	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	11,466,844	4.5%	108
	6	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	10,760,534	4.2%	30
	7	0906 脳梗塞	8,884,345	3.5%	69
	8	0403 脂質異常症	8,343,544	3.3%	224
	9	0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	8,125,659	3.2%	108
	10	0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	7,442,882	2.9%	43
平成29年度	1	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	27,248,440	12.5%	93
	2	0402 糖尿病	13,527,993	6.2%	223
	3	0901 高血圧性疾患	12,017,200	5.5%	281
	4	1113 その他の消化器系の疾患	11,243,550	5.1%	235
	5	1402 腎不全	9,552,946	4.4%	20
	6	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	8,926,384	4.1%	79
	7	0403 脂質異常症	7,546,189	3.5%	206
	8	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	7,419,486	3.4%	29
	9	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,233,541	3.3%	40
	10	1302 関節症	7,035,939	3.2%	103

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

患者数上位10疾病を年度別に示す。

年度別 中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

年度	順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
平成27年度	1	0901 高血圧性疾患	19,341,580	338	44.0%
	2	1113 その他の消化器系の疾患	15,924,421	287	37.4%
	3	0402 糖尿病	14,698,027	282	36.7%
	4	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,660,583	256	33.3%
	5	0403 脂質異常症	10,151,657	242	31.5%
	6	1003 その他の急性上気道感染症	1,010,279	211	27.5%
	7	1306 腰痛症及び坐骨神経痛	2,861,386	200	26.0%
	8	0903 その他の心疾患	6,761,164	194	25.3%
	9	1110 その他の肝疾患	1,531,810	189	24.6%
	10	1404 その他の腎尿路系の疾患	1,886,710	182	23.7%
平成28年度	1	0901 高血圧性疾患	15,321,253	314	44.4%
	2	1113 その他の消化器系の疾患	12,398,461	245	34.7%
	3	0402 糖尿病	13,220,484	242	34.2%
	4	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,874,046	233	33.0%
	5	0403 脂質異常症	8,343,544	224	31.7%
	6	1003 その他の急性上気道感染症	838,980	187	26.4%
	7	0903 その他の心疾患	4,988,129	171	24.2%
	8	0703 屈折及び調節の障害	721,225	163	23.1%
	9	1306 腰痛症及び坐骨神経痛	2,243,675	162	22.9%
	10	1110 その他の肝疾患	786,042	148	20.9%
平成29年度	1	0901 高血圧性疾患	12,017,200	281	45.0%
	2	1113 その他の消化器系の疾患	11,243,550	235	37.6%
	3	0402 糖尿病	13,527,993	223	35.7%
	4	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,343,347	218	34.9%
	5	0403 脂質異常症	7,546,189	206	33.0%
	6	0703 屈折及び調節の障害	816,027	171	27.4%
	7	1003 その他の急性上気道感染症	825,595	162	25.9%
	8	0903 その他の心疾患	4,740,028	155	24.8%
	9	0704 その他の眼及び付属器の疾患	5,033,552	154	24.6%
	10	1105 胃炎及び十二指腸炎	1,648,078	147	23.5%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36ヵ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

患者一人当たりの医療費上位10疾病を年度別に示す。

年度別 中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

年度	順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人) ※	患者一人当たりの医療費(円)
平成27年度	1	0209 白血病	8,627,783	5	1,725,557
	2	0106 その他のウイルス性疾患	2,838,780	4	709,695
	3	1402 腎不全	19,178,890	32	599,340
	4	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	13,741,851	38	361,628
	5	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	581,102	2	290,551
	6	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,265,527	8	283,191
	7	0906 脳梗塞	14,900,302	73	204,114
	8	0602 アルツハイマー病	751,803	5	150,361
	9	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	13,577,474	120	113,146
	10	1406 その他の男性生殖器官の疾患	607,050	6	101,175
平成28年度	1	1402 腎不全	13,853,064	19	729,109
	2	0804 その他の中耳及び乳様突起の疾患	977,650	2	488,825
	3	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	1,176,749	3	392,250
	4	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	10,760,534	30	358,684
	5	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,993,340	9	332,593
	6	1107 アルコール性肝疾患	856,043	4	214,011
	7	0602 アルツハイマー病	921,040	5	184,208
	8	0908 その他の脳血管疾患	3,314,550	19	174,450
	9	0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	7,442,882	43	173,090
	10	0906 脳梗塞	8,884,345	69	128,759
平成29年度	1	1504 その他の妊娠, 分娩及び産じょく	1,608,838	3	536,279
	2	1402 腎不全	9,552,946	20	477,647
	3	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,191,937	8	398,992
	4	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	27,248,440	93	292,994
	5	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	7,419,486	29	255,844
	6	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,233,541	40	180,839
	7	0912 その他の循環器系の疾患	5,044,578	31	162,728
	8	1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	591,560	5	118,312
	9	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	8,926,384	79	112,992
	10	0602 アルツハイマー病	553,383	5	110,677

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36ヵ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別医療費統計(全項目)

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	218,711,320	9,967	625

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	3,749,490	1.7%		666	6.7%		183	29.3%		20,489	
0101 腸管感染症	412,098	0.2%	68	108	1.1%	68	36	5.8%	56	11,447	68
0102 結核	72,308	0.0%	89	11	0.1%	102	7	1.1%	89	10,330	76
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	135,886	0.1%	82	105	1.1%	69	74	11.8%	36	1,836	112
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	111,822	0.1%	86	39	0.4%	85	15	2.4%	74	7,455	86
0105 ウイルス性肝炎	1,964,854	0.9%	27	253	2.5%	45	87	13.9%	30	22,585	42
0106 その他のウイルス性疾患	9,209	0.0%	110	8	0.1%	105	4	0.6%	98	2,302	110
0107 真菌症	460,709	0.2%	65	109	1.1%	67	24	3.8%	64	19,196	49
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
0109 その他の感染症及び寄生虫症	582,604	0.3%	59	173	1.7%	57	55	8.8%	43	10,593	75
II. 新生物<腫瘍>	53,343,217	24.4%		1,009	10.1%		239	38.2%		223,193	
0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	4,639,203	2.1%	15	194	1.9%	52	69	11.0%	38	67,235	17
0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	8,926,384	4.1%	6	242	2.4%	46	79	12.6%	35	112,992	9
0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	130,569	0.1%	85	20	0.2%	93	4	0.6%	98	32,642	32
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	322,763	0.1%	73	83	0.8%	73	34	5.4%	58	9,493	81
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,233,541	3.3%	9	122	1.2%	64	40	6.4%	54	180,839	6
0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,191,937	1.5%	20	46	0.5%	82	8	1.3%	81	398,992	3
0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	85,587	0.0%	87	13	0.1%	97	8	1.3%	81	10,698	74
0208 悪性リンパ腫	40,837	0.0%	96	6	0.1%	107	4	0.6%	98	10,209	77
0209 白血病	5,963	0.0%	111	9	0.1%	104	2	0.3%	107	2,982	107
0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	27,248,440	12.5%	1	395	4.0%	32	93	14.9%	28	292,994	4
0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,517,993	0.7%	35	237	2.4%	48	103	16.5%	21	14,738	59
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	910,262	0.4%		404	4.1%		102	16.3%		8,924	
0301 貧血	458,750	0.2%	66	315	3.2%	38	83	13.3%	31	5,527	93
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	451,512	0.2%	67	144	1.4%	59	48	7.7%	48	9,407	82
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	25,626,886	11.7%		3,893	39.1%		352	56.3%		72,804	
0401 甲状腺障害	975,730	0.4%	45	351	3.5%	34	71	11.4%	37	13,743	65
0402 糖尿病	13,527,993	6.2%	2	1,965	19.7%	4	223	35.7%	3	60,664	19
0403 脂質異常症	7,546,189	3.5%	7	2,222	22.3%	3	206	33.0%	5	36,632	30
0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	3,576,974	1.6%	17	1,023	10.3%	10	134	21.4%	13	26,694	38
V. 精神及び行動の障害	11,522,160	5.3%		1,309	13.1%		114	18.2%		101,072	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	2,136	0.0%	114	2	0.0%	112	2	0.3%	107	1,068	114
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	33,048	0.0%	100	41	0.4%	84	6	1.0%	92	5,508	94
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,419,486	3.4%	8	411	4.1%	30	29	4.6%	61	255,844	5

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	218,711,320	9,967	625

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	2,733,341	1.2%	22	507	5.1%	26	36	5.8%	56	75,926	15
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	902,721	0.4%	48	857	8.6%	14	80	12.8%	33	11,284	70
0506	知的障害<精神遅滞>	42,756	0.0%	94	17	0.2%	95	6	1.0%	92	7,126	88
0507	その他の精神及び行動の障害	388,672	0.2%	69	131	1.3%	62	8	1.3%	81	48,584	24
VI. 神経系の疾患		9,621,375	4.4%		1,917	19.2%		163	26.1%		59,027	
0601	パーキンソン病	1,120,486	0.5%	43	174	1.7%	56	12	1.9%	78	93,374	12
0602	アルツハイマー病	553,383	0.3%	62	67	0.7%	76	5	0.8%	94	110,677	10
0603	てんかん	1,998,127	0.9%	26	308	3.1%	39	26	4.2%	63	76,851	13
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	41,509	0.0%	95	11	0.1%	102	2	0.3%	107	20,755	45
0605	自律神経系の障害	191,078	0.1%	80	200	2.0%	51	13	2.1%	76	14,698	60
0606	その他の神経系の疾患	5,716,792	2.6%	11	1,534	15.4%	5	140	22.4%	11	40,834	27
VII. 眼及び付属器の疾患		7,845,531	3.6%		1,262	12.7%		201	32.2%		39,032	
0701	結膜炎	570,525	0.3%	61	464	4.7%	28	88	14.1%	29	6,483	91
0702	白内障	1,425,427	0.7%	38	718	7.2%	18	94	15.0%	26	15,164	58
0703	屈折及び調節の障害	816,027	0.4%	51	1,029	10.3%	9	171	27.4%	6	4,772	99
0704	その他の眼及び付属器の疾患	5,033,552	2.3%	13	952	9.6%	12	154	24.6%	9	32,685	31
VIII. 耳及び乳様突起の疾患		750,365	0.3%		242	2.4%		43	6.9%		17,450	
0801	外耳炎	23,763	0.0%	105	24	0.2%	89	7	1.1%	89	3,395	105
0802	その他の外耳疾患	23,904	0.0%	104	13	0.1%	97	8	1.3%	81	2,988	106
0803	中耳炎	271,665	0.1%	77	121	1.2%	65	30	4.8%	60	9,056	84
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	33,919	0.0%	98	6	0.1%	107	3	0.5%	102	11,306	69
0805	メニエール病	54,287	0.0%	91	22	0.2%	90	5	0.8%	94	10,857	73
0806	その他の内耳疾患	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
0807	その他の耳疾患	342,827	0.2%	71	137	1.4%	61	24	3.8%	64	14,284	62
IX. 循環器系の疾患		27,222,144	12.4%		4,103	41.2%		365	58.4%		74,581	
0901	高血圧性疾患	12,017,200	5.5%	3	3,628	36.4%	1	281	45.0%	1	42,766	26
0902	虚血性心疾患	2,670,908	1.2%	23	756	7.6%	16	110	17.6%	19	24,281	41
0903	その他の心疾患	4,740,028	2.2%	14	780	7.8%	15	155	24.8%	8	30,581	33
0904	くも膜下出血	28,574	0.0%	102	15	0.2%	96	4	0.6%	98	7,144	87
0905	脳内出血	45,516	0.0%	93	54	0.5%	78	7	1.1%	89	6,502	90
0906	脳梗塞	1,284,348	0.6%	40	466	4.7%	27	52	8.3%	46	24,699	40
0907	脳動脈硬化(症)	4,712	0.0%	113	2	0.0%	112	2	0.3%	107	2,356	109
0908	その他の脳血管疾患	293,566	0.1%	75	97	1.0%	70	19	3.0%	71	15,451	56
0909	動脈硬化(症)	1,059,414	0.5%	44	177	1.8%	55	47	7.5%	50	22,541	43
0911	低血圧(症)	33,300	0.0%	99	12	0.1%	99	2	0.3%	107	16,650	53
0912	その他の循環器系の疾患	5,044,578	2.3%	12	193	1.9%	53	31	5.0%	59	162,728	7
X. 呼吸器系の疾患		8,452,434	3.9%		1,759	17.6%		310	49.6%		27,266	
1001	急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	17,241	0.0%	108	22	0.2%	90	8	1.3%	81	2,155	111
1002	急性咽喉炎及び急性扁桃炎	305,550	0.1%	74	282	2.8%	42	105	16.8%	20	2,910	108
1003	その他の急性上気道感染症	825,595	0.4%	50	603	6.0%	22	162	25.9%	7	5,096	97

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	218,711,320	9,967	625

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
1004	肺炎	373,810	0.2%	70	116	1.2%	66	55	8.8%	43	6,797	89
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	469,383	0.2%	63	322	3.2%	37	98	15.7%	24	4,790	98
1006	アレルギー性鼻炎	1,686,942	0.8%	31	681	6.8%	19	125	20.0%	16	13,496	66
1007	慢性副鼻腔炎	196,642	0.1%	79	226	2.3%	49	44	7.0%	52	4,469	100
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	156,528	0.1%	81	20	0.2%	93	8	1.3%	81	19,566	46
1009	慢性閉塞性肺疾患	1,301,269	0.6%	39	302	3.0%	40	48	7.7%	48	27,110	37
1010	喘息	1,663,986	0.8%	32	440	4.4%	29	61	9.8%	42	27,278	36
1011	その他の呼吸器系の疾患	1,455,488	0.7%	37	268	2.7%	43	101	16.2%	23	14,411	61
X I . 消化器系の疾患		18,159,952	8.3%		3,567	35.8%		376	60.2%		48,298	
1101	う蝕 ※	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1102	歯肉炎及び歯周疾患	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2,575,170	1.2%	24	1,225	12.3%	6	132	21.1%	14	19,509	47
1105	胃炎及び十二指腸炎	1,648,078	0.8%	33	1,014	10.2%	11	147	23.5%	10	11,211	71
1106	痔核	210,025	0.1%	78	83	0.8%	73	22	3.5%	66	9,547	80
1107	アルコール性肝疾患	326,592	0.1%	72	34	0.3%	86	3	0.5%	102	108,864	11
1108	慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	134,573	0.1%	83	61	0.6%	77	8	1.3%	81	16,822	52
1109	肝硬変(アルコール性のものを除く)	706,217	0.3%	55	91	0.9%	71	14	2.2%	75	50,444	23
1110	その他の肝疾患	703,779	0.3%	56	541	5.4%	25	131	21.0%	15	5,372	95
1111	胆石症及び胆のう炎	579,096	0.3%	60	169	1.7%	58	63	10.1%	40	9,192	83
1112	膵疾患	32,872	0.0%	101	12	0.1%	99	8	1.3%	81	4,109	103
1113	その他の消化器系の疾患	11,243,550	5.1%	4	2,249	22.6%	2	235	37.6%	2	47,845	25
X II . 皮膚及び皮下組織の疾患		2,503,002	1.1%		860	8.6%		156	25.0%		16,045	
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	130,594	0.1%	84	43	0.4%	83	21	3.4%	68	6,219	92
1202	皮膚炎及び湿疹	1,501,260	0.7%	36	666	6.7%	20	122	19.5%	18	12,305	67
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	871,148	0.4%	49	257	2.6%	44	54	8.6%	45	16,132	55
X III . 筋骨格系及び結合組織の疾患		20,486,377	9.4%		3,101	31.1%		335	53.6%		61,153	
1301	炎症性多発性関節障害	1,799,477	0.8%	29	397	4.0%	31	62	9.9%	41	29,024	34
1302	関節症	7,035,939	3.2%	10	943	9.5%	13	103	16.5%	21	68,310	16
1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	1,723,790	0.8%	30	586	5.9%	23	83	13.3%	31	20,769	44
1304	椎間板障害	717,703	0.3%	54	239	2.4%	47	37	5.9%	55	19,397	48
1305	頸腕症候群	773,937	0.4%	52	633	6.4%	21	80	12.8%	33	9,674	79
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	1,947,546	0.9%	28	1,118	11.2%	7	139	22.2%	12	14,011	64
1307	その他の脊柱障害	72,513	0.0%	88	53	0.5%	80	20	3.2%	69	3,626	104
1308	肩の傷害<損傷>	956,648	0.4%	46	386	3.9%	33	51	8.2%	47	18,758	50
1309	骨の密度及び構造の障害	4,546,598	2.1%	16	740	7.4%	17	68	10.9%	39	66,862	18
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	912,226	0.4%	47	570	5.7%	24	94	15.0%	26	9,705	78

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)		レセプト件数 ※			患者数 ※		
	218,711,320		9,967			625		

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	14,163,740	6.5%		900	9.0%		183	29.3%		77,397	
1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	1,258,947	0.6%	41	83	0.8%	73	22	3.5%	66	57,225	21
1402 腎不全	9,552,946	4.4%	5	220	2.2%	50	20	3.2%	69	477,647	2
1403 尿管結石症	764,761	0.3%	53	54	0.5%	78	13	2.1%	76	58,828	20
1404 その他の腎尿路系の疾患	1,130,471	0.5%	42	326	3.3%	36	125	20.0%	16	9,044	85
1405 前立腺肥大(症)	683,049	0.3%	57	188	1.9%	54	17	2.7%	72	40,179	28
1406 その他の男性生殖器系の疾患	26,716	0.0%	103	30	0.3%	87	5	0.8%	94	5,343	96
1407 月経障害及び閉経周辺期障害	284,374	0.1%	76	125	1.3%	63	11	1.8%	80	25,852	39
1408 乳房及びその他の女性生殖器系の疾患	462,476	0.2%	64	47	0.5%	81	28	4.5%	62	16,517	54
XV. 妊娠, 分娩及び産じょく	1,623,012	0.7%		25	0.3%		3	0.5%		541,004	
1501 流産	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1502 妊娠高血圧症候群	14,174	0.0%	109	4	0.0%	110	1	0.2%	113	14,174	63
1503 単胎自然分娩	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1504 その他の妊娠, 分娩及び産じょく	1,608,838	0.7%	34	22	0.2%	90	3	0.5%	102	536,279	1
XVI. 周産期に発生した病態	36,859	0.0%		1	0.0%		1	0.2%		36,859	
1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	36,859	0.0%	97	1	0.0%	114	1	0.2%	113	36,859	29
1602 その他の周産期に発生した病態	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
XVII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	19,784	0.0%		9	0.1%		4	0.6%		4,946	
1701 心臓の先天奇形	17,840	0.0%	107	1	0.0%	114	1	0.2%	113	17,840	51
1702 その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	1,944	0.0%	115	8	0.1%	105	3	0.5%	102	648	115
XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,343,347	1.5%		1,052	10.6%		218	34.9%		15,336	
1800 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,343,347	1.5%	19	1,052	10.6%	8	218	34.9%	4	15,336	57
XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	6,894,996	3.2%		416	4.2%		121	19.4%		56,983	
1901 骨折	3,446,909	1.6%	18	143	1.4%	60	45	7.2%	51	76,598	14
1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	591,560	0.3%	58	12	0.1%	99	5	0.8%	94	118,312	8
1903 熱傷及び腐食	22,244	0.0%	106	5	0.1%	109	2	0.3%	107	11,122	72
1904 中毒	49,837	0.0%	92	29	0.3%	88	12	1.9%	78	4,153	102
1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	2,784,446	1.3%	21	296	3.0%	41	97	15.5%	25	28,706	35
XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,365,171	1.1%		334	3.4%		47	7.5%		50,323	
2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	5,050	0.0%	112	3	0.0%	111	3	0.5%	102	1,683	113
2102 予防接種	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2103 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2104 歯の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。
 ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け 表示する。

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	218,711,320	9,967	625

疾病分類		医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
2105	特定の処置(歯の補てつを除外)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	2,360,121	1.1%	25	331	3.3%	35	44	7.0%	52	53,639	22
XXII. 特殊目的用コード		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2210	重症急性呼吸器症候群[SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220	その他の特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
分類外		71,216	0.0%		89	0.9%		16	2.6%		4,451	
9999	分類外	71,216	0.0%	90	89	0.9%	72	16	2.6%	73	4,451	101

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※う蝕…「う蝕」等歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

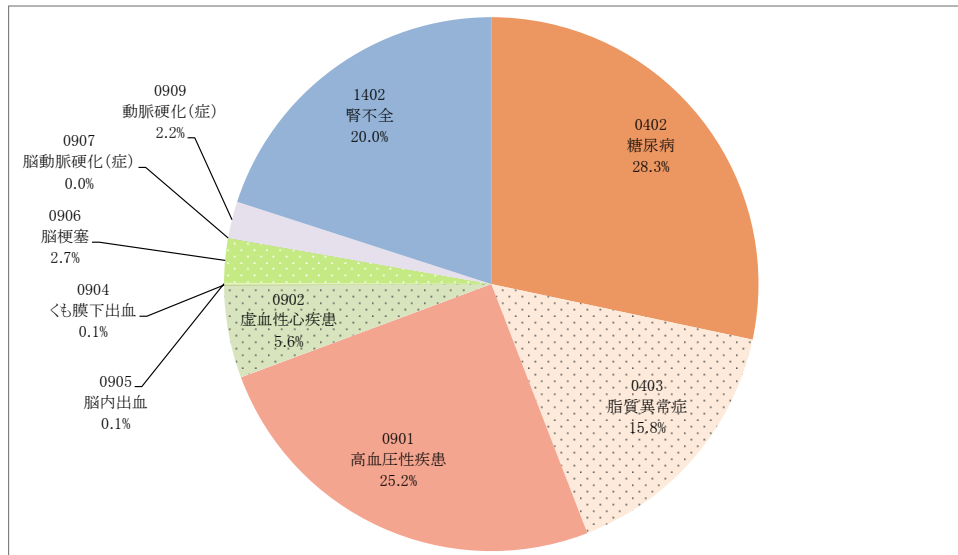
3. 生活習慣病に係る医療費

平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、生活習慣病の医療費及び患者数を算出した。糖尿病医療費は1,353万円、脂質異常症医療費は755万円、高血圧性疾患医療費は1,202万円となっている。

生活習慣病医療費

疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
0402 糖尿病	13,527,993	223	60,664
0403 脂質異常症	7,546,189	206	36,632
0901 高血圧性疾患	12,017,200	281	42,766
0902 虚血性心疾患	2,670,908	110	24,281
0904 くも膜下出血	28,574	4	7,144
0905 脳内出血	45,516	7	6,502
0906 脳梗塞	1,284,348	52	24,699
0907 脳動脈硬化(症)	4,712	2	2,356
0909 動脈硬化(症)	1,059,414	47	22,541
1402 腎不全	9,552,946	20	477,647

生活習慣病医療費構成



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目とする。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

また、平成27年度から平成29年度における、生活習慣病医療費を年度別に示す。平成29年度を平成27年度と比較すると、糖尿病医療費1,353万円は、平成27年度1,470万円より117万円減少している。また、脂質異常症医療費755万円は、平成27年度1,015万円より260万円減少しており、高血圧性疾患医療費1,202万円は、平成27年度1,934万円より732万円減少している。

年度別 生活習慣病医療費

疾病分類(中分類)		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		医療費(円) ※	構成比(%)	医療費(円) ※	構成比(%)	医療費(円) ※	構成比(%)
0402	糖尿病	14,698,027	17.8%	13,220,484	19.6%	13,527,993	28.3%
0403	脂質異常症	10,151,657	12.3%	8,343,544	12.3%	7,546,189	15.8%
0901	高血圧性疾患	19,341,580	23.4%	15,321,253	22.7%	12,017,200	25.2%
0902	虚血性心疾患	3,447,733	4.2%	6,569,099	9.7%	2,670,908	5.6%
0904	くも膜下出血	22,505	0.0%	13,482	0.0%	28,574	0.1%
0905	脳内出血	189,828	0.2%	975,708	1.4%	45,516	0.1%
0906	脳梗塞	14,900,302	18.0%	8,884,345	13.1%	1,284,348	2.7%
0907	脳動脈硬化(症)	2,216	0.0%	0	0.0%	4,712	0.0%
0909	動脈硬化(症)	690,106	0.8%	425,535	0.6%	1,059,414	2.2%
1402	腎不全	19,178,890	23.2%	13,853,064	20.5%	9,552,946	20.0%
合計		82,622,844		67,606,514		47,737,800	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

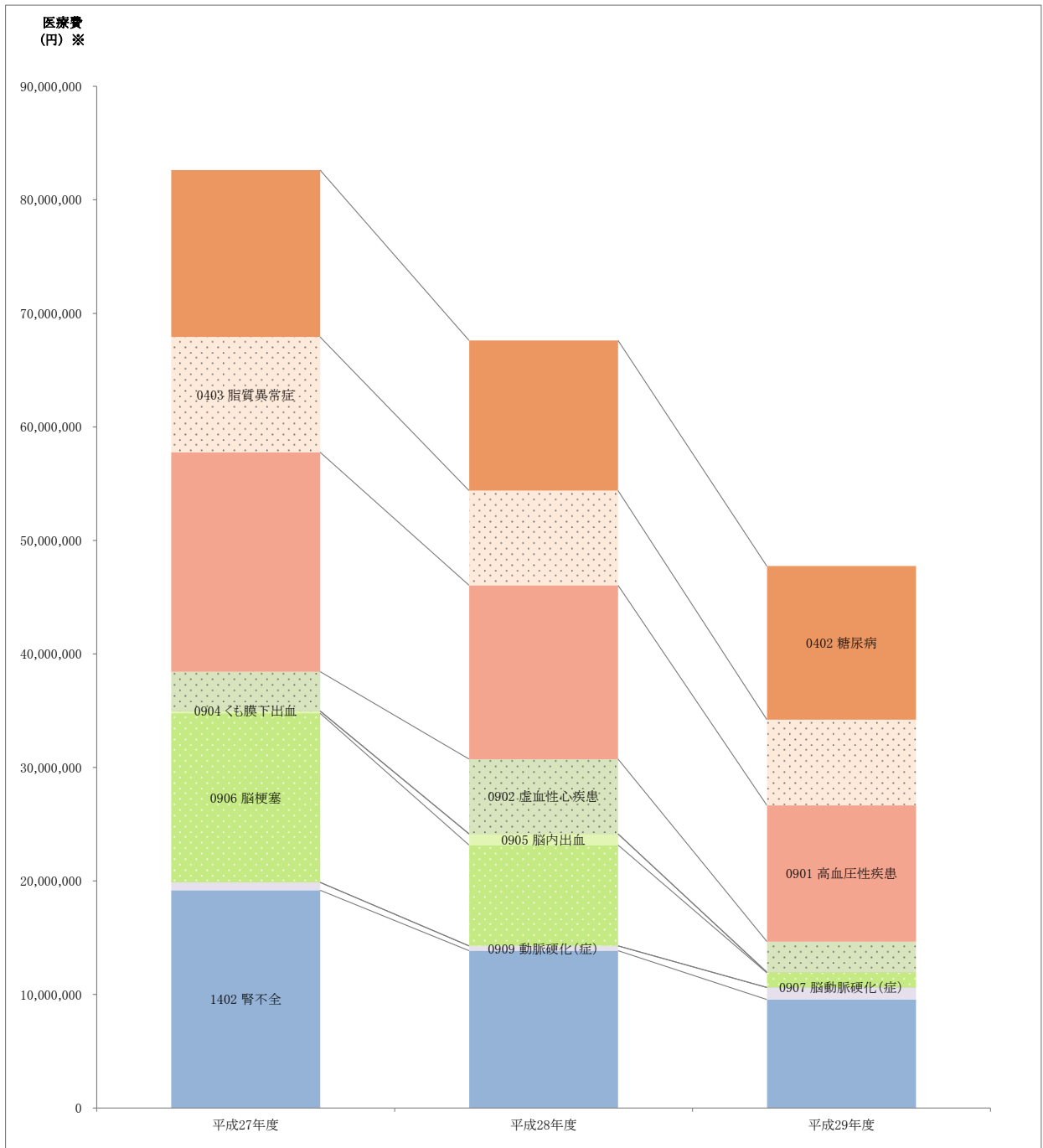
資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目とする。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

年度別 生活習慣病医療費



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目とする。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

第3章 特定健康診査の実施状況

1. 特定健康診査の受診率

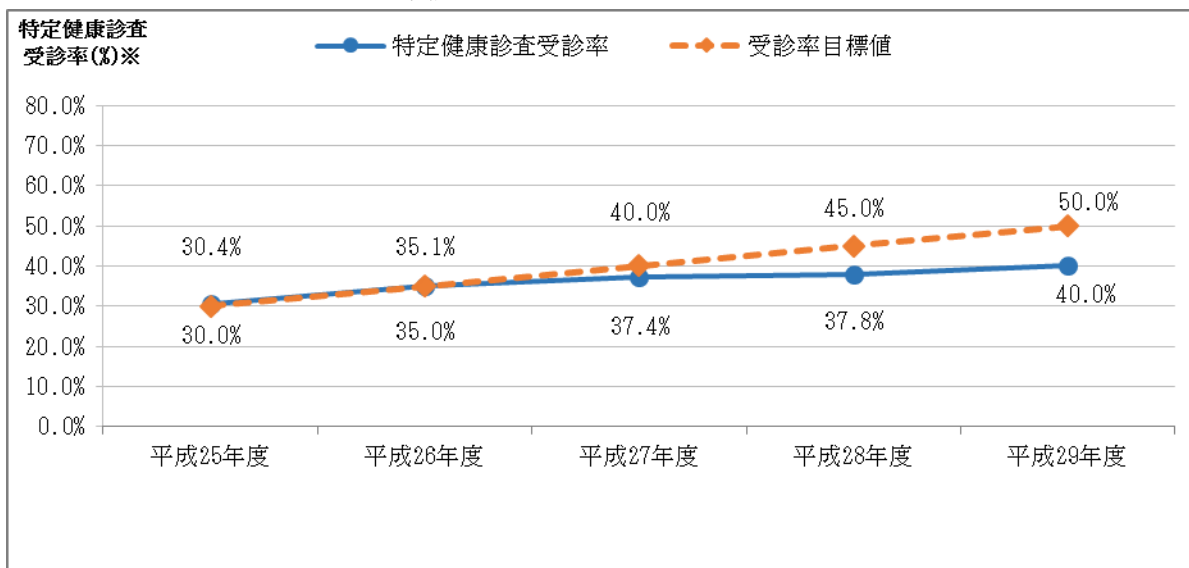
平成25年度から平成29年度における、特定健康診査の受診状況等は以下のとおりである。

特定健康診査受診率及び目標値

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健康診査対象者数(人)	703	684	639	600	542
特定健康診査受診者数(人)	214	240	239	227	217
特定健康診査受診率(%)※	30.4%	35.1%	37.4%	37.8%	40.0%
受診率目標値(%)	30.0%	35.0%	40.0%	45.0%	50.0%

特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。
※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。

特定健康診査受診率及び目標値



特定健康診査対象者数、特定健康診査受診者数、特定健康診査受診率は法定報告値。
※特定健康診査受診率…特定健康診査対象者に対する特定健康診査受診者数の割合。

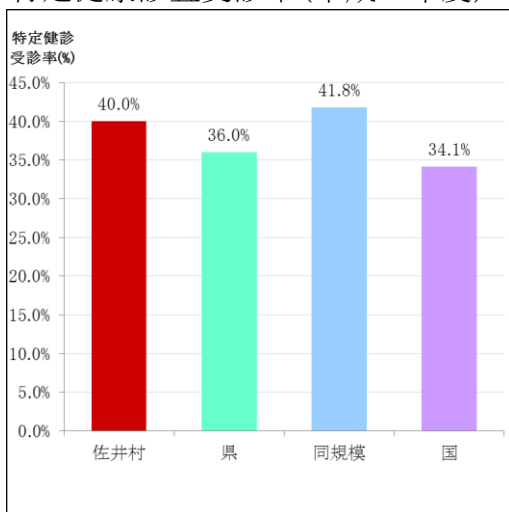
次に、国保データベース(KDB)システムより集計した結果を示す。平成29年度における、特定健康診査の受診率は以下のとおりである。

特定健康診査受診率(平成29年度)

	特定健診受診率
佐井村	40.0%
県	36.0%
同規模	41.8%
国	34.1%

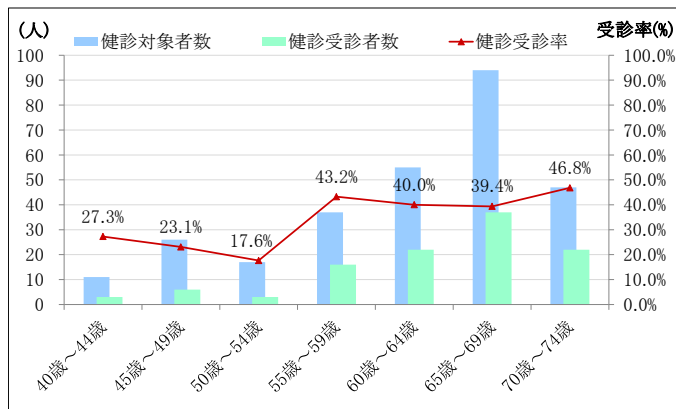
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定健康診査受診率(平成29年度)



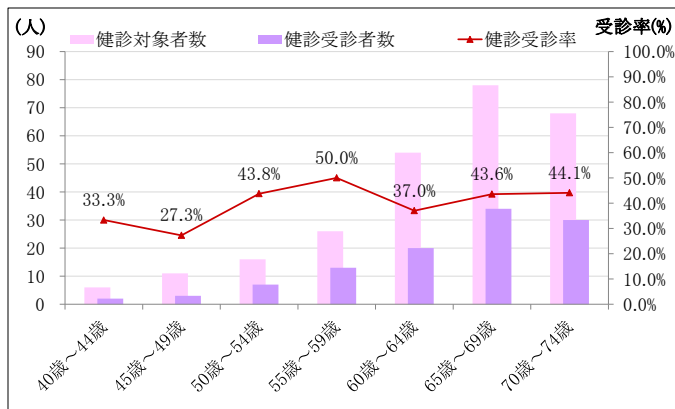
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

(男性)年齢別特定健康診査受診率(平成29年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

(女性)年齢別特定健康診査受診率(平成29年度)



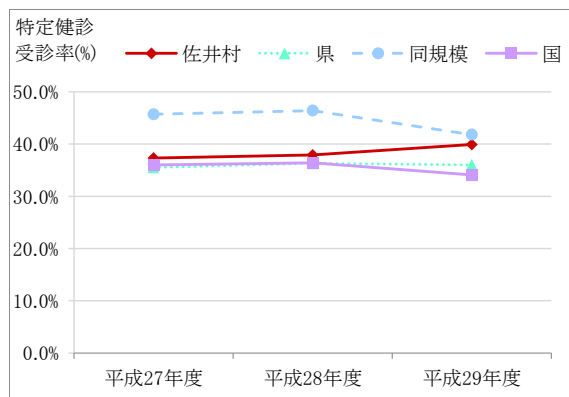
本村の平成27年度から平成29年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度別に示す。平成29年度の特定健康診査受診率40.0%は平成27年度37.3%より2.7ポイント上昇している。

年度別 特定健康診査受診率

	特定健診受診率		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
佐井村	37.3%	37.9%	40.0%
県	35.5%	36.3%	36.0%
同規模	45.7%	46.4%	41.8%
国	36.0%	36.4%	34.1%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

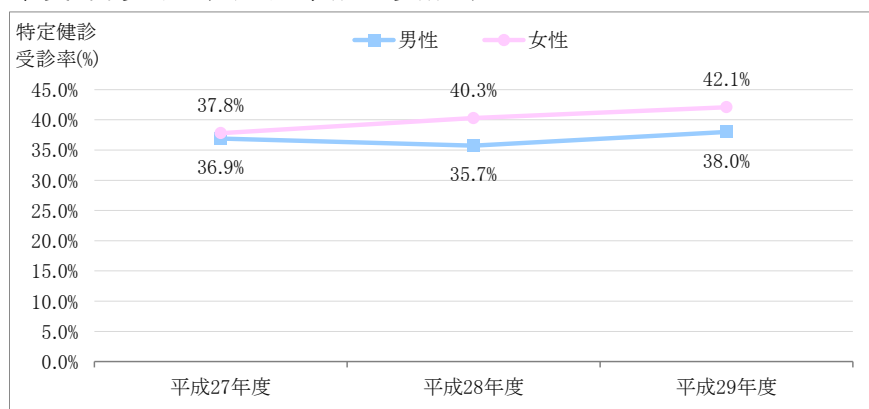
年度別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

男女別の特定健康診査の受診率をみると、男性の平成29年度受診率38.0%は平成27年度36.9%より1.1ポイント上昇しており、女性の平成29年度受診率42.1%は平成27年度37.8%より4.3ポイント上昇している。

年度・男女別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

2. 特定健康診査に係る主な取り組み

特定健康診査に係る、これまでの主な取り組みを以下に示す。

実施年度	取り組み	目的	概要	実施状況
平成29年度	広報・ホームページへの掲載	特定健康診査の周知	特定健康診査の重要性を知ってもらうために、村の広報紙やホームページ等の媒体を利用する。	広報紙及びホームページ、サイボード等に掲載。
平成29年度	防災無線による呼びかけ	特定健康診査の周知	受診忘れを防ぐため、防災無線により、全戸へ呼びかけを行う。	防災無線により全戸へ呼びかけ。
平成29年度	効果的な健診時期の設定	特定健康診査の受診環境充実	地域特性にあわせ、漁業の繁忙期を避けるなど、実施時期を考慮する。	5月～7月に設定。
平成29年度	各種がん検診との同時実施	特定健康診査の受診率向上	対象者の負担を軽減し、受診率の向上を図る。	各種がん検診と同時実施。
平成29年度	特定健康診査受診勧奨	特定健康診査の受診率向上	保健協力員により、全ての対象者に、受診券等を毎戸配布。	全ての対象者へ配布。
平成29年度	自己負担の無料化	特定健康診査の受診率向上	全ての健診	全ての対象者を無料化。

3. 特定健康診査結果の分析

(1) 有所見者割合

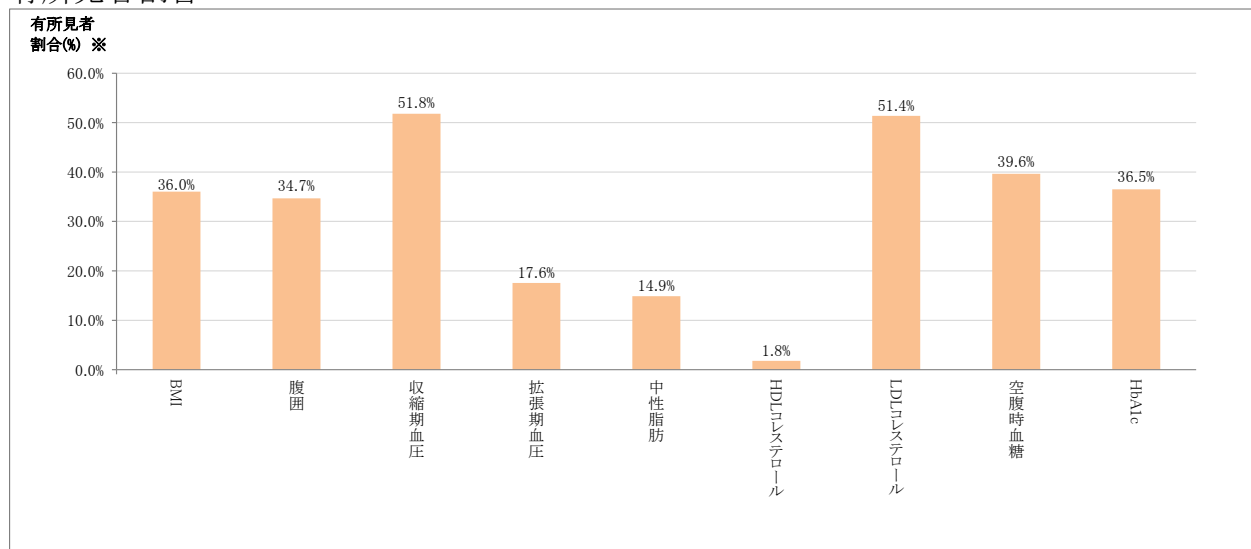
平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の有所見者割合は以下のとおりである。

有所見者割合

	BMI	腹囲	収縮期血圧	拡張期血圧
対象者数(人) ※	222	222	222	222
有所見者数(人) ※	80	77	115	39
有所見者割合(%) ※	36.0%	34.7%	51.8%	17.6%

	中性脂肪	HDLコレステロール	LDLコレステロール	空腹時血糖	HbA1c
対象者数(人) ※	222	222	222	222	222
有所見者数(人) ※	33	4	114	88	81
有所見者割合(%) ※	14.9%	1.8%	51.4%	39.6%	36.5%

有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、

中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、

空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

平成27年度から平成29年度における、特定健康診査受診者の有所見者割合を年度別に示す。

年度別 有所見者割合

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
BMI	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	91	85	80
	有所見者割合(%) ※	37.6%	36.5%	36.0%
腹囲	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	69	80	77
	有所見者割合(%) ※	28.5%	34.3%	34.7%
収縮期血圧	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	117	123	115
	有所見者割合(%) ※	48.3%	52.8%	51.8%
拡張期血圧	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	53	54	39
	有所見者割合(%) ※	21.9%	23.2%	17.6%
中性脂肪	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	30	33	33
	有所見者割合(%) ※	12.4%	14.2%	14.9%
HDLコレステロール	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	6	5	4
	有所見者割合(%) ※	2.5%	2.1%	1.8%
LDLコレステロール	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	125	111	114
	有所見者割合(%) ※	51.7%	47.6%	51.4%
空腹時血糖	対象者数(人) ※	237	230	222
	有所見者数(人) ※	98	102	88
	有所見者割合(%) ※	41.4%	44.3%	39.6%
HbA1c	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	114	101	81
	有所見者割合(%) ※	47.1%	43.3%	36.5%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

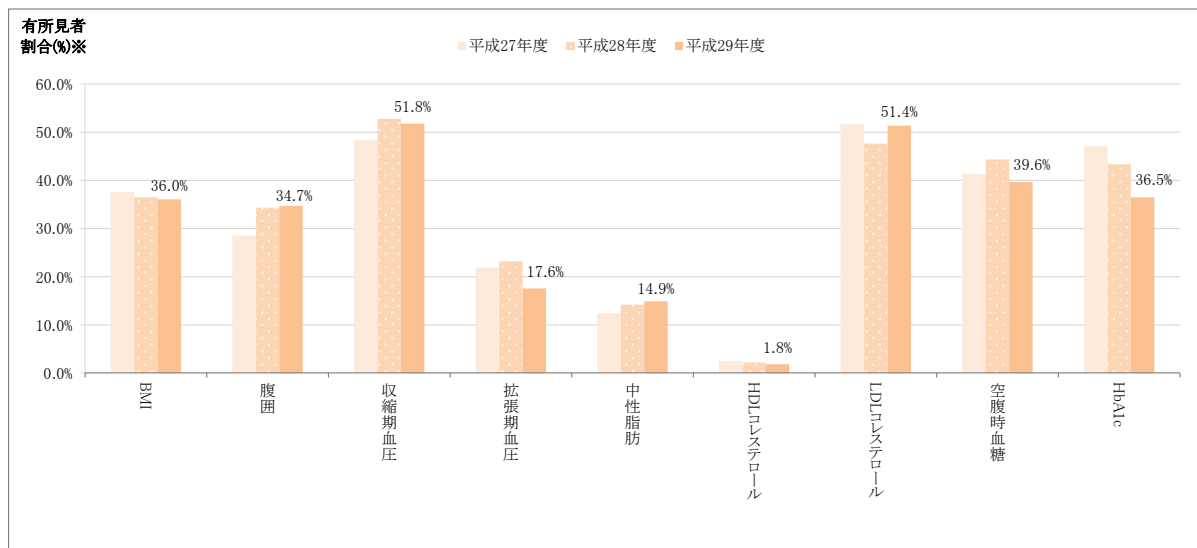
※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

年度別 有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、
 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、
 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

(2) 質問別回答状況

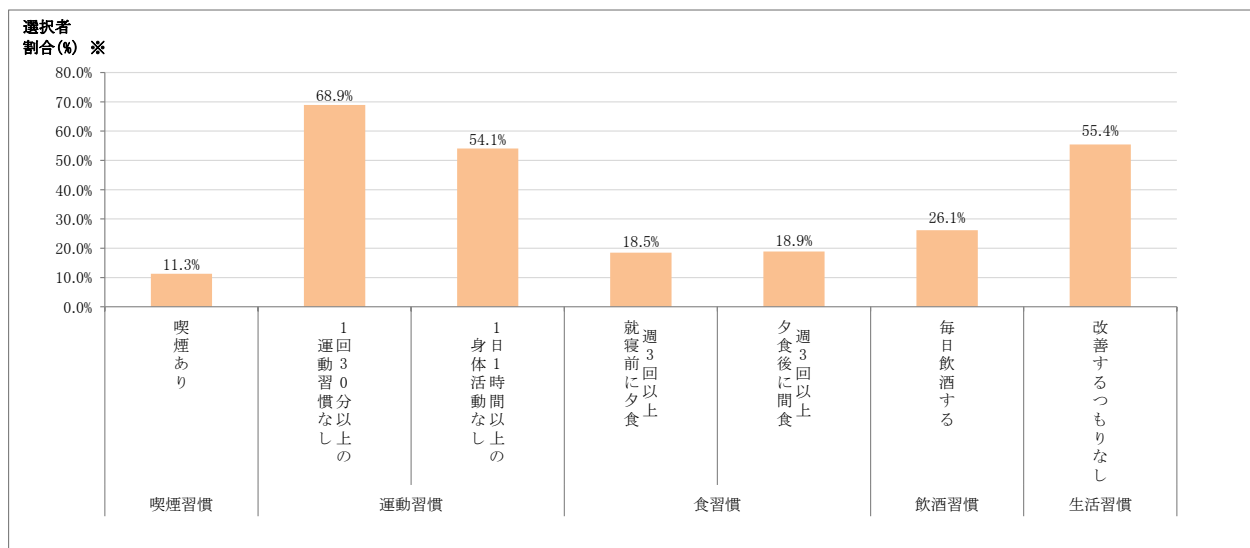
平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況は以下のとおりである。

質問別 回答状況

質問の選択肢	喫煙習慣	運動習慣	
	喫煙あり	1回30分以上の運動習慣なし	1日1時間以上の身体活動なし
質問回答者数(人) ※	222	222	222
選択者数(人) ※	25	153	120
選択者割合(%) ※	11.3%	68.9%	54.1%

質問の選択肢	食習慣		飲酒習慣	生活習慣
	週3回以上就寝前に夕食	週3回以上夕食後に間食	毎日飲酒する	改善するつもりなし
質問回答者数(人) ※	222	222	222	222
選択者数(人) ※	41	42	58	123
選択者割合(%) ※	18.5%	18.9%	26.1%	55.4%

質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

平成27年度から平成29年度における、特定健康診査受診者の喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する質問別回答状況を年度別に示す。

年度・質問別 回答状況

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
喫煙習慣	喫煙あり	質問回答者数(人) ※	242	233	222
		選択者数(人) ※	36	35	25
		選択者割合(%) ※	14.9%	15.0%	11.3%
運動習慣	1回30分以上の運動習慣なし	質問回答者数(人) ※	242	233	222
		選択者数(人) ※	164	153	153
		選択者割合(%) ※	67.8%	65.7%	68.9%
	1日1時間以上の身体活動なし	質問回答者数(人) ※	242	233	222
		選択者数(人) ※	112	109	120
		選択者割合(%) ※	46.3%	46.8%	54.1%
食習慣	週3回以上就寝前に夕食	質問回答者数(人) ※	242	233	222
		選択者数(人) ※	46	46	41
		選択者割合(%) ※	19.0%	19.7%	18.5%
	週3回以上夕食後に間食	質問回答者数(人) ※	242	233	222
		選択者数(人) ※	54	39	42
		選択者割合(%) ※	22.3%	16.7%	18.9%
飲酒習慣	毎日飲酒する	質問回答者数(人) ※	242	233	222
		選択者数(人) ※	73	65	58
		選択者割合(%) ※	30.2%	27.9%	26.1%
生活習慣	改善するつもりなし	質問回答者数(人) ※	242	233	222
		選択者数(人) ※	135	121	123
		選択者割合(%) ※	55.8%	51.9%	55.4%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

喫煙あり

…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

1回30分以上の運動習慣なし

…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

1日1時間以上の身体活動なし

…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

週3回以上就寝前に夕食

…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

週3回以上夕食後に間食

…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

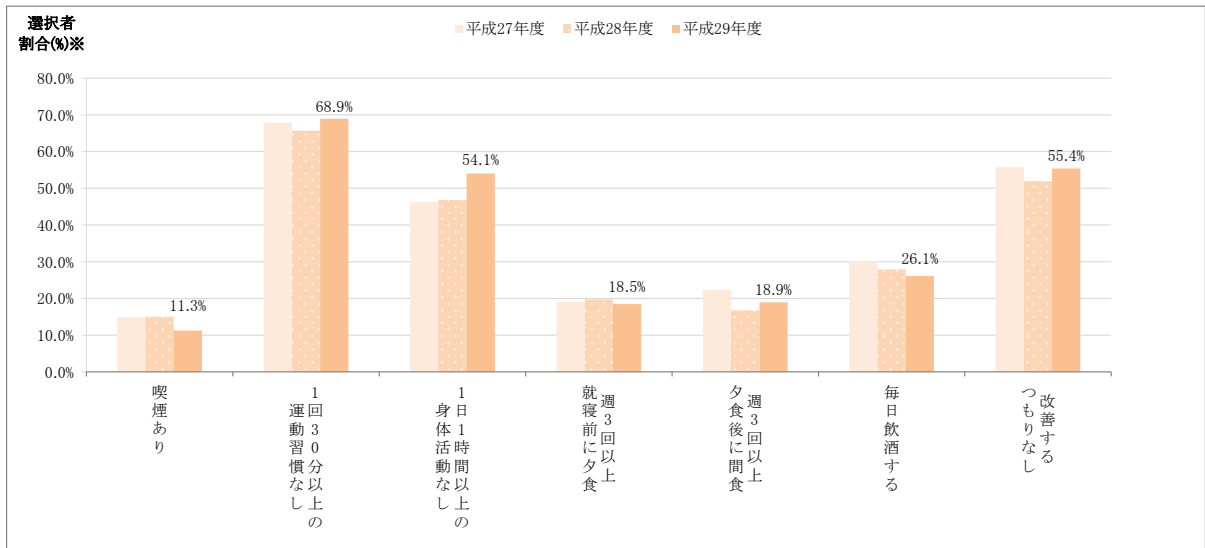
毎日飲酒する

…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。

改善するつもりなし

…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

年度・質問別 選択者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※選択者割合…質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

- 喫煙あり …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答数を集計。

(3) 特定健康診査の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況

特定健康診査受診状況別に、生活習慣病の医療機関受診状況を分析した結果を以下に示す。特定健康診査受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査受診者全体の55.4%である。特定健康診査未受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査未受診者全体の44.4%である。

特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況

	人数(人)	構成比(%)	生活習慣病医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
健診受診者	222	38.1%	627,615	10,411,572	11,039,187
健診未受診者	360	61.9%	1,526,413	17,807,031	19,333,444
合計	582		2,154,028	28,218,603	30,372,631

	生活習慣病患者数 ※						生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
	入院		入院外		合計 ※		入院	入院外	合計
	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)			
健診受診者	7	3.2%	123	55.4%	123	55.4%	89,659	84,647	89,749
健診未受診者	19	5.3%	160	44.4%	160	44.4%	80,338	111,294	120,834
合計	26	4.5%	283	48.6%	283	48.6%	82,847	99,712	107,324

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

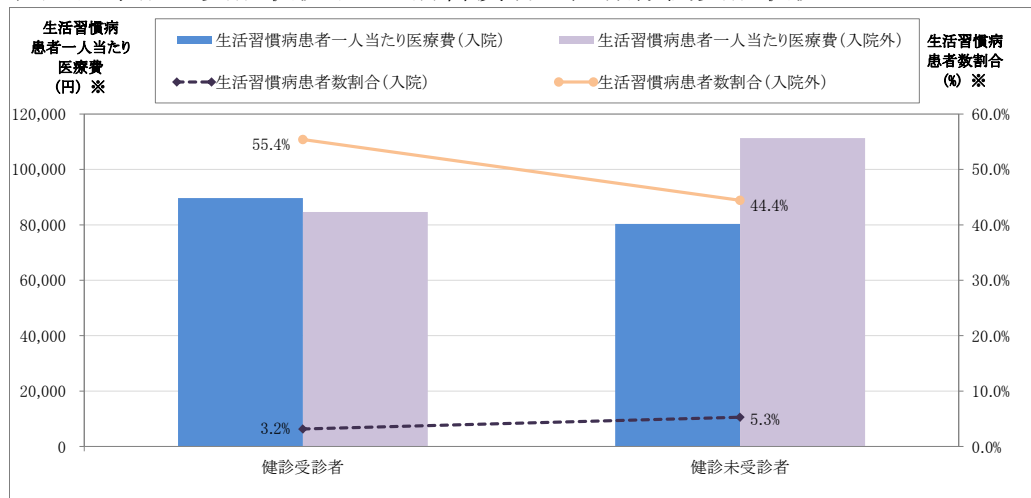
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区別なく集計した実人数。

特定健康診査受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

4. 特定健康診査実施状況に基づく課題と対策

課題と対策は以下のとおりである。

◆特定健康診査受診率

平成29年度特定健康診査受診率40.0%は、市区町村国保の平成29年度到達目標値60%に未到達である。受診率向上を目指し、受診勧奨の取り組みをさらに行う必要がある。

※KDBより算出

◆有所見者の状況

収縮期血圧、LDLコレステロール、空腹時血糖の有所見者割合が高い。特定健康診査の結果を活用することで被保険者に生活習慣を見直すきっかけを提供し、生活習慣病を予防する。

※健康診査データより算出

◆質問票の回答状況

喫煙習慣では「喫煙あり」11.3%、飲酒習慣では「毎日飲酒する」26.1%、生活習慣では「改善するつもりなし」55.4%である。ポピュレーションアプローチで生活習慣改善を促す取り組みが必要である。

※健康診査データより算出

第4章 特定保健指導の実施状況

1. 特定保健指導の実施率

平成25年度から平成29年度における、特定保健指導の実施状況等は以下のとおりである。

特定保健指導実施率及び目標値

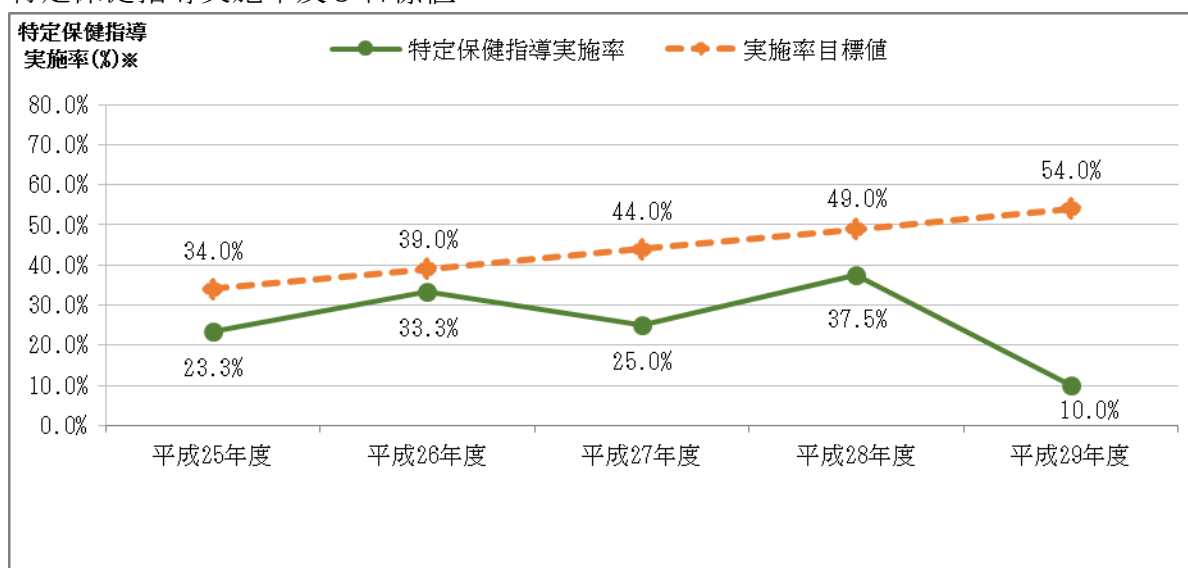
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定保健指導対象者数(人)	30	30	24	24	30
特定保健指導利用者数(人)	9	10	6	9	4
特定保健指導実施者数(人)※	7	10	6	9	3
特定保健指導実施率(%)※	23.3%	33.3%	25.0%	37.5%	10.0%
実施率目標値(%)	34.0%	39.0%	44.0%	49.0%	54.0%

特定保健指導対象者数、特定保健指導利用者数、特定保健指導実施者数、特定保健指導実施率は法定報告値。

※特定保健指導実施者数…特定保健指導を終了した人数。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合。

特定保健指導実施率及び目標値



特定保健指導実施率は法定報告値。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導実施者の割合。

支援レベル別の特定保健指導の実施状況等は以下のとおりである。

積極的支援実施状況

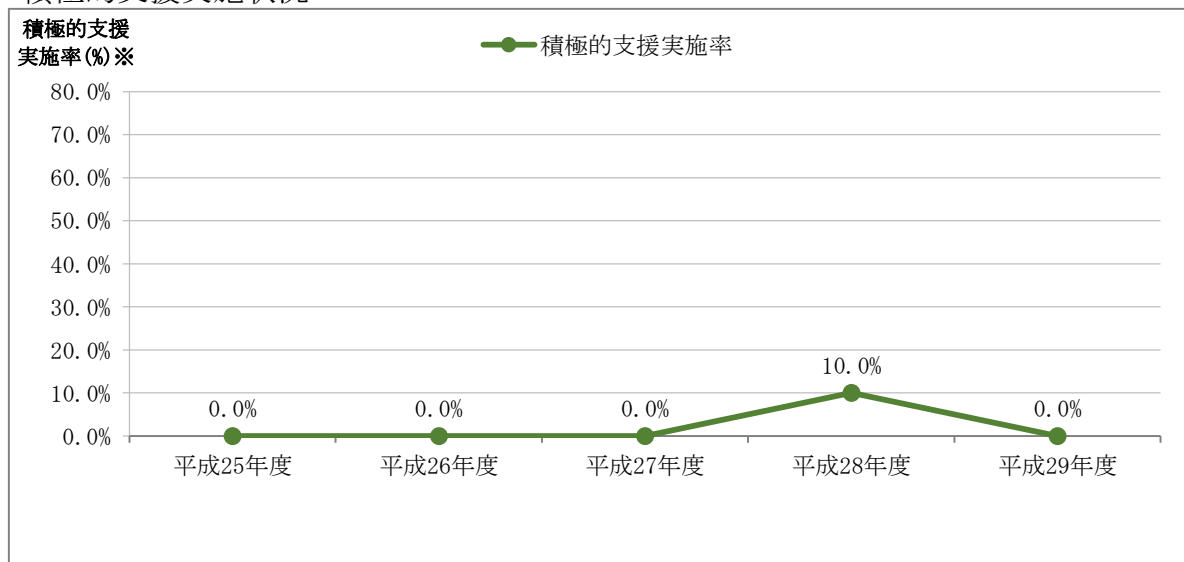
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
積極的支援対象者数(人)	10	11	11	10	9
積極的支援利用者数(人)	4	4	3	3	2
積極的支援実施者数(人)※	0	0	0	1	0
積極的支援実施率(%)※	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%

積極的支援対象者数、積極的支援利用者数、積極的支援実施者数、積極的支援実施率は法定報告値。

※積極的支援実施者数…積極的支援を終了した人数。

※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合。

積極的支援実施状況



積極的支援実施率は法定報告値。

※積極的支援実施率…積極的支援対象者に対する積極的支援実施者の割合。

動機付け支援実施状況

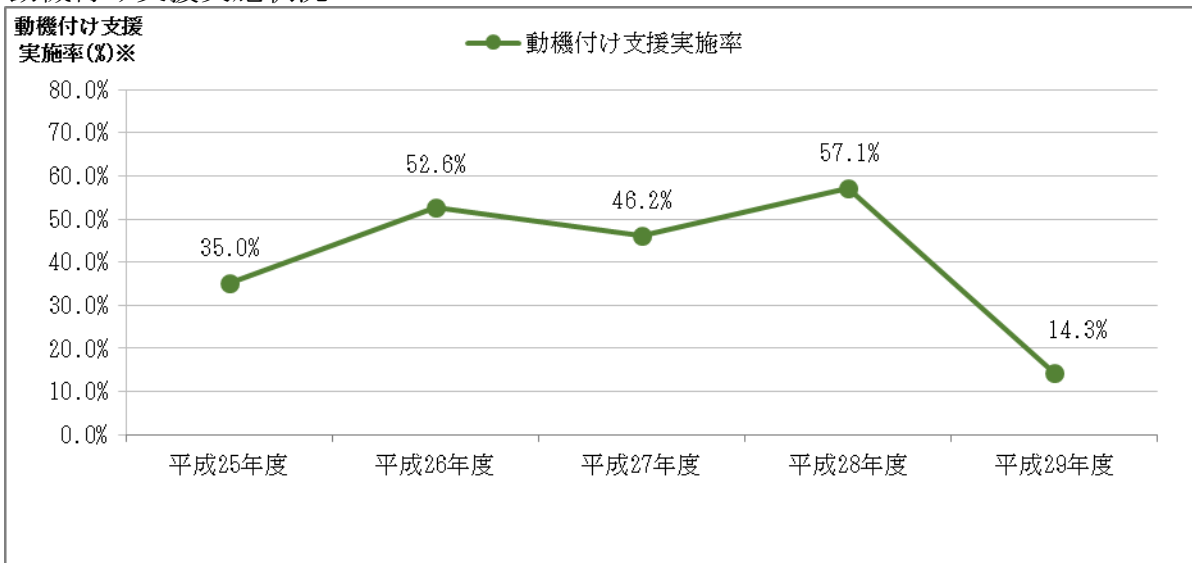
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
動機付け支援対象者数(人)	20	19	13	14	21
動機付け支援利用者数(人)	5	6	3	6	2
動機付け支援実施者数(人)※	7	10	6	8	3
動機付け支援実施率(%)※	35.0%	52.6%	46.2%	57.1%	14.3%

動機付け支援対象者数、動機付け支援利用者数、動機付け支援実施者数、動機付け支援実施率は法定報告値。

※動機付け支援実施者数…動機付け支援を終了した人数。

※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合。

動機付け支援実施状況



動機付け支援実施率は法定報告値。

※動機付け支援実施率…動機付け支援対象者に対する動機付け支援実施者の割合。

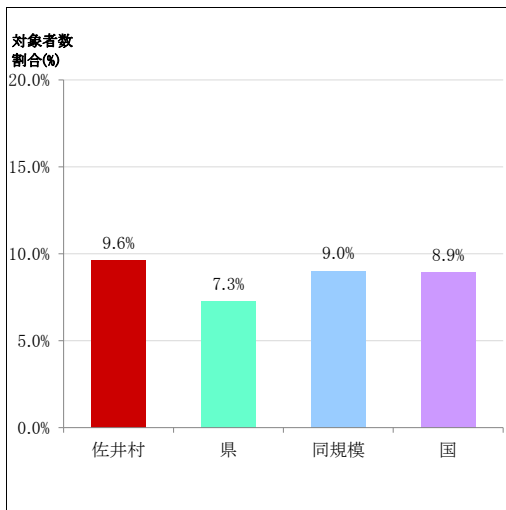
次に、国保データベース(KDB)システムより集計した結果を示す。平成29年度における、特定保健指導の実施状況は以下のとおりである。

特定保健指導実施状況(平成29年度)

	動機付け支援対象者数割合	積極的支援対象者数割合	支援対象者数割合	特定保健指導実施率
佐井村	9.6%	4.1%	13.8%	10.0%
県	7.3%	2.8%	10.0%	6.9%
同規模	9.0%	4.1%	13.1%	6.2%
国	8.9%	3.1%	12.1%	4.1%

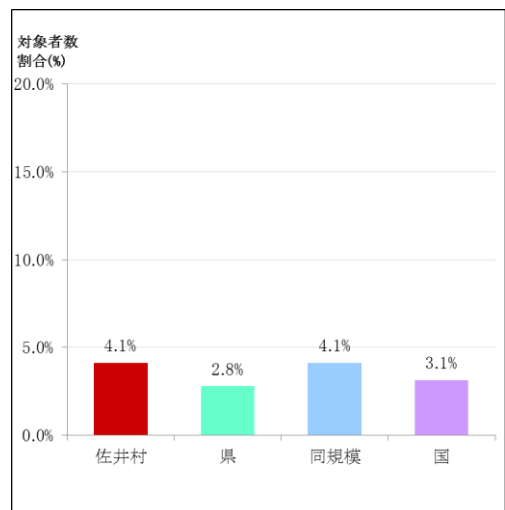
動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

動機付け支援対象者数割合(平成29年度)



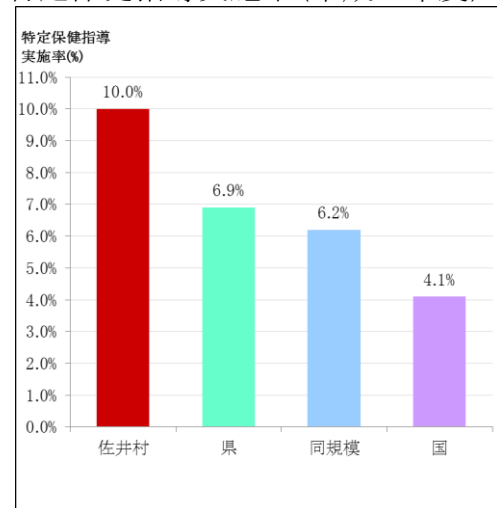
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

積極的支援対象者数割合(平成29年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定保健指導実施率(平成29年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

本村の平成27年度から平成29年度における、特定保健指導の実施状況を年度別に示す。

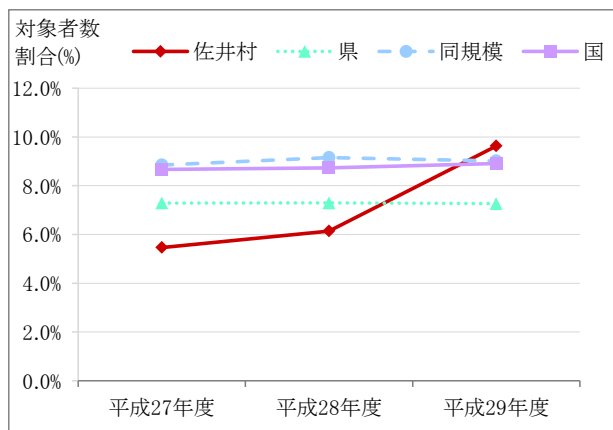
年度別 特定保健指導実施状況

	動機付け支援対象者数割合			積極的支援対象者数割合			支援対象者数割合			特定保健指導実施率		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
佐井村	5.5%	6.1%	9.6%	4.6%	4.4%	4.1%	10.1%	10.5%	13.8%	25.0%	37.5%	10.0%
県	7.3%	7.3%	7.3%	3.0%	3.0%	2.8%	10.3%	10.3%	10.0%	38.5%	39.2%	6.9%
同規模	8.9%	9.2%	9.0%	4.3%	4.0%	4.1%	13.2%	13.2%	13.1%	41.4%	46.4%	6.2%
国	8.7%	8.7%	8.9%	3.3%	3.2%	3.1%	12.0%	12.0%	12.1%	22.5%	22.7%	4.1%

動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。

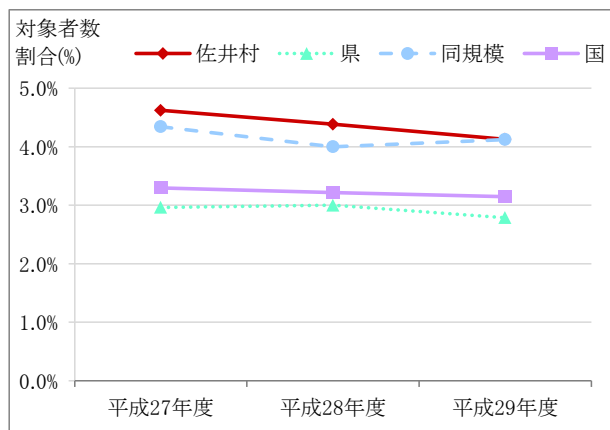
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 動機付け支援対象者数割合



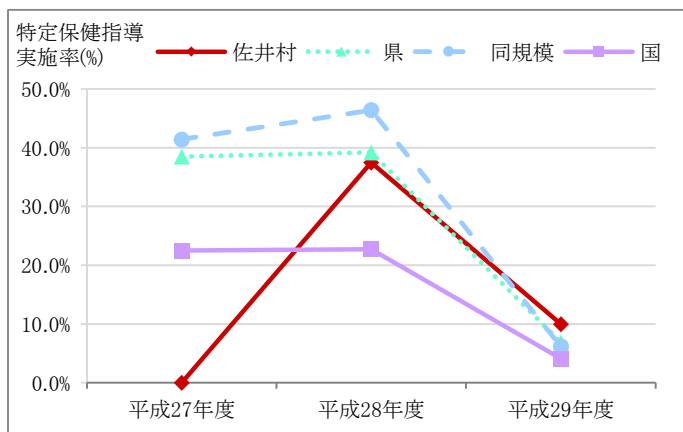
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 積極的支援対象者数割合



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 特定保健指導実施率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

2. 特定保健指導に係る主な取り組み

特定保健指導に係る、これまでの主な取り組みを以下に示す。

実施年度	取り組み	目的	概要	実施状況
平成29年度	特定保健指導利用勧奨	特定保健指導実施率の向上	特定保健指導を受けていない者を対象者とし個別に案内を送付するとともに、電話による利用勧奨を行う。	対象者に実施。

3. 特定保健指導の効果分析

特定保健指導の効果について、平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況より分析する。基準該当39人、予備群該当28人である。

メタボリックシンドローム該当状況

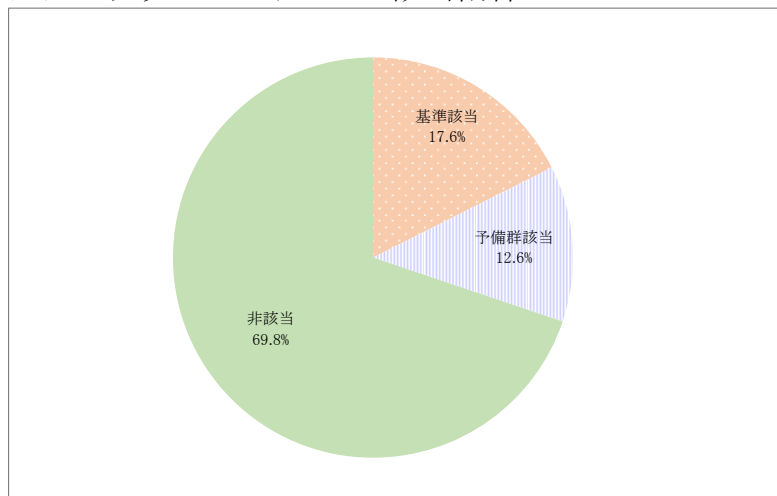
	特定健康診査 受診者(人)	該当レベル			
		基準該当	予備群該当	非該当	判定不能
該当者数(人)	222	39	28	155	0
割合※(%)	-	17.6%	12.6%	69.8%	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※メタボリックシンドローム判定基準

腹囲	追加リスク (①血糖 ②脂質 ③血圧)	該当状況
≥85cm (男性)	2つ以上該当	メタボリックシンドローム基準該当者
≥90cm (女性)	1つ該当	メタボリックシンドローム予備群該当者

※追加リスクの基準値は以下のとおりである。

①血糖:空腹時血糖が110mg/dl以上

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者も対象となる。

平成27年度から平成29年度における、特定健康診査受診者のメタボリックシンドローム該当状況を年度別に示す。平成29年度基準該当17.6%は平成27年度16.1%より上昇しており、平成29年度予備群該当12.6%は平成27年度9.1%より上昇している。

年度別 メタボリックシンドローム該当状況

年度	健診受診者数(人)
平成27年度	242
平成28年度	233
平成29年度	222

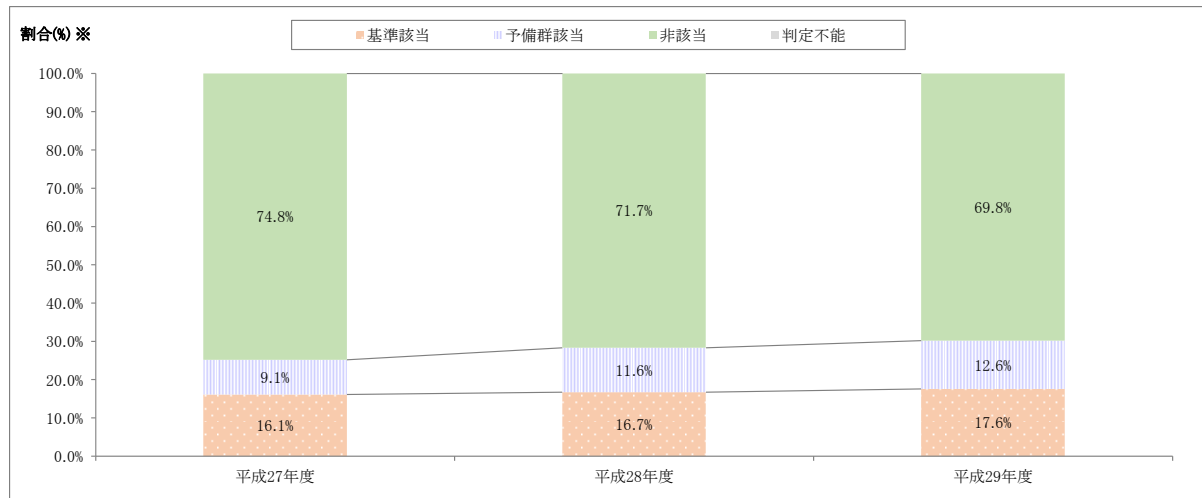
年度	基準該当		予備群該当		非該当		判定不能	
	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成27年度	39	16.1%	22	9.1%	181	74.8%	0	0.0%
平成28年度	39	16.7%	27	11.6%	167	71.7%	0	0.0%
平成29年度	39	17.6%	28	12.6%	155	69.8%	0	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 メタボリックシンドローム該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

4. 特定保健指導対象者の分析

(1) 保健指導レベル該当状況

平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)における、保健指導レベル該当状況は以下のとおりである。積極的支援対象者は9人、動機付け支援対象者は21人である。

保健指導レベル該当状況

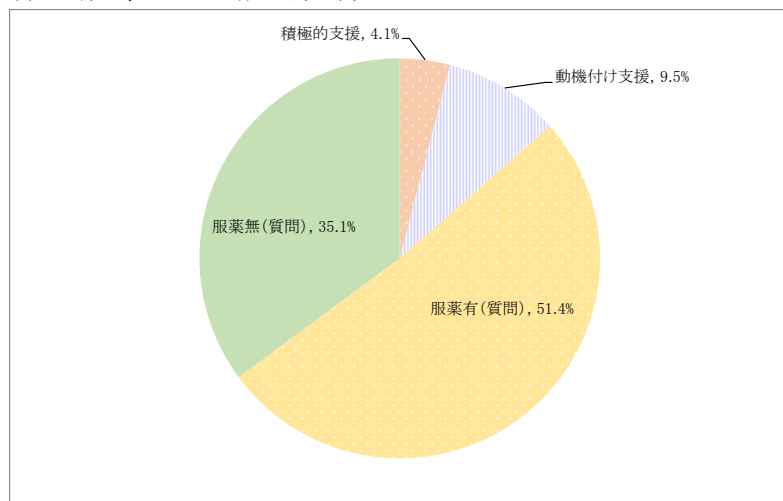
	健診受診者数 (人)	該当レベル					判定不能
		特定保健指導対象者(人)		情報提供			
		積極的支援	動機付け支援	服薬有(質問)	服薬無(質問)		
該当者数(人)	222	30	9	21	114	78	0
割合※(%)	-	13.5%	4.1%	9.5%	51.4%	35.1%	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

※特定保健指導の対象者(階層化の基準)

腹囲/BMI	追加リスク	喫煙歴(注)	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40歳-64歳	65歳-74歳
≥85cm(男性) ≥90cm(女性)	2つ以上該当	あり	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当	なし		
上記以外でBMI ≥25	3つ該当	あり	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当	なし		
	1つ該当	なし		

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下のとおりである。

①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

また、年齢階層別保健指導レベル該当状況は以下のとおりである。

年齢階層別 保健指導レベル該当状況

年齢階層	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)				
		積極的支援		動機付け支援		
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	
40歳～44歳	6	2	1	16.7%	1	16.7%
45歳～49歳	9	1	1	11.1%	0	0.0%
50歳～54歳	12	2	0	0.0%	2	16.7%
55歳～59歳	29	7	5	17.2%	2	6.9%
60歳～64歳	43	6	2	4.7%	4	9.3%
65歳～69歳	71	7	0	0.0%	7	9.9%
70歳～	52	5	0	0.0%	5	9.6%
合計	222	30	9	4.1%	21	9.5%

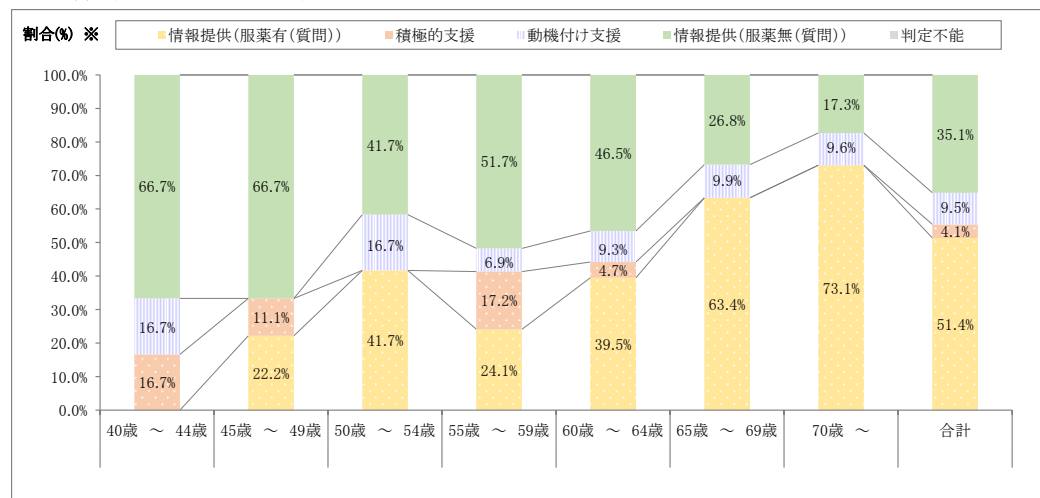
年齢階層	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
40歳～44歳	6	0	0.0%	4	66.7%	0	0.0%
45歳～49歳	9	2	22.2%	6	66.7%	0	0.0%
50歳～54歳	12	5	41.7%	5	41.7%	0	0.0%
55歳～59歳	29	7	24.1%	15	51.7%	0	0.0%
60歳～64歳	43	17	39.5%	20	46.5%	0	0.0%
65歳～69歳	71	45	63.4%	19	26.8%	0	0.0%
70歳～	52	38	73.1%	9	17.3%	0	0.0%
合計	222	114	51.4%	78	35.1%	0	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年齢階層別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

平成27年度から平成29年度における、保健指導レベル該当状況を年度別に示す。平成29年度積極的支援9人は平成27年度11人より減少しており、平成29年度動機付け支援21人は平成27年度13人より増加している。

年度別 保健指導レベル該当状況

年度	健診受診者数(人)	特定保健指導対象者数(人)				
		積極的支援		動機付け支援		
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	
平成27年度	242	24	11	4.5%	13	5.4%
平成28年度	233	24	10	4.3%	14	6.0%
平成29年度	222	30	9	4.1%	21	9.5%

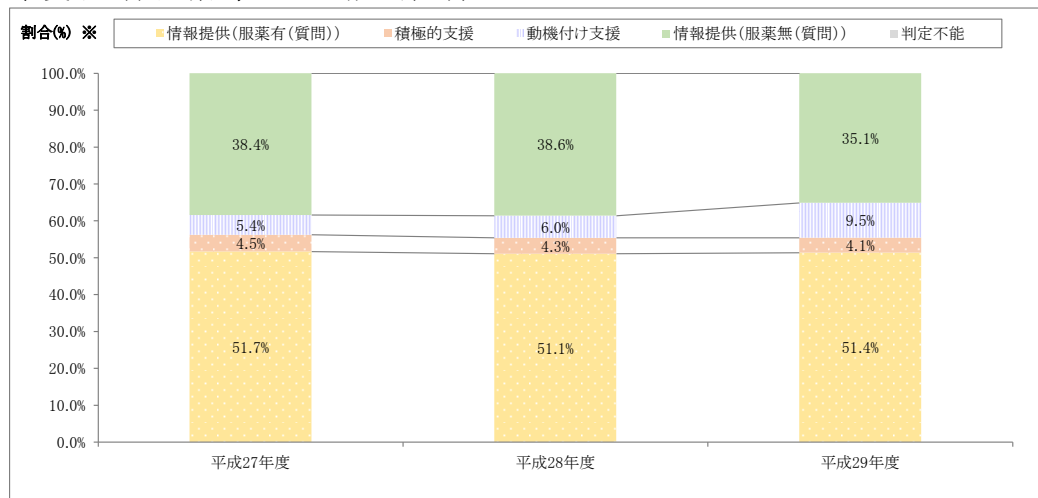
年度	健診受診者数(人)	情報提供				判定不能	
		服薬有(質問)		服薬無(質問)			
		人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※	人数(人)	割合(%) ※
平成27年度	242	125	51.7%	93	38.4%	0	0.0%
平成28年度	233	119	51.1%	90	38.6%	0	0.0%
平成29年度	222	114	51.4%	78	35.1%	0	0.0%

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

年度別 保健指導レベル該当割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※割合…特定健康診査受診者のうち、各レベルに該当した人の割合。

(2) 特定保健指導リスク因子別該当状況

平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)における、特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況を以下に示す。

特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

特定保健指導対象者	リスク判定 ※ (該当に●)				リスク因子数	リスク因子組み合わせ	対象者		
	① 血糖	② 血圧	③ 脂質	④ 喫煙			30人		
積極的支援	●	●	●	●	因子数4	血糖+血圧+脂質+喫煙	0人	9人	30%
	●	●	●		因子数3	血糖+血圧+脂質	2人		
	●	●		●		血糖+血圧+喫煙	0人		
	●		●	●		血糖+脂質+喫煙	1人		
		●	●	●		血圧+脂質+喫煙	1人		
	●	●			因子数2	血糖+血圧	1人		
	●		●			血糖+脂質	1人		
		●	●			血圧+脂質	3人		
	●			●		血糖+喫煙	0人		
		●		●	因子数1	血圧+喫煙	0人		
			●	●		脂質+喫煙	0人		
	●					血糖	0人		
		●			因子数1	血圧	0人		
			●			脂質	0人		
			●	因子数1	喫煙	0人			
					なし	0人			
動機付け支援	●	●	●	●	因子数4	血糖+血圧+脂質+喫煙	0人	21人	70%
	●	●	●		因子数3	血糖+血圧+脂質	0人		
	●	●		●		血糖+血圧+喫煙	0人		
	●		●	●		血糖+脂質+喫煙	0人		
		●	●	●		血圧+脂質+喫煙	0人		
	●	●			因子数2	血糖+血圧	3人		
	●		●			血糖+脂質	0人		
		●	●			血圧+脂質	0人		
	●			●		血糖+喫煙	0人		
		●		●	因子数1	血圧+喫煙	0人		
			●	●		脂質+喫煙	0人		
	●					血糖	5人		
		●			因子数1	血圧	10人		
			●			脂質	3人		
			●	因子数1	喫煙	0人			
					なし	0人			

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

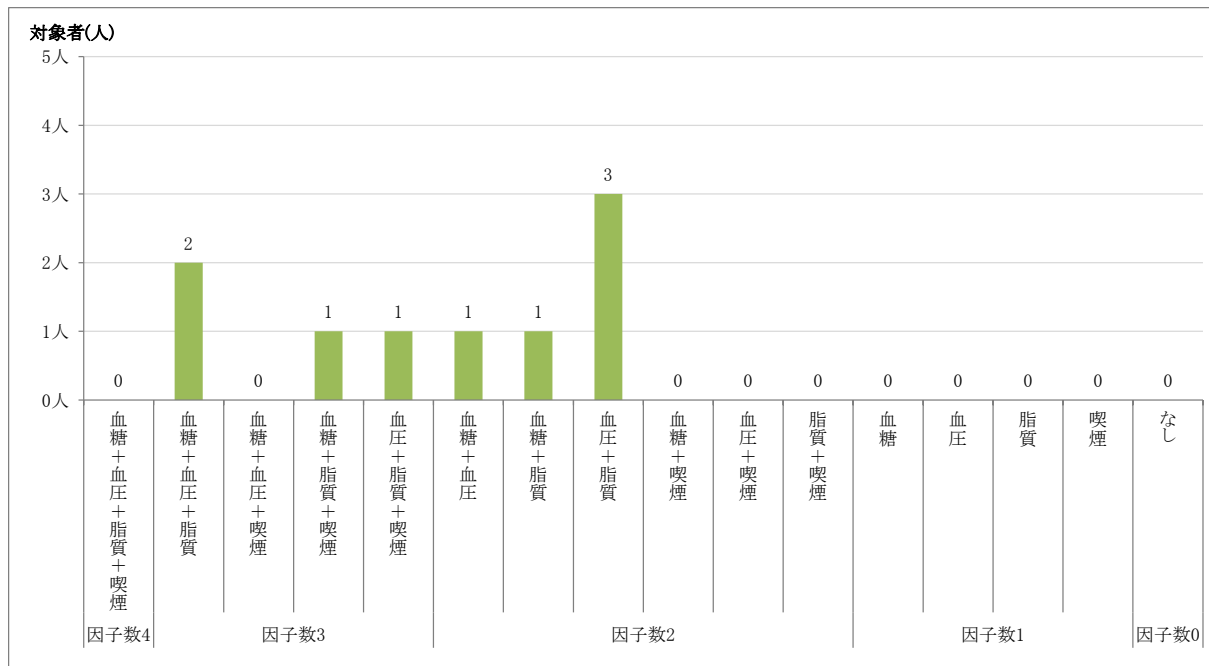
資格確認日…平成30年3月31日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。

リスク判定の詳細は以下のとおりとする。

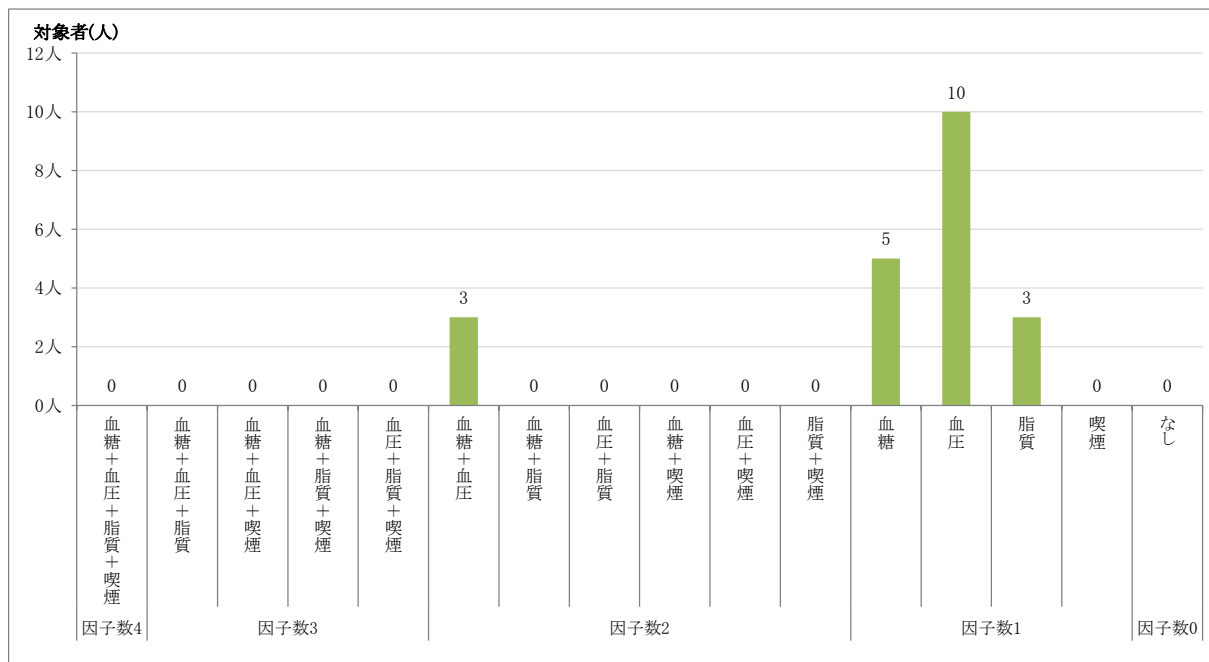
- ①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
- ②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
- ④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

積極的支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成30年3月31日時点。

動機付け支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。
資格確認日…平成30年3月31日時点。

(3) 特定保健指導対象者と非対象者の医療費の比較

平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)の積極的支援及び動機付け支援の該当者を「対象者」とし、情報提供の該当者を「非対象者」とする。ただし、情報提供の該当者には質問票で服薬有と回答した者が含まれるため、「非対象者」を「非対象者(服薬有)」と「非対象者(服薬無)」に分ける。特定保健指導により「対象者」の生活習慣改善を促し、服薬開始を防ぐことが重要である。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病医療費

		人数(人)	生活習慣病医療費(円) ※			生活習慣病患者数(人) ※		
			入院	入院外	合計	入院	入院外	合計 ※
対象者	積極的支援、動機付け支援	30	0	250,623	250,623	0	6	6
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	78	0	179,663	179,663	0	4	4
	情報提供 (服薬有(質問))	114	627,615	9,981,286	10,608,901	7	113	113

		人数(人)	生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
対象者	積極的支援、動機付け支援	30	0	41,771	41,771
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	78	0	44,916	44,916
	情報提供 (服薬有(質問))	114	89,659	88,330	93,884

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

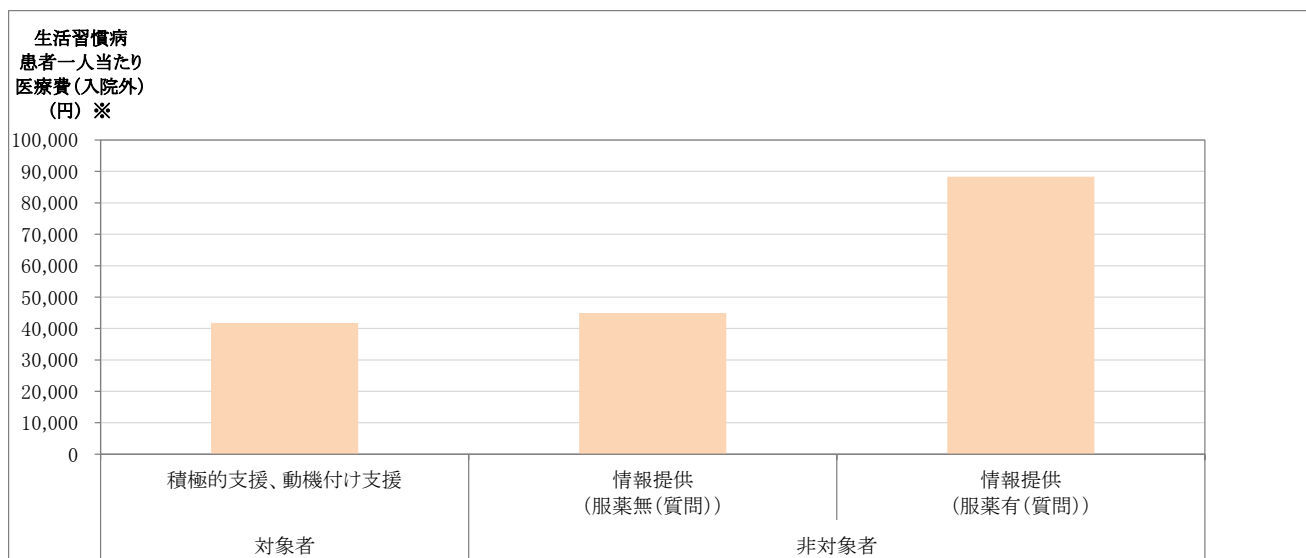
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区分けなく集計した実人数。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病患者一人当たり医療費(入院外)



データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～平成30年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月～平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

5. 特定保健指導実施状況に基づく課題と対策

課題と対策は以下のとおりである。

◆特定保健指導実施率

平成29年度特定保健指導実施率10.0%は、市区町村国保の平成29年度到達目標値60%に未到達である。実施率向上を目指し、利用勧奨の取り組みをさらに行う必要がある。

※KDBより算出

◆メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当状況

メタボリックシンドローム基準該当割合は17.6%、予備群該当割合は12.6%である。また、積極的支援対象者割合は4.1%、動機付け支援対象者割合は9.5%である。メタボリックシンドローム及び特定保健指導該当者数を減少させるため、年齢が比較的若い対象者に対して優先的に指導する等、効果的・効率的な特定保健指導を実施する必要がある。

※健康診査データより算出

第5章 特定健康診査等実施計画

1. 目標

国では、市区町村国保において、計画期間の最終年度である平成35年度までに特定健康診査受診率60.0%以上、特定保健指導実施率60.0%以上、特定保健指導対象者の減少率25.0%以上を達成することとしている。本村においては各年度の目標値を以下のとおり設定する。

目標値

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成35年度 (国基準)
特定健康診査受診率(%)	45.0%	50.0%	53.0%	55.0%	58.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導実施率(%)	38.0%	41.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%	60.0%以上
特定保健指導対象者の 減少率(%)※						25.0%	25.0%以上

※平成20年度比

2. 対象者数推計

(1) 特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

平成30年度から平成35年度までの特定健康診査対象者数及び受診者数について、各年度の見込みを示す。

特定健康診査対象者数及び受診者数の見込み

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査対象者数(人)	520	500	480	460	440	420
特定健康診査受診率(%) (目標値)	45.0%	50.0%	53.0%	55.0%	58.0%	60.0%
特定健康診査受診者数(人)	234	250	254	253	255	252

(2) 特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

平成30年度から平成35年度までの特定保健指導対象者数及び実施者数について、各年度の見込みを示す。

特定保健指導対象者数及び実施者数の見込み

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定保健指導対象者数(人)	29	28	27	26	25	24
特定保健指導実施率(%) (目標値)	38.0%	41.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
特定保健指導実施者数(人)	11	11	12	13	14	15

3. 実施方法

(1) 特定健康診査の実施方法

ア. 対象者

実施年度中に40歳～74歳になる被保険者(実施年度中に75歳になる75歳未満の者も含む)。ただし、妊産婦、刑務所入所者、海外在住、長期入院等厚生労働省令で定める除外規定に該当する者は対象者から除くものとする。

イ. 実施場所

各地区センターで実施する。

ウ. 実施項目

国が定める対象者全員に実施する「基本的な健診項目」と、医師が必要と判断した場合に実施する「詳細な健診項目」に基づき実施する。

健診項目

■ 基本的な健診項目(全員に実施)
○質問票(服薬歴、喫煙歴等) ○身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)
○血圧測定 ○理学的検査(身体診察) ○尿検査(尿糖、尿蛋白)
○血液検査
・脂質検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)
・血糖検査(空腹時血糖またはHbA1c)
・肝機能検査(AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GT(γ -GTP))
■ 詳細な健診項目(医師が必要と判断した場合に実施)
○心電図 ○眼底検査 ○貧血検査(赤血球、血色素量、ヘマトクリット値)
○血清クレアチニン検査(eGFRによる腎機能の評価を含む)

エ. 実施時期

5月から7月に実施する。

オ. 案内方法

保健協力員により、特定健康診査受診券と受診案内を個別に配布する。また、広報やホームページ等で周知を図る。

(2) 特定保健指導の実施方法

ア. 対象者

国が定める「特定保健指導対象者の選定基準」に基づき、特定健康診査の結果を踏まえ、

内臓脂肪蓄積の程度とリスク要因数による階層化を行い、対象者を抽出する。

ただし、質問票により服薬中と判断された者は、医療機関における継続的な医学的管理のもとでの指導が適当であるため、対象者から除くこととする。また、65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみ実施する。

特定保健指導対象者の選定基準

腹囲/BMI	追加リスク		喫煙歴(注)	対象	
	①血糖	②脂質		③血圧	40歳-64歳
≥85cm (男性) ≥90cm (女性)	2つ以上該当		/	積極的 支援	動機付け 支援
	1つ該当		あり なし		
上記以外でBMI ≥25	3つ該当		/	積極的 支援	動機付け 支援
	2つ該当		あり なし		
	1つ該当		/		

(注)喫煙歴の欄の斜線は、階層化の判定が喫煙歴の有無と無関係であることを意味する。

※追加リスクの基準値は以下のとおりである。

①血糖:空腹時血糖が100mg/dl以上、またはHbA1c(NGSP値)5.6%以上(空腹時血糖及びHbA1c(NGSP値)の両方を測定している場合には、空腹時血糖の値を優先。)

②脂質:中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上

※特定保健指導では、糖尿病、高血圧症または脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者については、対象から除いている。

※65歳以上75歳未満の者については、動機付け支援のみを行っている。

イ. 実施場所

各地区センター及び家庭訪問により実施する。

ウ. 実施項目

保健指導レベルに応じた内容の保健指導を実施する。

保健指導の内容

	支援形態	支援内容
積極的支援	a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、 または1グループ当たりおおむね 80分以上のグループ支援。 b. 3カ月以上の継続支援 個別支援、グループ支援の他、電 話、e-mail等の通信手段を組み合 わせて行う。 c. 3カ月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行 う。	特定健康診査の結果から、対象者自ら が自分の身体に起こっている変化を理 解し、生活習慣改善の必要性を実感で きるような働きかけを行う。また、具 体的に実践可能な行動目標を対象者が 選択できるように支援する。 支援者は目標達成のために必要な支援 計画を立て、行動が継続できるように 定期的・継続的に介入する。
動機付け支援	a. 初回面接 一人当たり20分以上の個別支援、 または1グループ当たりおおむね 80分以上のグループ支援。 b. 3カ月経過後の評価 面接または通信手段を利用して行 う。	対象者自らが、自分の生活習慣の改善 すべき点を自覚することで行動目標を 設定し、目標達成に向けた取り組みが 継続できるように動機付け支援を行う。

エ. 実施時期

6月から12月に実施する。

オ. 案内方法

対象者に、パンフレット及び特定保健指導のお知らせを発送する。

4. 実施スケジュール

	実施項目	当年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特定健康診査	対象者抽出	↔											
	受診券送付	↔	↔										
	特定健康診査実施		↔	↔	↔								
	未受診者受診勧奨		↔	↔	↔								
特定保健指導	対象者抽出		↔	↔	↔								
	特定保健指導実施			↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔			
	未利用者利用勧奨			↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔			
	前年度の評価						↔	↔					
	次年度の計画								↔	↔			

1. 個人情報保護の保護

(1) 個人情報保護関係規定の遵守

個人情報の保護に関する法律及び同法に基づくガイドライン等に準じて、厳格な運用管理を行い、役員・職員の義務(データの正確性の確保、漏洩防止措置、従業員の監督、委託先の監督)について周知を図る。

また、外部委託を行う場合は個人情報の厳重な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に明示し、委託先の契約遵守状況を管理する。

(2) データの管理

特定健康診査・特定保健指導結果のデータの保存年限は原則5年とし、保存期間経過後適切に破棄する。また、他の医療保険に異動する等で被保険者でなくなった場合は、異動年度の翌年度末まで保管し、その後適切に破棄する。

2. 特定健康診査等実施計画の公表及び周知

法第19条3において、「保険者は、特定健康診査等実施計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。」とあるため、広報、ホームページ等で公表し、広く周知を図る。

3. 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

(1) 評価

特定健康診査の受診率、特定保健指導の実施率、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率等について、客観的に評価を行う。

(2) 計画の見直し

計画の見直しについては、毎年度目標の達成状況を評価し、必要に応じて見直しを行うものとする。

4. 事業運営上の留意事項

(1) 各種健(検)診等との連携

特定健康診査の実施に当たっては、健康増進法及び介護保険法に基づき実施する健(検)診等についても可能な限り連携して実施するものとする。

(2) 健康づくり事業との連携

特定健康診査・特定保健指導の対象となる年代だけでなく、生活習慣病予防のためには、40歳より若い世代へ働きかけ、生活習慣病のリスクの周知や日々の生活スタイルを見直していくことが重要になる。そのためには、関係部署が実施する保健事業とも連携しながら、生活習慣病予防を推進していく必要がある。

年度別 特定健康診査結果分析

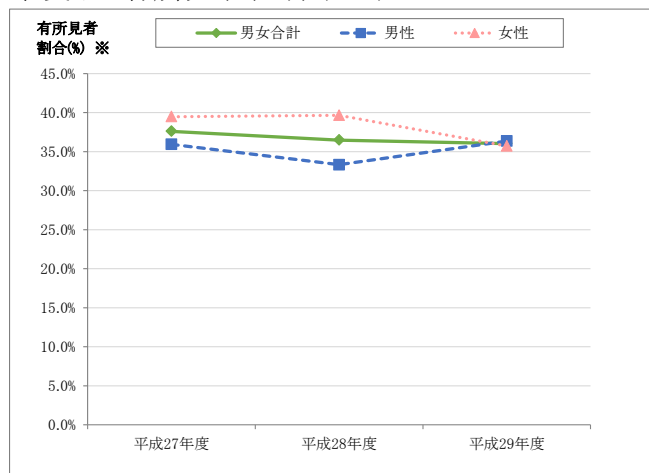
1. 有所見者割合

平成27年度から平成29年度の特定健康診査受診者における有所見者割合を年度別に示す。

年度別 有所見者割合(BMI)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	91	85	80
	有所見者割合(%) ※	37.6%	36.5%	36.0%
男性	対象者数(人) ※	128	117	110
	有所見者数(人) ※	46	39	40
	有所見者割合(%) ※	35.9%	33.3%	36.4%
女性	対象者数(人) ※	114	116	112
	有所見者数(人) ※	45	46	40
	有所見者割合(%) ※	39.5%	39.7%	35.7%

年度別 有所見者割合(BMI)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

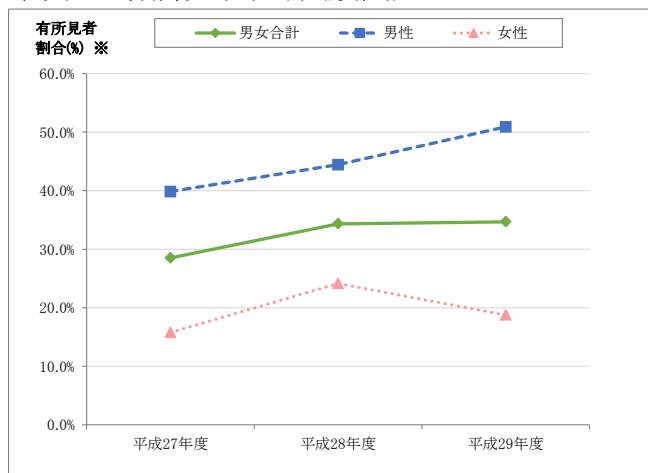
保健指導判定値により有所見を判定する。

BMI:25以上

年度別 有所見者割合(腹囲)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	69	80	77
	有所見者割合(%) ※	28.5%	34.3%	34.7%
男性	対象者数(人) ※	128	117	110
	有所見者数(人) ※	51	52	56
	有所見者割合(%) ※	39.8%	44.4%	50.9%
女性	対象者数(人) ※	114	116	112
	有所見者数(人) ※	18	28	21
	有所見者割合(%) ※	15.8%	24.1%	18.8%

年度別 有所見者割合(腹囲)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

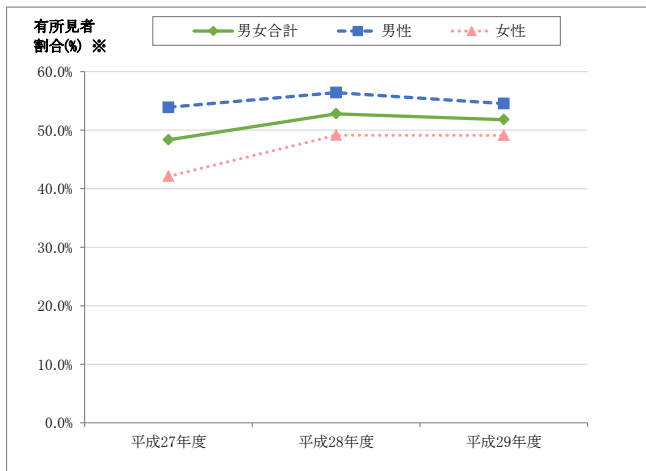
保健指導判定値により有所見を判定する。

腹囲: 男性85cm以上、 女性90cm以上

年度別 有所見者割合(収縮期血圧)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	117	123	115
	有所見者割合(%) ※	48.3%	52.8%	51.8%
男性	対象者数(人) ※	128	117	110
	有所見者数(人) ※	69	66	60
	有所見者割合(%) ※	53.9%	56.4%	54.5%
女性	対象者数(人) ※	114	116	112
	有所見者数(人) ※	48	57	55
	有所見者割合(%) ※	42.1%	49.1%	49.1%

年度別 有所見者割合(収縮期血圧)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

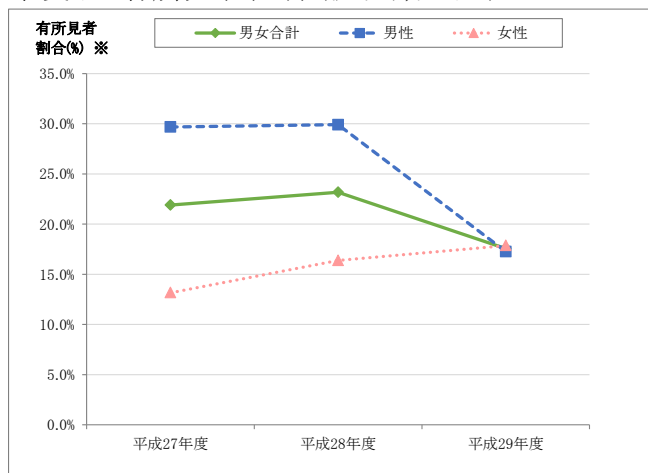
保健指導判定値により有所見を判定する。

収縮期血圧:130mmHg以上

年度別 有所見者割合(拡張期血圧)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	53	54	39
	有所見者割合(%) ※	21.9%	23.2%	17.6%
男性	対象者数(人) ※	128	117	110
	有所見者数(人) ※	38	35	19
	有所見者割合(%) ※	29.7%	29.9%	17.3%
女性	対象者数(人) ※	114	116	112
	有所見者数(人) ※	15	19	20
	有所見者割合(%) ※	13.2%	16.4%	17.9%

年度別 有所見者割合(拡張期血圧)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

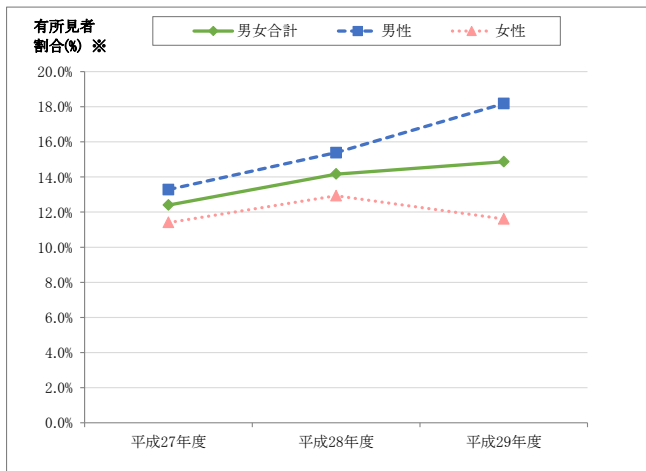
保健指導判定値により有所見を判定する。

拡張期血圧:85mmHg以上

年度別 有所見者割合(中性脂肪)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	30	33	33
	有所見者割合(%) ※	12.4%	14.2%	14.9%
男性	対象者数(人) ※	128	117	110
	有所見者数(人) ※	17	18	20
	有所見者割合(%) ※	13.3%	15.4%	18.2%
女性	対象者数(人) ※	114	116	112
	有所見者数(人) ※	13	15	13
	有所見者割合(%) ※	11.4%	12.9%	11.6%

年度別 有所見者割合(中性脂肪)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

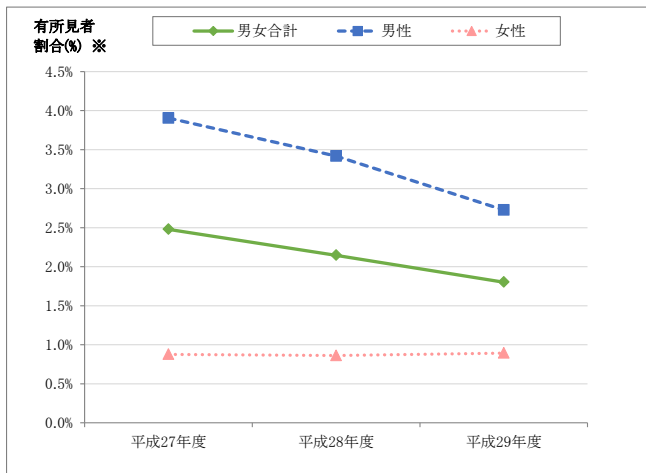
保健指導判定値により有所見を判定する。

中性脂肪:150mg/dl以上

年度別 有所見者割合(HDLコレステロール)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	6	5	4
	有所見者割合(%) ※	2.5%	2.1%	1.8%
男性	対象者数(人) ※	128	117	110
	有所見者数(人) ※	5	4	3
	有所見者割合(%) ※	3.9%	3.4%	2.7%
女性	対象者数(人) ※	114	116	112
	有所見者数(人) ※	1	1	1
	有所見者割合(%) ※	0.9%	0.9%	0.9%

年度別 有所見者割合(HDLコレステロール)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

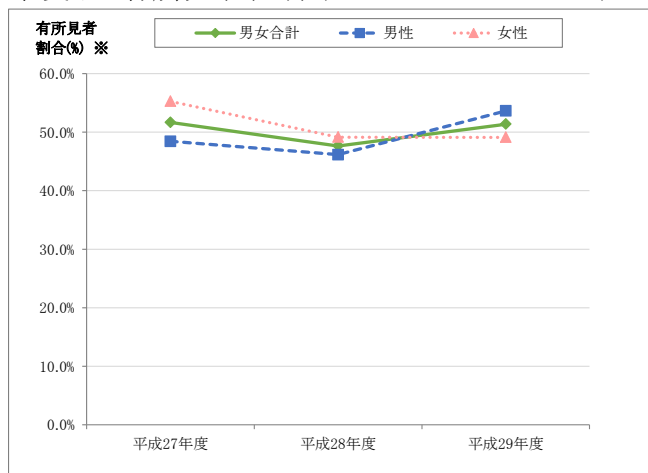
保健指導判定値により有所見を判定する。

HDLコレステロール:39mg/dl以下

年度別 有所見者割合 (LDLコレステロール)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	125	111	114
	有所見者割合(%) ※	51.7%	47.6%	51.4%
男性	対象者数(人) ※	128	117	110
	有所見者数(人) ※	62	54	59
	有所見者割合(%) ※	48.4%	46.2%	53.6%
女性	対象者数(人) ※	114	116	112
	有所見者数(人) ※	63	57	55
	有所見者割合(%) ※	55.3%	49.1%	49.1%

年度別 有所見者割合 (LDLコレステロール)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

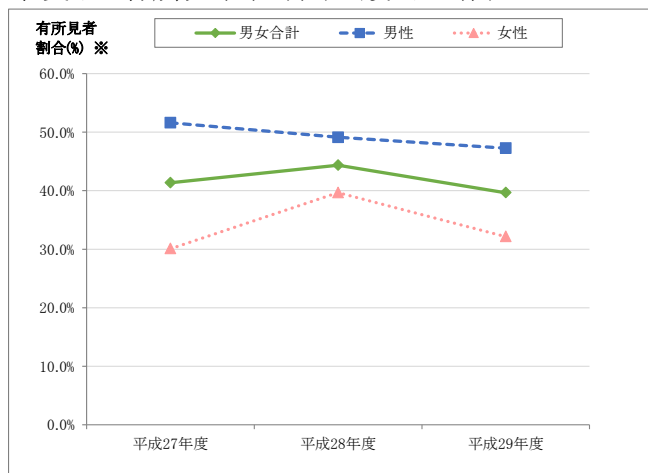
保健指導判定値により有所見を判定する。

LDLコレステロール:120mg/dl以上

年度別 有所見者割合(空腹時血糖)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	対象者数(人) ※	237	230	222
	有所見者数(人) ※	98	102	88
	有所見者割合(%) ※	41.4%	44.3%	39.6%
男性	対象者数(人) ※	124	114	110
	有所見者数(人) ※	64	56	52
	有所見者割合(%) ※	51.6%	49.1%	47.3%
女性	対象者数(人) ※	113	116	112
	有所見者数(人) ※	34	46	36
	有所見者割合(%) ※	30.1%	39.7%	32.1%

年度別 有所見者割合(空腹時血糖)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

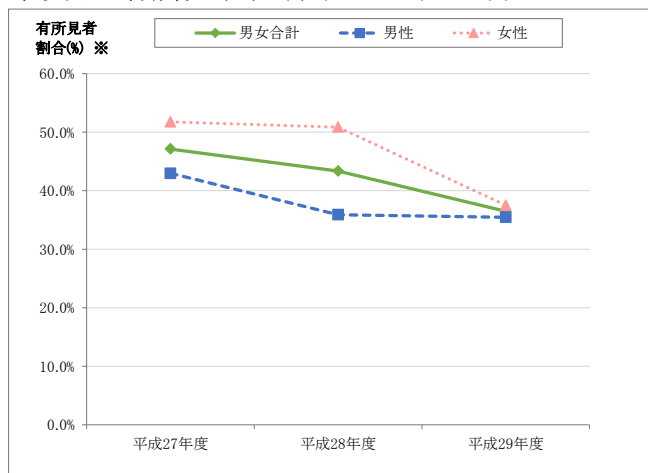
保健指導判定値により有所見を判定する。

空腹時血糖値:100mg/dl以上

年度別 有所見者割合(HbA1c(NGSP))

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	対象者数(人) ※	242	233	222
	有所見者数(人) ※	114	101	81
	有所見者割合(%) ※	47.1%	43.3%	36.5%
男性	対象者数(人) ※	128	117	110
	有所見者数(人) ※	55	42	39
	有所見者割合(%) ※	43.0%	35.9%	35.5%
女性	対象者数(人) ※	114	116	112
	有所見者数(人) ※	59	59	42
	有所見者割合(%) ※	51.8%	50.9%	37.5%

年度別 有所見者割合(HbA1c(NGSP))



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値により有所見を判定する。

HbA1c:5.6%以上

2. 質問別回答状況

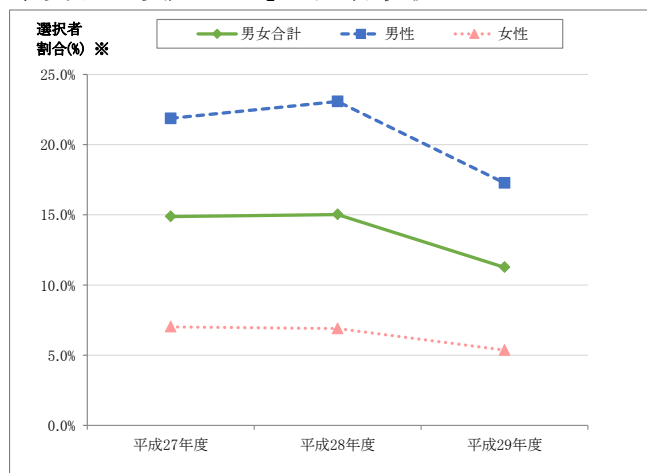
平成27年度から平成29年度の特定健康診査の質問票における喫煙習慣・運動習慣・食習慣・飲酒習慣・生活習慣に関する集計結果を年度別に示す。

①喫煙習慣

年度別「喫煙あり」の回答状況

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	242	233	222
	選択者数(人) ※	36	35	25
	選択者割合(%) ※	14.9%	15.0%	11.3%
男性	質問回答者数(人) ※	128	117	110
	選択者数(人) ※	28	27	19
	選択者割合(%) ※	21.9%	23.1%	17.3%
女性	質問回答者数(人) ※	114	116	112
	選択者数(人) ※	8	8	6
	選択者割合(%) ※	7.0%	6.9%	5.4%

年度別「喫煙あり」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…喫煙習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…喫煙習慣の質問に回答した人のうち、「喫煙あり」を選択した人の割合。

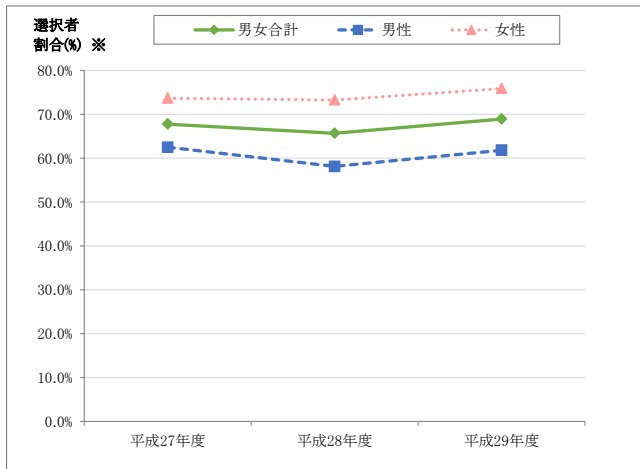
喫煙あり…「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

②運動習慣

年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	242	233	222
	選択者数(人) ※	164	153	153
	選択者割合(%) ※	67.8%	65.7%	68.9%
男性	質問回答者数(人) ※	128	117	110
	選択者数(人) ※	80	68	68
	選択者割合(%) ※	62.5%	58.1%	61.8%
女性	質問回答者数(人) ※	114	116	112
	選択者数(人) ※	84	85	85
	選択者割合(%) ※	73.7%	73.3%	75.9%

年度別「1回30分以上の運動習慣なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

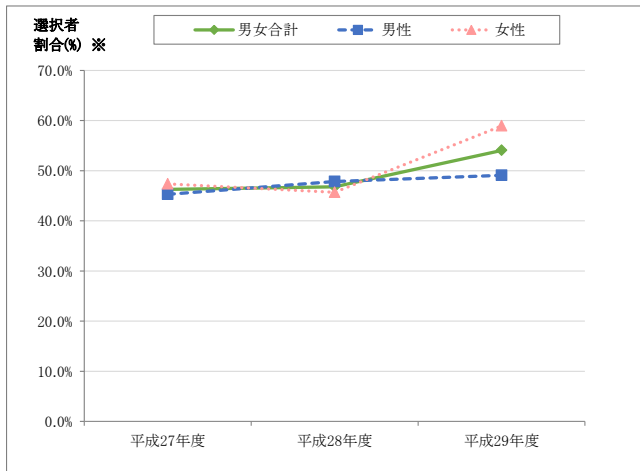
※選択者割合…運動習慣の質問に回答した人のうち、「1回30分以上の運動習慣なし」を選択した人の割合。

1回30分以上の運動習慣なし…「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	242	233	222
	選択者数(人) ※	112	109	120
	選択者割合(%) ※	46.3%	46.8%	54.1%
男性	質問回答者数(人) ※	128	117	110
	選択者数(人) ※	58	56	54
	選択者割合(%) ※	45.3%	47.9%	49.1%
女性	質問回答者数(人) ※	114	116	112
	選択者数(人) ※	54	53	66
	選択者割合(%) ※	47.4%	45.7%	58.9%

年度別「1日1時間以上の身体活動なし」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…運動習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…運動習慣の質問に回答した人のうち、「1日1時間以上の身体活動なし」を選択した人の割合。

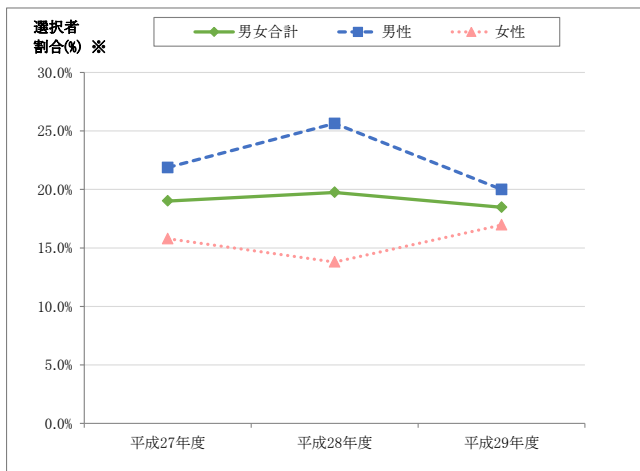
1日1時間以上の身体活動なし…「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。

③食習慣

年度別「週3回以上就寝前に夕食」の回答状況

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	242	233	222
	選択者数(人) ※	46	46	41
	選択者割合(%) ※	19.0%	19.7%	18.5%
男性	質問回答者数(人) ※	128	117	110
	選択者数(人) ※	28	30	22
	選択者割合(%) ※	21.9%	25.6%	20.0%
女性	質問回答者数(人) ※	114	116	112
	選択者数(人) ※	18	16	19
	選択者割合(%) ※	15.8%	13.8%	17.0%

年度別「週3回以上就寝前に夕食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

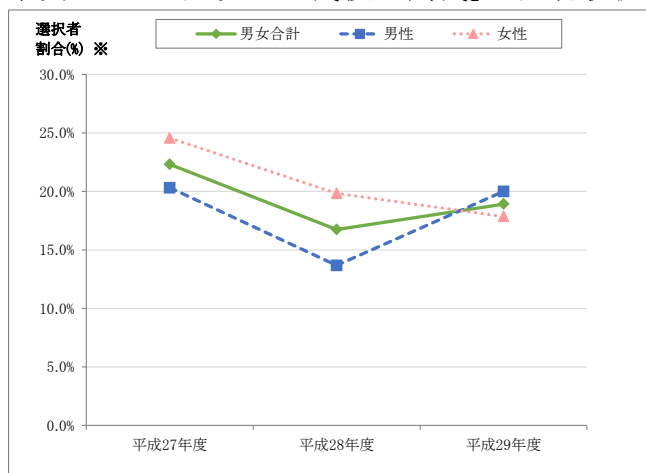
※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上就寝前に夕食」を選択した人の割合。

週3回以上就寝前に夕食…「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
男女合計	質問回答者数(人) ※	242	233	222
	選択者数(人) ※	54	39	42
	選択者割合(%) ※	22.3%	16.7%	18.9%
男性	質問回答者数(人) ※	128	117	110
	選択者数(人) ※	26	16	22
	選択者割合(%) ※	20.3%	13.7%	20.0%
女性	質問回答者数(人) ※	114	116	112
	選択者数(人) ※	28	23	20
	選択者割合(%) ※	24.6%	19.8%	17.9%

年度別「週3回以上夕食後に間食」の回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…食習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数。

※選択者割合…食習慣の質問に回答した人のうち、「週3回以上夕食後に間食」を選択した人の割合。

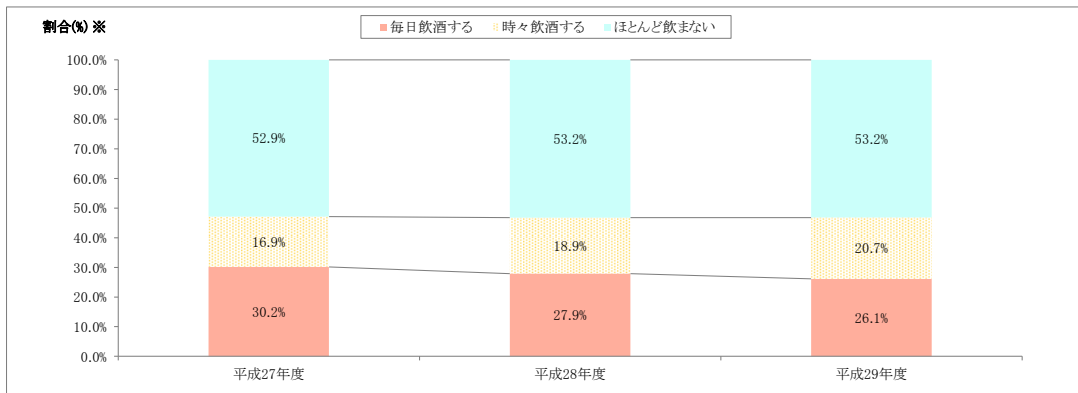
週3回以上夕食後に間食…「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。

④飲酒習慣

年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成27年度	242	73	30.2%	41	16.9%	128	52.9%
平成28年度	233	65	27.9%	44	18.9%	124	53.2%
平成29年度	222	58	26.1%	46	20.7%	118	53.2%

年度別 飲酒頻度の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

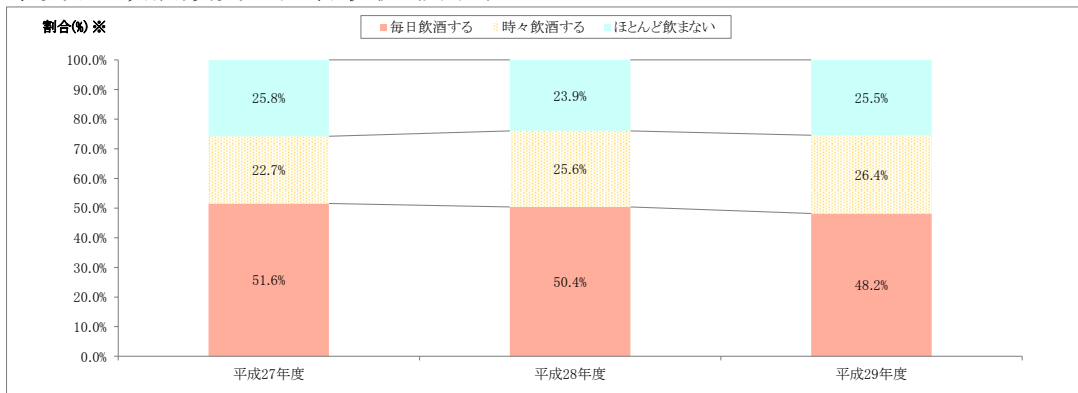
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成27年度	128	66	51.6%	29	22.7%	33	25.8%
平成28年度	117	59	50.4%	30	25.6%	28	23.9%
平成29年度	110	53	48.2%	29	26.4%	28	25.5%

年度別 飲酒頻度の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

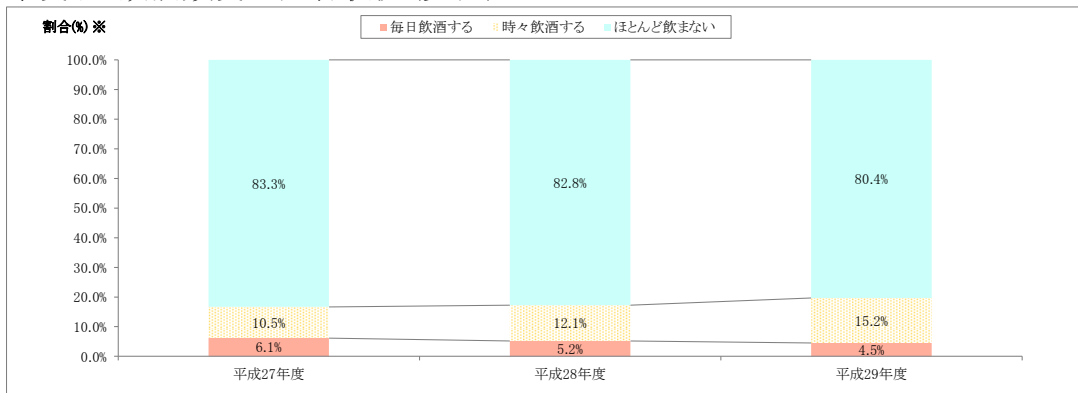
※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲まない	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成27年度	114	7	6.1%	12	10.5%	95	83.3%
平成28年度	116	6	5.2%	14	12.1%	96	82.8%
平成29年度	112	5	4.5%	17	15.2%	90	80.4%

年度別 飲酒頻度の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…飲酒習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…飲酒習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…飲酒習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

飲酒頻度…「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対する回答数を集計。

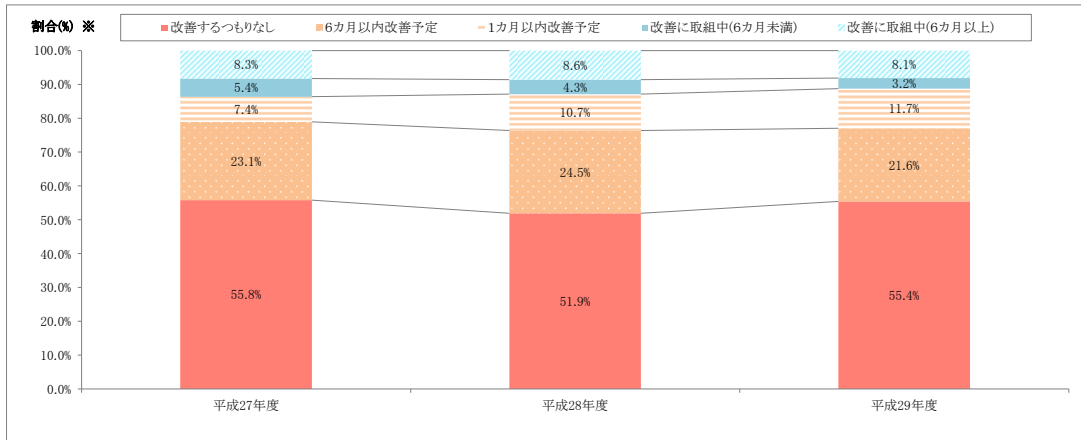
⑤生活習慣

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6か月以内改善予定		1か月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成27年度	242	135	55.8%	56	23.1%	18	7.4%
平成28年度	233	121	51.9%	57	24.5%	25	10.7%
平成29年度	222	123	55.4%	48	21.6%	26	11.7%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6か月未満)		改善に取組中(6か月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成27年度	242	13	5.4%	20	8.3%
平成28年度	233	10	4.3%	20	8.6%
平成29年度	222	7	3.2%	18	8.1%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(全体)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

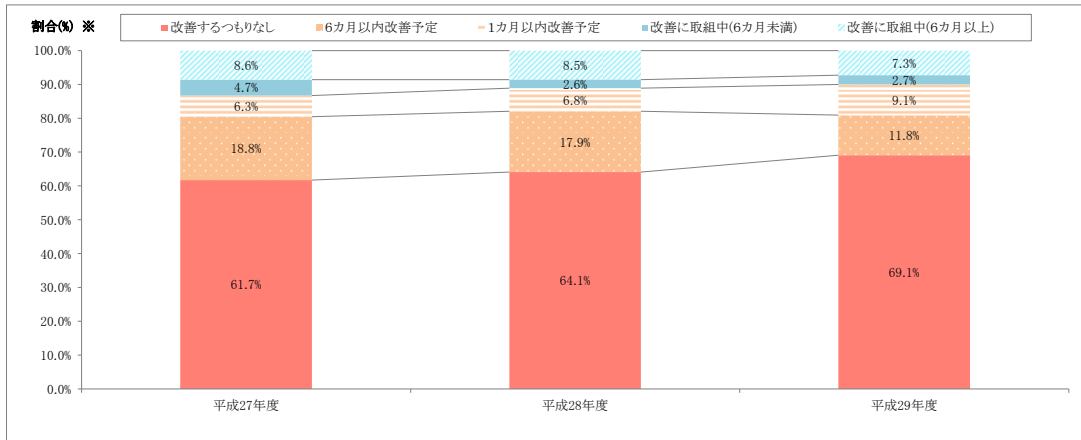
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成27年度	128	79	61.7%	24	18.8%	8	6.3%
平成28年度	117	75	64.1%	21	17.9%	8	6.8%
平成29年度	110	76	69.1%	13	11.8%	10	9.1%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成27年度	128	6	4.7%	11	8.6%
平成28年度	117	3	2.6%	10	8.5%
平成29年度	110	3	2.7%	8	7.3%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(男性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

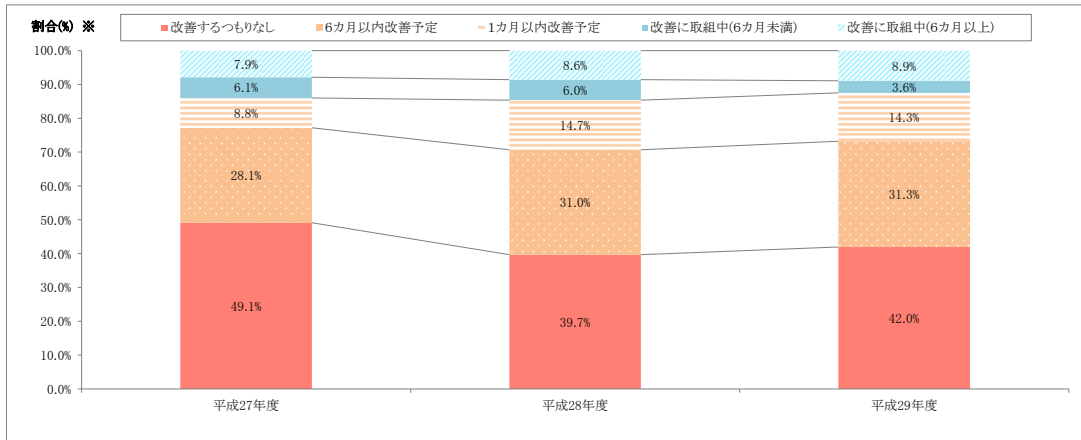
生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)

年度	質問回答者数(人) ※	改善するつもりなし		6カ月以内改善予定		1カ月以内改善予定	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成27年度	114	56	49.1%	32	28.1%	10	8.8%
平成28年度	116	46	39.7%	36	31.0%	17	14.7%
平成29年度	112	47	42.0%	35	31.3%	16	14.3%

年度	質問回答者数(人) ※	改善に取組中(6カ月未満)		改善に取組中(6カ月以上)	
		選択者数(人) ※	割合(%) ※	選択者数(人) ※	割合(%) ※
平成27年度	114	7	6.1%	9	7.9%
平成28年度	116	7	6.0%	10	8.6%
平成29年度	112	4	3.6%	10	8.9%

年度別 生活習慣の改善の意思の回答状況(女性)



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成27年4月～平成30年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日…各年度末時点。

※質問回答者数…生活習慣の質問に回答した人数。

※選択者数…生活習慣の選択肢を選択した人数。

※割合…生活習慣の質問に回答した人のうち、各選択肢を選択した人の割合。

生活習慣の改善の意思…「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に対する回答数を集計。

1. 用語解説集

用語		説明
ア 行	HDLコレステロール	余分なコレステロールを回収して肝臓に運び、動脈硬化を抑える。善玉コレステロール。
	LDLコレステロール	肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして心筋梗塞や脳梗塞を発症させる。悪玉コレステロール。
カ 行	空腹時血糖	空腹時に血液中にあるブドウ糖の量を示している。検査値が高いと糖尿病の疑いがある。
	血圧(収縮期・拡張期)	血管にかかる圧力のこと。心臓が血液を送り出すときに示す最大血圧を収縮期血圧、全身から戻った血液が心臓にたまっているときに示す最小血圧を拡張期血圧という。
	高齢化率	65歳以上の高齢者が総人口に占める割合。
サ 行	疾病分類	「疾病、傷害及び死因の統計分類」の「ICD-10(2013年版) 準拠 疾病分類表」を使用。
	積極的支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクがより高い者に対して行われる保健指導。「動機付け支援」の内容に加え、対象者が主体的に生活習慣の改善を継続できるよう、面接、電話等を用いて、3ヶ月以上の定期的・継続的な支援を行う。
タ 行	中性脂肪	体を動かすエネルギー源となる物質であるが、蓄積することにより、肥満の原因になる。
	動機付け支援	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高い者に対して行われる保健指導。医師・保健師・管理栄養士等による個別、またはグループ面接により、対象者に合わせた行動計画の策定と保健指導が行われる。初回の保健指導終了後、対象者は行動計画を実践し、3カ月経過後に面接、電話等で結果の確認と評価を行う。
	特定健康診査	平成20年4月から開始された、生活習慣予防のためのメタボリックシンドロームに着目した健康診査のこと。いわゆる特定健診。
	特定保健指導	特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導対象者の選定方法により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対し実施される。
ハ 行	HbA1c	ブドウ糖と血液中のヘモグロビンが結びついたもので、過去1～2か月の平均的な血糖の状態を示す検査に使用される。
マ 行	メタボリックシンドローム	内臓脂肪型肥満に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさったり、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患を招きやすい状態。内臓脂肪型肥満(内臓肥満・腹部肥満)に加えて、血圧・血糖・脂質の基準のうち2つ以上に該当する状態を「メタボリックシンドローム」、1つのみ該当する状態を「メタボリックシンドローム予備群」という。
ヤ 行	有所見	検査の結果、何らかの異常(検査基準値を上回っている等)が認められたことをいう。
ラ 行	レセプト	診療報酬請求明細書の通称。

2. 疾病分類表(2013年版)

コード	疾病分類	主な疾病		
I. 感染症及び寄生虫症				
0101	腸管感染症	下痢症	急性胃腸炎	感染性胃腸炎
0102	結核	肺結核	結核性胸膜炎	潜在性結核感染症
0103	主として性的伝播様式をとる感染症	梅毒	クラミジア頸管炎	淋病
0104	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	尋常性疣贅	帯状疱疹	単純ヘルペス
0105	ウイルス性肝炎	B型肝炎	C型肝炎	C型慢性肝炎
0106	その他のウイルス性疾患	アデノウイルス感染症	流行性角結膜炎	RSウイルス感染症
0107	真菌症	足白癬	皮膚カンジダ症	爪白癬
0108	感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	陳旧性肺結核	肺結核後遺症	小児麻疹後遺症
0109	その他の感染症及び寄生虫症	ヘリコバクター・ピロリ感染症	溶連菌感染症	敗血症
II. 新生物<腫瘍>				
0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃癌	早期胃癌	胃体部癌
0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	大腸癌	S状結腸癌	上行結腸癌
0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌	直腸S状部結腸癌	直腸癌術後再発
0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	肝癌	肝細胞癌	原発性肝癌
0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	肺癌	上葉肺癌	下葉肺癌
0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳癌	乳房上外側部乳癌	乳癌再発
0207	子宮の悪性新生物<腫瘍>	子宮体癌	子宮頸癌	子宮癌
0208	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫	非ホジキンリンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫
0209	白血病	成人T細胞白血病リンパ腫	白血病	慢性骨髄性白血病
0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌	睪癌	膀胱癌
0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	子宮筋腫	脳腫瘍	肺腫瘍
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害				
0301	貧血	鉄欠乏性貧血	貧血	巨赤芽球性貧血
0302	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	播種性血管内凝固	血液凝固異常	血小板減少症
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患				
0401	甲状腺障害	甲状腺機能低下症	甲状腺機能亢進症	甲状腺腫
0402	糖尿病	糖尿病	2型糖尿病	糖尿病網膜症
0403	脂質異常症	高脂血症	高コレステロール血症	脂質異常症
0404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	脱水症	高尿酸血症	卵巣機能不全
V. 精神及び行動の障害				
0501	血管性及び詳細不明の認知症	認知症	血管性認知症	老年精神病
0502	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	ニコチン依存症	アルコール依存症	急性アルコール中毒
0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症	統合失調症様状態	幻覚妄想状態
0504	気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む)	うつ病	うつ状態	躁うつ病
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	不安神経症	神経症	心身症
0506	知的障害<精神遅滞>	知的障害	軽度知的障害	重度知的障害
0507	その他の精神及び行動の障害	摂食障害	器質性精神障害	せん妄

コード	疾病分類	主な疾病		
VI. 神経系の疾患				
0601	パーキンソン病	パーキンソン症候群	パーキンソン病	パーキンソン病Yahr 3
0602	アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	アルツハイマー病	アルツハイマー型老年認知症
0603	てんかん	てんかん	症候性てんかん	精神運動発作
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺	脳性麻痺	不全麻痺
0605	自律神経系の障害	自律神経失調症	神経調節性失神	自律神経障害
0606	その他の神経系の疾患	不眠症	片頭痛	睡眠時無呼吸症候群
VII. 眼及び付属器の疾患				
0701	結膜炎	アレルギー性結膜炎	結膜炎	慢性結膜炎
0702	白内障	白内障	加齢性白内障	後発白内障
0703	屈折及び調節の障害	近視性乱視	遠視性乱視	老視
0704	その他の眼及び付属器の疾患	ドライアイ	緑内障	眼精疲労
VIII. 耳及び乳様突起の疾患				
0801	外耳炎	外耳炎	外耳湿疹	急性外耳炎
0802	その他の外耳疾患	耳垢栓塞	耳介軟骨膜炎	耳瘻孔
0803	中耳炎	滲出性中耳炎	急性中耳炎	中耳炎
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	耳管狭窄症	耳管機能低下	真珠腫性中耳炎
0805	メニエール病	メニエール病	メニエール症候群	内耳性めまい
0806	その他の内耳疾患	良性発作性頭位めまい症	末梢性めまい症	耳性めまい
0807	その他の耳疾患	感音難聴	難聴	耳鳴症
IX. 循環器系の疾患				
0901	高血圧性疾患	高血圧症	本態性高血圧症	高血圧性心疾患
0902	虚血性心疾患	狭心症	急性心筋梗塞	心筋梗塞
0903	その他の心疾患	心不全	不整脈	慢性心不全
0904	くも膜下出血	くも膜下出血	くも膜下出血後遺症	脳動脈瘤破裂
0905	脳内出血	脳出血	脳出血後遺症	視床出血
0906	脳梗塞	脳梗塞	脳梗塞後遺症	多発性脳梗塞
0907	脳動脈硬化（症）	脳動脈硬化症	動脈硬化性脳症	
0908	その他の脳血管疾患	内頸動脈狭窄症	頸動脈硬化症	脳血管障害
0909	動脈硬化（症）	閉塞性動脈硬化症	動脈硬化症	動脈硬化性網膜症
0911	低血圧（症）	起立性低血圧症	低血圧症	起立性調節障害
0912	その他の循環器系の疾患	深部静脈血栓症	末梢循環障害	慢性動脈閉塞症
X. 呼吸器系の疾患				
1001	急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>	感冒	急性鼻炎	急性鼻咽頭炎
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	咽頭炎	急性咽頭炎	扁桃炎
1003	その他の急性上気道感染症	急性上気道炎	急性咽頭喉頭炎	急性副鼻腔炎
1004	肺炎	肺炎	急性肺炎	マイコプラズマ肺炎
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	急性気管支炎	マイコプラズマ気管支炎	クループ性気管支炎

コード	疾病分類	主な疾病		
1006	アレルギー性鼻炎	アレルギー性鼻炎	花粉症	季節性アレルギー性鼻炎
1007	慢性副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎	副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎急性増悪
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	気管支炎	気管気管支炎	びまん性気管支炎
1009	慢性閉塞性肺疾患	慢性気管支炎	肺気腫	慢性閉塞性肺疾患
1010	喘息	気管支喘息	喘息性気管支炎	気管支喘息発作
1011	その他の呼吸器系の疾患	インフルエンザ	呼吸不全	誤嚥性肺炎
X I. 消化器系の疾患				
1101	う蝕	う蝕	二次う蝕	う蝕第2度
1102	歯肉炎及び歯周疾患	歯周炎	歯肉炎	歯冠周囲炎
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	顎関節症	歯痛	顎関節炎
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	出血性胃潰瘍
1105	胃炎及び十二指腸炎	慢性胃炎	胃炎	急性胃炎
1106	痔核	内痔核	痔核	外痔核
1107	アルコール性肝疾患	アルコール性肝障害	アルコール性肝炎	アルコール性肝硬変
1108	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	慢性肝炎	活動性慢性肝炎	慢性肝炎増悪
1109	肝硬変（アルコール性のものを除く）	肝硬変症	原発性胆汁性肝硬変	非代償性肝硬変
1110	その他の肝疾患	肝機能障害	脂肪肝	肝障害
1111	胆石症及び胆のう炎	胆のう結石症	胆のう炎	総胆管結石
1112	膵疾患	膵炎	急性膵炎	慢性膵炎
1113	その他の消化器系の疾患	便秘症	逆流性食道炎	口内炎
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患				
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	皮膚感染症	蜂窩織炎	膿疱疹性湿疹
1202	皮膚炎及び湿疹	湿疹	皮膚炎	アトピー性皮膚炎
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	皮脂欠乏症	皮脂欠乏性湿疹	じんま疹
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患				
1301	炎症性多発性関節障害	関節リウマチ	痛風	関節炎
1302	関節症	変形性膝関節症	変形性関節症	変形性股関節症
1303	脊椎障害（脊椎症を含む）	腰部脊柱管狭窄症	変形性腰椎症	頸椎症
1304	椎間板障害	腰椎椎間板症	腰椎椎間板ヘルニア	頸椎椎間板ヘルニア
1305	頸腕症候群	頸肩腕症候群	頸肩腕障害	
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	腰痛症	坐骨神経痛	筋筋膜性腰痛症
1307	その他の脊柱障害	腰椎すべり症	背部痛	頸部痛
1308	肩の傷害<損傷>	肩関節周囲炎	肩関節腱板炎	肩石灰性腱炎
1309	骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症	閉経後骨粗鬆症	脊椎骨粗鬆症
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	筋肉痛	神経痛	関節痛
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患				
1401	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	腎炎	腎盂腎炎	水腎症
1402	腎不全	慢性腎不全	腎性貧血	腎不全

コード	疾病分類	主な疾病		
1403	尿路結石症	腎結石症	尿管結石症	尿路結石症
1404	その他の腎尿路系の疾患	膀胱炎	腎機能低下	尿路感染症
1405	前立腺肥大（症）	前立腺肥大症	前立腺症	
1406	その他の男性生殖器の疾患	慢性前立腺炎	前立腺炎	亀頭包皮炎
1407	月経障害及び閉経周辺期障害	更年期症候群	月経困難症	萎縮性膣炎
1408	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	子宮腔部びらん	細菌性膣炎	膣炎
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく				
1501	流産	稽留流産	異所性妊娠	絨毛性疾患
1502	妊娠高血圧症候群	妊娠高血圧症候群	重症妊娠高血圧症候群	子癇
1503	単胎自然分娩	自然頭位分娩	自然分娩	単胎自然分娩
1504	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	切迫流産	子宮内感染症	血液型不適合
X VI. 周産期に発生した病態				
1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	子宮内胎児発育遅延	低出生体重児	早産児
1602	その他の周産期に発生した病態	新生児黄疸	胎児ジストレス	A B O 因子不適合
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常				
1701	心臓の先天奇形	心房中隔欠損症	心室中隔欠損症	先天性心疾患
1702	その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	足底角化症	角皮症	毛孔性苔癬
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの				
1800	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	頭痛	嘔吐症	めまい症
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響				
1901	骨折	腰椎圧迫骨折	肋骨骨折	大腿骨頸部骨折
1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	脳挫傷	外傷性脳出血	硬膜下血腫
1903	熱傷及び腐食	熱傷	第2度熱傷	手熱傷
1904	中毒	刺虫症	蜂刺症	食中毒
1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	打撲傷	結膜異物	捻挫
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用				
2101	検査及び診査のための保健サービスの利用者	検診	健康診断	胃癌検診
2102	予防接種	予防接種		
2103	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	妊娠	正常妊娠	多産婦
2104	歯の補てつ			
2105	特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者	抜釘	気管切開口に対する手当て	骨髄移植ドナー
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	白内障術後	ペースメーカー植え込み後	人工股関節置換術後
X X II. 特殊目的用コード				
2210	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	重症急性呼吸器症候群		
2220	その他の特殊目的用コード			
分類外				
9999	分類外	ICD-10及び疾病分類に該当のない疾病		